

INFO

主に情報確認や各種設定が行えます。

各種情報を確認する	207	電話をかける.....	217
情報の確認や設定をする	207	電話帳からかける.....	218
確認、設定できる種別について.....	207	よくかける電話番号からかける.....	218
ETC情報を確認する	208	履歴からかける.....	219
ETCとは.....	208	施設に登録された電話番号にかけると.....	219
案内表示について.....	208	電話がかかってくると.....	220
エンジンスイッチをONにしたとき.....	208	かかってきた電話にでるには.....	220
画面の表示について.....	208	音量を調整する.....	220
料金所を通過したとき.....	208	ダイヤルトーンを入力する.....	221
予告アンテナを通過したとき.....	208	通話画面を閉じる.....	221
ETCの履歴を確認する.....	209	電話を終了する.....	221
ETC車載器の情報を表示する.....	209	フロントカメラを使う	222
ETCカードの有効期限を表示する.....	209	表示内容について.....	222
ETC2.0サービス	210	カメラアイコンについて.....	222
ETC2.0サービスの概要.....	210	カメラ映像を表示する.....	223
ETC2.0サービスについて.....	210	フロントカメラのビューを切り換える.....	223
音声情報.....	210	ガイドラインの表示を切り換える.....	224
ITSスポット.....	210	シースルービューのカメラ映像を切り換える.....	224
アップリンク機能.....	210	リアカメラを使う	225
安全運転支援情報.....	211	表示内容について.....	225
渋滞回避支援.....	211	リアカメラの映像を表示する.....	226
本機の情報を確認する	212	リアカメラのビューを切り換える.....	226
		ガイドラインの表示を切り換える.....	226
		マルチビューカメラを使う	227
		表示するには.....	227
		フロントカメラ映像を表示する.....	227
		リアカメラ映像を表示する.....	227
		リアカメラdeあんしんプラス3を使う	228
		表示内容について.....	228
		後退出庫サポート.....	229
		後退出庫サポートのアイコンについて.....	229
		後退駐車サポート.....	230
		かんたん駐車ガイド.....	230
		まっすぐ駐車表示.....	230
		設定変更について.....	231
		後方死角サポート.....	231
		後方車両お知らせ機能.....	231
		後方死角サポート/後方車両お知らせ機能のアイコンについて.....	231
その他の機能を使う	213		
電話を使う	213		
電話画面を表示する.....	213		
携帯電話を接続する.....	213		
電話帳や履歴を同期する.....	214		
よくかける電話番号を登録する.....	215		
番号入力で登録する.....	215		
電話帳から登録する.....	216		
履歴から登録する.....	216		
よくかける電話番号を編集する.....	216		
名称や電話番号を編集する.....	216		
消去する.....	217		

パーキングセンサーを使う	232	ドライブレコーダーを使う (DRH-229ND)	245
表示内容について	232	録画の種類について	245
カメラ映像以外のとき	232	常時録画	245
カメラ映像 (リアカメラなど) のとき	233	手動録画	245
障害物を検知したときの表示について	234	後方車両検知	245
カメラについて	235	駐車時録画	245
カメラのガイドライン表示について	235	駐車時録画プラス	246
エアコン情報割込表示	236	ドライブレコーダーアイコンの種類	246
エアコン操作画面を表示する	236	手動録画を開始する	246
センター表示	236	オプションボタンからの操作	246
左右サイド表示	236	ショートカットメニューからの操作	246
車内PM2.5濃度を表示する	236	静止画を撮影する	247
後席会話サポート機能を使う	237	オプションボタンからの操作	247
後席会話サポートを開始する	237	ショートカットメニューからの操作	247
後席会話サポートを停止する	237	録画した動画 / 静止画を確認する	247
ドライブレコーダーを使う (DRH-204VD)	238	録画ファイルリストについて	248
録画の種類について	238	録画データの再生画面について	249
常時録画	238	録画データを消去する	250
手動録画	238	各リストのファイルをすべて消去する	250
駐車時録画	238	ファイルを1件消去する	250
駐車時録画プラス	239	保存フォルダへ移動する	251
ドライブレコーダーアイコンの種類	239	現在の映像を確認する	251
手動録画を開始する	239	ドライブレコーダーを設定する	251
オプションボタンからの操作	239	microSDカードをフォーマットする	251
ショートカットメニューからの操作	239	microSDカードを取り出す	251
静止画を撮影する	240	リア席モニターを使う (デジタル接続モデル)	252
オプションボタンからの操作	240	専用赤外線リモコンについて	252
ショートカットメニューからの操作	240	リア席モニターに表示できる映像	253
録画した動画 / 静止画を確認する	240	車両の取扱説明書を見る	254
録画ファイルリストについて	241	車両の取扱説明書を表示する	254
録画データの再生画面について	242	車両取扱説明書をインストール / 更新する	254
録画データを消去する	243		
各リストのファイルをすべて消去する	243		
ファイルを1件消去する	243		
保存フォルダへ移動する	243		
現在の映像を確認する	243		
ドライブレコーダーを設定する	244		
microSDカードをフォーマットする	244		
microSDカードを取り出す	244		
		Honda Total Care	255
		Honda Total Care とは	255
		Honda Total Care でできること	255
		Honda Total Care プレミアムとは	256
		Honda Total Care プレミアムのサービスのうち本機でできること	256
		Honda Total Care をご利用になる前に	257
		会員登録の流れ	257
		データ通信について	257
		テレマティクスユニットについて	257

Honda Total Careをご利用になる前に	258
会員登録の流れ	258
データ通信について	259
リンクアップフリー	259
インターネット・データ通信USB	259
本機をセットアップする	260
Honda Total Care	
画面について	261
表示内容について	262
インターネットナビ情報を確認する	263
インターネットナビ情報サービスを表示する	263
会員サイトとスマートフォンアプリについて	263
Honda Total Care会員の方	263
メッセージを確認する	264
交通情報を確認する	265
表示内容について	265
交通情報の表示	265
渋滞情報の表示	265
汎用道路情報の表示	265
防災情報の表示	266
情報を取得する	266
My スポットを利用する	267
My スポットに登録する	267
My スポットを表示する	267
My コースのルートを設定する	268
駐車場セレクトを使う	269
立ち寄り履歴 100 から探す	270
ウェザーを確認する	271
画面内容について	271
ウェザー情報を確認する	272
マルチインフォメーション	
ディスプレイの天気表示	272
緊急時のサポートについて	273
緊急サポートセンター	273
Honda JAF ロードサービスについて	273
緊急サポートを表示する	273
車内 Wi-Fi を使用する	274
Honda Total Care サービス更新	275
自動地図データ更新サービスについて	276
会員サービスの解約時について	276

地図データ更新サービスについて	277
無償地図更新サービス	277
有償地図更新サービス	277
地図更新サービスに関するご注意	277

本機の設定 278

設定を変更する	278
設定できる項目について	278
NAVI 設定	279
設定できる項目について	279
ナビ詳細設定	280
ルート	280
案内	282
地図	283
天気・防災	284
データ	284
VICS の設定	285
FM 選局	285
VICS 表示設定	285
ショートカットの設定	286
ETC2.0 の設定	286
自車位置の補正	287
自律学習データを消去する	287
現在地を修正する	288
NAVI 情報	289
確認できる項目について	289
VICS メニュー	289
測位情報	289
インターネットナビ図形情報	289
ドライブレコーダー情報	290
NaviCon 友達マップ	290
バージョン情報	290
AV 設定	291
設定できる項目について	291
音質の設定を変更する (Sound Settings)	292
イコライザー設定	294
ジャンルを選ぶ	294
イコライザーを調整する	294
音楽 CD の録音方法を変更する	295
自動録音について	295
手動録音について	295
シングル録音について	295

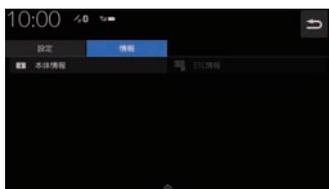
DVD ビデオの初期設定	296	テレビの設定	328
視聴制限のレベルを設定する	297	設定項目について	328
優先させる言語を変更する	298	視聴設定	329
情報設定	300	字幕音声設定	329
設定できる項目について	300	信号切換	329
電話の設定	301	受信機設定	330
ETCの設定	302	自動選局	330
Bluetooth/ インターナビ設定	303	イベントリレー	331
Bluetooth の設定	303	表示設定	331
設定画面の表示	304	スキャン設定	332
接続可能な Bluetooth 機器を		CH スキャン	332
検索して登録する	304	アンテナモード設定	332
Bluetooth 機器から		その他の設定	333
検索して登録する	305	画質を調整する	333
Bluetooth 機器を選択する/ 名称を変更する	306	RGB 画面の調整	333
Bluetooth 機器を消去する	307	映像画面の調整	334
本機の名称を変更する	307	画面の表示を消す	334
インターナビの設定	308		
設定画面の表示	308		
設定できる項目について	309		
インターナビの通信設定をする	310		
システム設定	311		
設定できる項目について	311		
セキュリティの設定	312		
ハードキー動作の設定	313		
ステアリングリモコン動作の設定	313		
時計の設定	315		
リアカメラの設定	316		
リアカメラの次回表示ビューを設定する	317		
ガイドラインを表示する	317		
パーキングセンサー表示設定	317		
フロントカメラの設定	318		
ガイドラインを表示する	318		
マルチビューカメラの設定	319		
メモリ初期化	320		
音量設定	321		
設定できる項目について	322		
iPod 利用設定	323		
ドライブレコーダーの設定	324		
設定できる項目について	325		
ナビ連動タイプ (DRH-204VD) の場合	325		
ナビ連動タイプ (DRH-229ND) の場合	326		

各種情報を確認する

情報の確認や設定をする

本体やETCなど各種情報の確認や設定ができます。

- 1 **HOME** キーを押す
HOME画面を表示します。
- 2 **設定/情報** → **情報** にタップする
- 3 確認、設定したい“情報”に
タップする



情報の確認、設定画面を表示します。

■ 確認、設定できる種別について

本体情報	本機各バージョンを確認できます。→「本機の情報を確認する」(P212)
ETC情報	ETCの履歴やETC車載器の情報を確認できます。→「ETC情報を確認する」(P208)

ETC 情報を確認する

ETCの使いかたについて説明します。

ETCとは

ETCとは、有料道路などにおけるノンストップ自動料金収受システム (Electronic Toll Collection System) のことです。

本機に別売のETC車載器またはETC2.0車載器を取り付けることで本機能をご利用になります。

- 有料道路などの料金所を通過する際に、一旦停止することなく自動的に通行料金の支払い手続きが可能になります。
- 料金所の出入り口で通行料金を音声で案内します。
- ETCの通行履歴を表示できます。

お知らせ

- 本機能をご利用いただくには、別売のETC車載器またはETC2.0車載器とETCカードが必要です。
- ETCカード未挿入やETC車載器またはETC2.0車載器の故障によるエラーが表示される場合がありますが、本機の故障ではありません。エラー内容を確認し車載器の取扱説明書に従って処置してください。
- ETCゲート、ETCカード未挿入お知らせアンテナもしくは予告アンテナを通過した場合に、料金案内図やお知らせなどを表示する場合があります。
- 料金所は名称で表示される場合と番号で表示される場合があります。
- 本機側でETC利用料金や利用履歴を表示できますが、必ずクレジットカード会社から発行される利用明細、またはETCマイレージサービスのユーザー登録時に受けることのできる照会サービスで確認してください。
- ETC車載器またはETC2.0車載器本体の詳細については、車載器の取扱説明書をご覧ください。

案内表示について

ETCカードの挿入案内や料金所を通過したときなどの案内表示について説明します。

■ **エンジンスイッチをONにしたとき**
エンジンスイッチをONにすると、ETCカードの使用可否を表示と音声でお知らせします。

アドバイス

- カード使用可否の案内は、[ETCの設定]の「カード入れ忘れ警告」で案内する/しないを選ぶことができます。
- 「音声案内」を[しない]に設定した場合でも、「カード入れ忘れ警告」を[する]に設定したときは案内を行います。
→「ETCの設定」(P302)

■ 画面の表示について

「カード挿入アイコン表示」を[する]に設定すると、画面の上部にETCカードの状態を表示します。→「ETCの設定」(P302)

	カード挿入
	カード未挿入
	カードの有効期限切れ、 カードエラー、車載器エラー

■ 料金所を通過したとき

料金所案内図が表示され、音声で料金案内を行います。



■ 予告アンテナを通過したとき

予告アンテナを通過したことを告げるテロップが表示されます。

予告アンテナ受信内容が表示され、音声でも案内が行われます。

ETCの履歴を確認する

全履歴情報画面を表示して確認できます。

注意

- 履歴読み込み中にETCカードを抜かないでください。通信エラーなどが発生します。

お知らせ

- ETCに関するエラー表示があった場合、ETCカードを正しくETC車載器に挿入するまでETC履歴の画面を表示できません。

アドバイス

- 履歴は最大100件まで新しいものから順に表示します。
- 料金は、-99,999円~999,999円まで表示できます。

1 **HOME** キーを押し、
設定/情報 にタップする

2 **情報** → **ETC情報** にタップする

3 **利用履歴** にタップする



全履歴情報画面を表示します。

ETC車載器の情報を表示する

本機に接続されているETC車載器またはETC2.0車載器の型名、型式登録番号、車載器管理番号を確認できます。

1 **HOME** キーを押し、
設定/情報 にタップする

2 **情報** → **ETC情報** にタップする

3 **車載器情報** にタップする



登録情報を表示します。

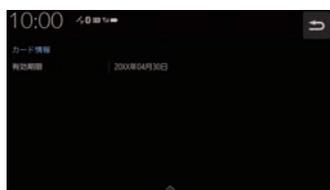
ETCカードの有効期限を表示する

ETCカードの有効期限を確認できます。

1 **HOME** キーを押し、
設定/情報 にタップする

2 **情報** → **ETC情報** にタップする

3 **カード情報** にタップする



ETCカードの有効期限を表示します。

ETC2.0サービス

別売のETC2.0車載器を本機に接続すると、さまざまな機能をご利用いただけます。

ETC2.0サービスの概要

専用狭域(きょういき)通信方式を用いて情報提供や料金決済などができるサービスのことです。

今後幅広いサービスが提供される予定です。本機に別売のETC2.0車載器を接続すると、交通情報などの表示や音声情報の案内が行われます。

お知らせ

- 本機能をご利用いただくには、別売のETC2.0車載器とETCカードが必要です。詳しくは、販売店にお問い合わせください。
- ETCカード未挿入やETC2.0車載器の故障によるエラーが表示される場合がありますが、本機の故障ではありません。エラー内容を確認し、ETC2.0車載器の取扱説明書に従って処置してください。
- 料金所は名称で表示する場合と番号で表示場合があります。
- 本機側でETC利用料金や利用履歴を表示できますが、必ずクレジットカード会社から発行される利用明細、またはETCマイレージサービスのユーザー登録時に受けることのできる照会サービスで確認してください。
- ETC2.0車載器本体の詳細については、ETC2.0車載器の取扱説明書をご覧ください。

ETC2.0サービスについて

今後、さまざまなサービスが始まる予定です。

お知らせ

- ETC2.0サービスは、一部開始されていない場合があります。
- 本機は情報接続サービス(道の駅における情報接続、SA・PAにおける情報接続など)には対応しておりません。

■ 音声情報

音声情報を受信すると音声で読み上げを行います。音声情報の配信状況によっては、音声情報の内容が変化する場合があります。

受信した音声情報を自動で読み上げないようにする場合は、[ETC2.0の設定]で「ETC2.0音声自動再生」を[しない]に設定します。

→「ETC2.0の設定」(P286)

■ ITSスポット

全国の高速度道路(走行路面上やサービスエリア)などに設置されているITSスポットと無線通信をして道路サービス情報などを利用できます。主なサービスとして、安全運転支援情報、渋滞回避支援情報、災害時支援情報が利用できます。

■ アップリンク機能

走行情報などをサービス事業者に提供し、より充実した道路交通情報や、安全運転支援情報の提供に役立ちます。

走行情報を提供しない場合は、[ETC2.0の設定]で「ETC2.0アップリンク」を[送信しない]に設定します。

→「ETC2.0の設定」(P286)

■ 安全運転支援情報

以下のような情報がリアルタイムに提供されます。
表示方法は「緊急情報の割り込み表示」(P98)
をご覧ください。

注意

- 安全運転支援情報は参考情報で、実際の交通状況とは異なる場合があります。必ず実際の交通状況を確認し、安全運転を心がけて走行してください。

お知らせ

- 状況によってはその他の情報が表示される場合があります。

■ 渋滞回避支援

広域な道路交通情報をリアルタイムに提供します。また、前方の渋滞状況の確認もできます。

前方の障害物情報



合流支援情報



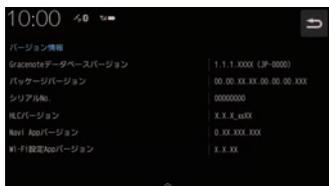
事故多発地点情報



本機の情報を確認する

本機各バージョンを確認できます。

- 1 **HOME** キーを押す
HOME画面を表示します。
- 2 **設定/情報** → **情報** に
タップする
- 3 **本体情報** にタップする



本機のバージョン情報画面を表示します。

その他の機能を使う

電話を使う

ハンズフリー電話の使いかたについて説明します。

警告



禁止

- 運転中は運転中に携帯電話を手に持って使用しない。
走行中に携帯電話を手に持って使用することは法律で禁止されています。また、事故の原因になります。
- 携帯電話を放置しない。
停車したときやカーブを曲がるときに携帯電話が足下に転がりブレーキペダルなどの下に入り込むと運転の妨げとなり交通事故の原因となります。



必ず行う

- ご使用になる前に、安全な場所に車を止めた状態で、着信音量、受話音量、送話音量の確認を行ってください。
事故の原因となることがあります。
[音量設定]で適度な音量に設定し、ご使用ください。
→「設定できる項目について」(P322)
音量が大きすぎたり、小さすぎたりすると運転中の意識がそれ、事故の原因となり危険です。

お知らせ

- ハンズフリー電話を使用するときの通話料はお客さまのご負担となります。
- 本機で表示できない文字列は記号(例：細長い四角形)で表示されますが故障ではありません。(絵文字や特殊文字など)

電話画面を表示する

電話帳や発信履歴を利用して電話をかけることができる電話画面を表示します。

- 1 **HOME** キーを押す
HOME 画面を表示します。

- 2 **電話** にタップする



電話画面を表示します。

携帯電話を接続する

本機と携帯電話は、Bluetooth 機能を使用して接続します。

- 1 電話画面を表示する (→P213)

携帯電話を接続していないときは、電話番号入力画面を表示します。

- 2 **接続設定** にタップする

以降、接続のしかたについては「Bluetooth 機器を選択する/名称を変更する」(P306)をご覧ください。

以降の操作方法については、接続が完了している状態を説明しています。

お知らせ

- Bluetooth 接続ができる携帯電話が必要です。
- ご利用の携帯電話の取扱説明書に従って操作してください。
- 最新の接続確認結果については、弊社ホームページをご覧ください。

電話帳や履歴を同期する

Bluetoothで接続している携帯電話の電話帳や履歴を本機で表示し、利用できます。ここでは、携帯電話の電話帳や履歴の同期設定を行います。

お知らせ

- 携帯電話の機種によって同期が正常に行われない場合があります。PBAPに対応していない携帯電話は、電話帳との同期できません。
- 同期する際に、携帯電話側で同期の確認画面が表示される場合や設定が必要な場合があります。携帯電話側の操作については、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
- 電話帳や履歴の同期が完了するまで2分程度かかることがあります。
- 電話帳は最大2000件、発信/着信/不在着信はそれぞれ最大20件まで同期することが可能です。ただし、携帯電話の登録件数および性能によって変化します。

1 電話画面を表示する (→P213)

2 **電話帳** または **発着信履歴** に タップする

PBAP非対応の携帯電話は、[発着信履歴]にタップしてください。
電話帳画面または発着信履歴画面を表示します。

3 タイプ別の操作を行う

PBAP対応の場合



[同期する]にタップしてください。

PBAP非対応の場合



[表示する]にタップしてください。

この画面で[同期しない]または[表示しない]になっていた場合は、すでに同期(表示)されているので本操作は必要ありません。
[同期しない]または[表示しない]にタップすると、同期(表示)しない設定に変更されます。

▼
同期が開始され、Bluetoothで接続されている携帯電話の電話帳または履歴を本機に表示します。

アドバイス

- 同期後、携帯電話の電話帳を編集しても、リアルタイムに本機側へ反映されません。携帯電話の情報を最新にするには、[同期しない]→[同期する]にタップして、再度読み込んでください。
- PBAP非対応の携帯電話を本機へ接続したとき、履歴は本機と接続中に発着信したものをだけを表示します。

よくかける電話番号を登録する

リストによくかける電話番号をまとめておくことができます。

1 電話画面を表示する (→P213)

2 「登録番号」にタップする

登録番号画面を表示します。

3 いずれかの「未登録」にタップする



「未登録」以外の名称にタップすると、電話をかける操作となります。



登録方法の選択画面を表示します。

アドバイス

- 登録番号（よくかける電話番号）は接続した携帯電話に紐づいて登録します。別の携帯電話を接続した場合は、その携帯電話で登録した登録番号が表示されます。
- 登録番号（よくかける電話番号）は最大20件まで登録できます。

■ 番号入力で登録する

名称や電話番号を直接入力して登録します。

1 登録方法の選択画面 (P215) で、

「直接情報を入力」にタップする

登録番号の登録画面を表示します。

2 「名称」のボタンにタップする



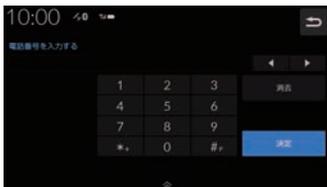
3 登録したい「名称」を入力/編集し、

「確定」にタップする

4 「電話番号」のボタンにタップする

5 登録したい「電話番号」を入力/編集し、

「決定」にタップする



6 **「決定」**にタップする

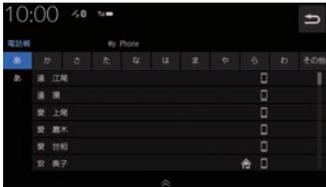
登録が完了し、元の画面に戻ります。

■ 電話帳から登録する

Bluetoothで接続している携帯電話の電話帳を利用して登録します。

- 1 登録方法の選択画面 (P215) で、**電話帳から登録** にタップする
電話帳画面を表示します。

- 2 登録したい“リスト”にタップする



登録番号の登録画面を表示します。
以降の操作は、「番号入力で登録する」(P215)の手順2以降と同様に操作し、登録を完了させてください。

■ 履歴から登録する

Bluetoothで接続している携帯電話の発着信履歴を利用して登録します。

- 1 登録方法の選択画面 (P215) で、**発着信履歴から登録** にタップする
発着信履歴画面を表示します。

- 2 登録したい“リスト”にタップする



登録番号の登録画面を表示します。
以降の操作は、「番号入力で登録する」(P215)の手順2以降と同様に操作し、登録を完了させてください。

よくかける電話番号を編集する

登録済みの登録番号を編集、消去することができます。

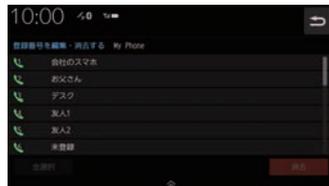
アドバイス

- [HOME] キー→[設定/情報]→[情報設定]→[登録番号の編集]にタップしても編集、消去ができます。

- 1 電話画面を表示する (→P213)

- 2 **登録番号** にタップする
登録番号画面を表示します。

- 3 **編集・消去** にタップする



登録情報を編集する画面を表示します。

■ 名称や電話番号を編集する

登録済みの名称や電話番号を編集します。

- 1 登録情報を編集する画面 (P216) を表示する

- 2 編集したい“リスト”にタップする

すでに情報が登録されているリストにタップすると、登録番号の登録画面が表示されます。「番号入力で登録する」(P215)の手順2以降と同様に操作し、編集してください。「未登録」のリストにタップすると、新しく登録する操作となり、登録方法の選択画面を表示します。「よくかける電話番号を登録する」(P215)と同様に操作してください。

■ 消去する

登録済みの情報を消去します。

1 登録情報を編集する画面 (P216) を表示する

2 消去したいリストの“チェックボックス”をタップし、選択する



アドバイス

- [全選択]にタップすると、すべての登録情報を選択できます。
- [全解除]にタップすると、選択状態をすべて解除できます。

3 [消去] にタップする

4 再度、[消去する] にタップする



選択したリストの消去が完了します。

電話をかける

電話番号を入力して電話をかけます。

注意

- なるべく走行中の通話は控え、安全な場所に停車してから使用してください。

1 電話画面を表示する (→P213)

2 [番号入力] にタップする

3 “電話番号”を入力する



アドバイス

- [*+] または [#P] にロングタップ (P29) すると、「+」または「P」を入力できます。
- 誤入力した場合は、◀ または ▶ で位置を選び、[消去]にタップして消去します。
- 電話 (Android スマートフォン) に複数の通話アプリが存在する場合、電話側に確認画面が表示されますので、使用するアプリを選択してください。一定時間選択されない場合、Bluetooth 接続が解除されます。
- [リダイヤル]にタップすると、前回かけた電話番号に電話をかけることができます。

4 “オフフックアイコン”にタップする



電話がかかります。

■ 電話帳からかける

電話帳を使用して電話をかけることができます。

1 電話画面を表示する (→P213)

2 電話帳 にタップする

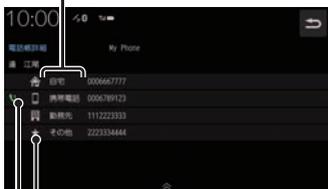
3 かけたい“相手” にタップする



電話帳詳細画面を表示します。

4 かけたい“番号” にタップする

カテゴリー名



カテゴリーアイコン
登録番号アイコン

電話がかかります。

■ よくかける電話番号からかける

登録番号を使用して電話をかけることができます。

1 電話画面を表示する (→P213)

2 登録番号 にタップする

3 かけたい“相手” にタップする



電話がかかります。

アドバイス

- 登録番号（よくかける電話番号）に登録した電話番号が、電話帳にある場合、発信確認画面に表示される名称は、電話帳に登録されている名称が表示されます。



■ 履歴からかける

発信・着信履歴および不在着信を使用して電話をかけることができます。

お知らせ

- ・ 非通知設定の場合は着信履歴から電話をかけられません。
- ・ 本機で記憶している着信・発信履歴を使用します。

アドバイス

- ・ 発信・着信・不在着信の履歴は、各項目最大20件ずつです。

1 「発信履歴」にタップする

2 かけたい“履歴”にタップする



すべて	すべての履歴をリスト表示します。
発信履歴	発信した履歴で絞り込まれたリストを表示します。 ( で表示されたリスト)
着信履歴	着信した履歴で絞り込まれたリストを表示します。 ( で表示されたリスト)
不在着信	不在着信の履歴で絞り込まれたリストを表示します。 ( で表示されたリスト)

電話がかかります。

■ 施設に登録された電話番号にかける

検索した施設に電話番号の情報がある場合は、その電話番号に電話をかけることができます。

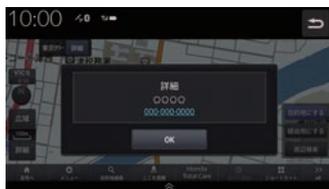
お知らせ

- ・ 検索した施設などに電話番号の情報がなければ電話をかけることはできません。

1 電話をかけたい“場所”を探す

→「目的地を検索する」(P74)

2 「詳細情報」にタップする



3 “電話番号”にタップする

電話がかかります。

電話がかかってくると

着信音がなり、着信中の画面が表示されます。



お知らせ

- 着信時、携帯電話の着信音が取得できた場合は、携帯電話の着信音が鳴ります。取得できなかった場合は、本機が用意した着信音が鳴ります。(いずれも車両のスピーカーから鳴ります。)

かかってきた電話にできるには

1 [応答] にタップする



通話できます。

アドバイス

- 運転中など、通話できない状況では [拒否] にタップすることで通話を拒否できます。

■ 音量を調整する

通話時などに、車両スピーカーから聞こえる受話音量を調整できます。

1 [-] または [+] にタップし調整する



受話音量を調整します。

アドバイス

- 着信時にこの操作を行うと着信音量の変更が行えます。
- 着信音量、受話音量、送話音量は [音量設定] の「○○音量」であらかじめ設定できます。→「[音量設定](#)」(P322)
- 本機に接続している携帯電話および通話相手の電話機によって、受話音量、送話音量に差が生じる場合があります。
- [ミュート] にタップすると、通話相手に車両側の音声が届かないようにし、遮断することができます。
- [電話転送] にタップすると、Bluetooth 接続されている携帯電話で直接通話することができます。本機のハンズフリー機能に戻す場合は、[ハンズフリー] にタップします。

■ ダイヤルトーンを入力する

通話中にダイヤルトーンを入力できます。音声ガイダンスなどの番号入力時に使用します。

1 **トーン** にタップする

2 入力したい“番号”、“記号”を入力する

[0]～[9]、[*]、[#]が入力できます。

ダイヤルトーンの入力(送信)が完了します。

アドバイス

- 走行中はダイヤルトーンの入力はできません。

■ 通話画面を閉じる

通話画面を閉じて元の画面に戻ります。

1 **閉じる** にタップする



元の画面に戻ります。

アドバイス

- 再度通話画面を表示したい場合は、**通話中** にタップします。または、HOMEメニュー (P37) から[電話]にタップしてください。

■ 電話を終了する

通話を終了します。

1 **通話終了** にタップする



通話が終了します。

フロントカメラを使う

別売のフロントカメラが接続されている場合、ディスプレイにフロントカメラ映像を表示できます。

お知らせ

- 詳しくは、別売のフロントカメラの取扱説明書をご覧ください。
- ビュー切替やガイドライン表示は、対応しているフロントカメラを接続している場合に可能です。
- カメラ映像は低速走行時に切り換えることができます。
→「フロントカメラの設定」(P318)

表示内容について

ワイドビューの場合



ノーマルビューの場合



- ワイドビューに切り換えます。
- ノーマルビューに切り換えます。
- シースルービューに切り換えます。
ステアリングとインパネの透過映像をカメラ映像上に表示します。
- ④ ガイドライン(目安線)** ※1
車両の幅や距離の目安となる線です。

お知らせ

- ガイドラインは表示する/表示しないを設定できます。
→「ガイドラインの表示を切り換える」(P224)
- シースルービューでは、表示するカメラ映像を「ノーマル」または「ワイド」に設定できます。
→「フロントカメラの設定」(P318)
- シースルービューではガイドラインを表示できません。

※1 ガイドラインは説明のイメージです。
車種によって異なります。

■ カメラアイコンについて

現在地画面 (P53) にアイコンを表示できます。
→「フロントカメラの設定」(P318)
「自動表示モード」の設定によって、表示色が異なります。

 (緑色)	自動表示する(車速連動または登録地点連動)
 (灰色)	自動表示しない

カメラ映像を表示する

フロントカメラを接続すると  キー（オプションボタン）にカメラ切替機能が設定されます。

1 キーを押す

▼
カメラ映像に切り換わります。再度、 キーを押すと、元の画面に戻ります。

お知らせ

- 高速走行時に  キーを押した場合、カメラ映像に切り換わりません。低速走行または停止状態で  キーを押した場合、カメラ映像に切り換わります。

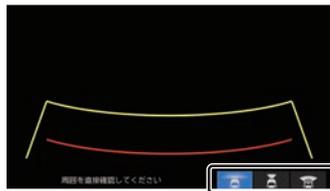
アドバイス

-  キーを押してもカメラ映像に切り換わらない場合は、「オプションボタンを設定する」(P40) で設定できます。

フロントカメラのビューを切り換える

3ビュー対応のフロントカメラを接続している場合に、ノーマルビュー、ワイドビュー、シースルービューを切り換えます。

1 切り換えたい“ビュー”にタップする

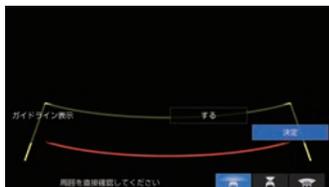


▼
選んだビューに切り換わります。

ガイドラインの表示を切り換える

ガイドライン表示に対応したフロントカメラを接続している場合に、ガイドラインの表示する/しないを設定できます。ただし、シースルービューを表示中は、ガイドラインの表示設定ができません。

1 画面にタップする



2 「ガイドライン表示」の **する** / **しない** にタップする

タップするたびに[する]/[しない]が切り換わります。

3 **決定** にタップする

アドバイス

- 「フロントカメラの設定」からでも設定できます。
→「ガイドラインを表示する」(P318)

シースルービューのカメラ映像を切り換える

シースルービューを表示中にカメラ映像を「ノーマル」または「ワイド」に設定できます。

1 画面にタップする



2 「シースルービュー切替」の **ノーマル** / **ワイド** にタップする

タップするたびに[ノーマル]/[ワイド]が切り換わります。

3 **決定** にタップする

アドバイス

- シースルービューではガイドラインを表示できません。

リアカメラを使う

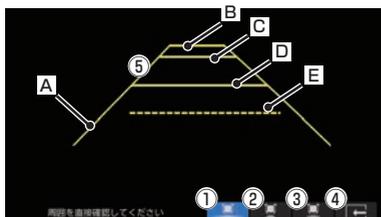
標準装備または別売のリアカメラが接続されている場合、ディスプレイにリアカメラ映像を表示できます。

お知らせ

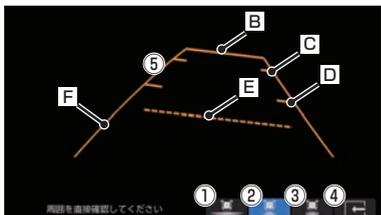
- ビュー切り換えは、リアワイドカメラを接続している場合に可能です。
- ダイナミックガイドライン表示は、車両の装備やグレードが対応している必要があります。
- リアカメラについて詳しくは、標準装備または別売のリアカメラの取扱説明書をご覧ください。

表示内容について

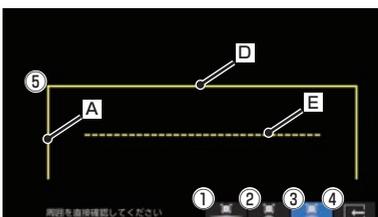
ノーマルビューおよびワイドビューの場合



ノーマルビュー+ ダイナミックガイドラインの場合



トップダウンビューの場合



分割ビューの場合



※ トップダウンビュー表示中はダイナミックガイドラインを表示できません。

- ① ワイドビューに切り換えます。
- ② ノーマルビューに切り換えます。
- ③ トップダウンビューに切り換えます。
- ④ 分割ビューに切り換えます。
- ⑤ **ガイドライン(目安線)** ※1
車両の幅や距離の目安となる線です。
[A]: 車両側面から約25cmの目安
[B]: リアバンパーから約3mの目安
[C]: リアバンパーから約2mの目安
[D]: リアバンパーから約0.5mまたは1mの目安(車種により異なります)
[E]: テールゲート開閉可能な目安

[E]: ダイナミックガイドライン
ハンドルを大きく切ったときに、ガイドライン表示がダイナミックガイドラインに切り換わります。ダイナミックガイドラインは、今のハンドル位置のまま後退した場合の予測進路を示します。ハンドルの角度に連動してガイドラインが変形します。

⑥ 車両前方の注意表示

⑦ 車両後方の注意表示

お知らせ

- ガイドラインは表示する/表示しないを設定できます。

→「ガイドラインの表示を切り換える」
(P226)

※1 ガイドラインは説明のイメージです。
車種によって異なります。

リアカメラの映像を表示する

1 車のセレクトレバーを リバースに入れる

カメラ映像に切り換わります。
リバース以外に入れると、元の画面に戻ります。

アドバイス

- リアワイドカメラを接続している場合、カメラ映像に切り換えたとき、どのビューで表示するかを設定できます。
→「リアカメラの次回表示ビューを設定する」(P317)
- 前回のリアカメラ映像(ラスト画面)がトップダウンビューの場合、設定したビューで表示します。
ただし、車両の切り返しなど本機の電源を切らずに、かつ10km/hを超えた走行をしていない場合は、設定したビューに切り換わりません。

リアカメラのビューを切り換える

リアワイドカメラを接続している場合に、ワイドビュー、ノーマルビュー、トップダウンビューを切り換えることができます。

1 切り換えたい“ビュー”に タップする



選んだビューに切り換わります。

ガイドラインの表示を切り換える

リアカメラにガイドライン表示する/しないを設定できます。

1 画面にタップする



2 「ガイドライン表示」または「ダイナミックガイドライン表示」の [する] / [しない] にタップする

タップするたびに[する]/[しない]が切り換わります。

3 [決定] にタップする

アドバイス

- 「リアカメラの設定」からでも設定できます。
→「ガイドラインを表示する」(P317)

LXM-237VFLi | LXM-237VFNi

マルチビューカメラを使う

マルチビューカメラシステムが接続されている場合、ディスプレイにマルチビューカメラ映像を表示できます。

お知らせ

- マルチビューカメラシステムの操作方法などについては、車両の取扱説明書をご覧ください。

表示するには

■ フロントカメラ映像を表示する

マルチビューカメラを接続すると  キー（オプションボタン）にカメラ切換機能が設定されます。

1 キーを押す

▼
フロントカメラ映像に切り換わります。再度、 キーを押すと、元の画面に戻ります。

アドバイス

-  キーを押してもカメラ映像に切り換わらない場合は、「オプションボタンを設定する」(P40) で設定できます。

■ リアカメラ映像を表示する

1 車のセレクトレバーを リバースに入れる

▼
リアカメラ映像に切り換わります。
リバース以外に入れると、元の画面に戻ります。

リアカメラ de あんしんプラス 3 を使う

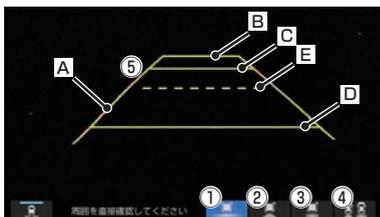
リアカメラ de あんしんプラス 3 に対応したリアカメラと専用ユニットが接続されている場合、下記の機能を利用できます。詳しくは、別売のリアカメラ de あんしんプラス 3 の取扱説明書をご覧ください。

注意

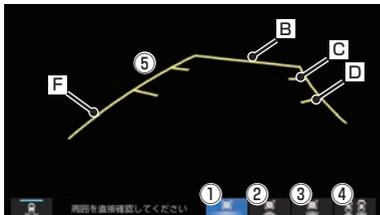
- このシステムは、後退時や走行中の後方確認などをサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。
- 後退時や走行時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。状況によっては、検知できない可能性があるため、ブザーや画面のみを頼って走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。

表示内容について

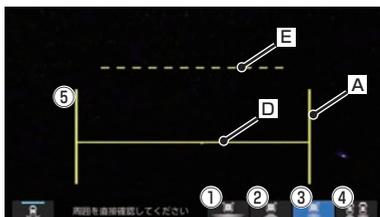
ノーマルビューおよびワイドビューの場合



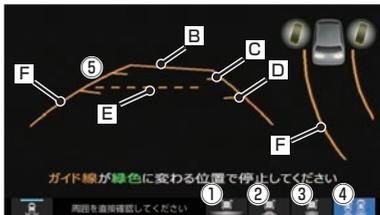
ノーマルビュー+ ダイナミックガイドラインの場合



トップダウンビューの場合



ダブルビューの場合



※ トップダウンビュー表示中はダイナミックガイドラインを表示できません。

- ワイドビューに切り換えます。
- ノーマルビューに切り換えます。
- トップダウンビューに切り換えます。
- ダブルビューに切り換えます。

- ガイドライン(目安線)** ※1
車両の幅や距離の目安となる線です。
[A]: 車両側面から約 25cm の目安
[B]: リアバンパーから約 3m の目安

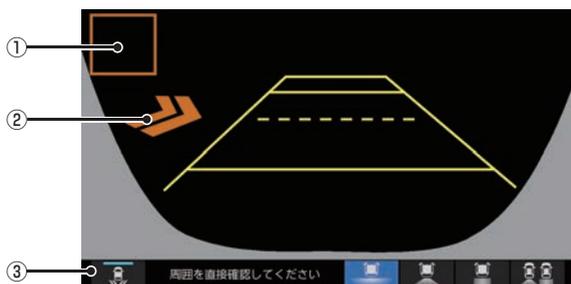
- [C]: リアバンパーから約 2m の目安
- [D]: リアバンパーから約 0.5m または 1m の目安 (車種により異なります)
- [E]: テールゲート開閉可能な目安
- [F]: ダイナミックガイドライン
ハンドルを大きく切ったときに、ガイドライン表示がダイナミックガイドラインに切り換わります。ダイナミックガイドラインは、今のハンドル位置のまま後退した場合の予測進路を示します。ハンドルの角度に連動してガイドラインが変形します。

※ 1 ガイドラインは説明のイメージです。
車種によって異なります。

後退出庫サポート

駐車場などから後退で出庫するときのサポート機能です。

リアカメラの映像をもとに車両後方の左右から接近する他の車両や人などを検知し、運転者にお知らせします。→「リアカメラを使う」(P225)



- ① **接近物**
接近物に枠を表示します。(ワイドビューの場合のみ)
- ② **接近矢印表示**
後方に接近物を検知すると「>>」を表示します。
- ③ **後退出庫サポートアイコン**
タップするたびに後退出庫サポートのON/OFFが切り換わります。

■ **後退出庫サポートのアイコンについて**
リアカメラの設定 (P316) で、設定を [する] にしている場合、アイコンが表示されます。アイコンにタップすると、サポート機能のON/OFFを切り換えることができます。



後退出庫サポート

ON時：アイコンが緑色、OFF時：アイコンが灰色

※ アイコンが  (橙色) の場合は、故障しています。Honda 販売店にご相談ください。

お知らせ

- リアカメラが汚れている場合、汚れアイコンが表示されます。汚れているとサポート機能が動作しません。エンジンスイッチをOFFにしてから、水を含ませた柔らかい布などでリアカメラの汚れを拭き取ってください。

 : 汚れアイコン

後退駐車サポート

車を後退で駐車するときに、リアカメラの画面をもとに車両後方の駐車枠を検知し、自車と駐車枠のスレ(角度差)の目安をお知らせします。

■ かんたん駐車ガイド

駐車枠を検知すると、駐車をサポートするガイダンスと後退位置予測線を表示します。後退完了位置予測線は、ハンドルの角度に応じて位置が変わります。また、予測線の位置により色が変わります。



① 後退位置予測線

緑色のときに、ハンドル角度を維持してバックすることで駐車枠のほぼ中央に車両を駐車することができます。

橙色：予測線の位置が駐車枠の中央から左右にずれている

緑色：予測線の位置が駐車枠のほぼ中央

② メッセージ

メッセージに従いハンドルを操作してください。

■ まっすぐ駐車表示

駐車枠を検知すると、自車の進路と駐車枠との角度のズレに応じてガイドラインの色が変わります。



① ガイドライン

(ズレ小) 緑色⇄水色⇄青色(ズレ大)

赤色：駐車枠が検出できない状態です。

② メッセージ

駐車枠のほぼ中心に駐車できるハンドル角度になると点灯します。

■ 設定変更について

後退駐車サポートの使用する/使用しないや、かんたん駐車ガイド、まっすぐ駐車表示の切り換えは「リアカメラの設定」(P316)を参照してください。

後方死角サポート

隣接する車線後方の検知エリアに他の車両がいることを検知すると、運転者にお知らせします。走行速度が一定値以下、またはセレクトレバーがリバースの場合は警告しません。

警告レベル低



警告レベル低ではマーク表示で警告します。

-  : 左隣の車線で他車が走行中
-  : 右隣の車線で他車が走行中
-  : 両隣の車線で他車が走行中

警告レベル高



警告レベル高では警告レベル低時にウィンカーを作動させた場合に警報音と画面表示で警告します。

警告レベル高では両隣の車線で他車が走行していても片方のみ警告表示します。

後方車両お知らせ機能

車両後方の検知エリアに他の車両がいると、運転者にお知らせします。

走行速度が一定値以下、またはセレクトレバーがリバースの場合はお知らせしません。



音声と  マーク表示で警告します。

後方死角サポート / 後方車両お知らせ機能のアイコンについて

リアカメラの設定 (P316) で設定を [する] にしている場合、各アイコンが表示されます。各アイコンにタップすると、サポート機能の ON/OFF を切り換えることができます。

	後方死角サポート
	後方車両お知らせ機能

ON時：アイコンが緑色、OFF時：アイコンが灰色

※ 緑色のアイコンに斜め線が表示されているときは、ONになっていますが走行速度が一定値以下のため、警告またはお知らせをしない状態であることを示します。

※ アイコンが 、 (橙色) の場合は、故障しています。Honda 販売店にご相談ください。

お知らせ

- リアカメラが汚れている場合、汚れアイコンが表示されます。汚れているとサポート機能が動作しません。エンジンスイッチを OFF にしてから、水を含ませた柔らかい布などでリアカメラの汚れを拭き取ってください。

 : 汚れアイコン

パーキングセンサーを使う

車両周囲の障害物をセンサーで検知すると、本機の画面で注意を促す表示を行います。詳しくは、パーキングセンサーの取扱説明書をご覧ください。※¹

※¹ 標準装備のパーキングセンサー装着車は、車両の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 標準装備または別売のパーキングセンサーの接続が必要です。
- 車両の装備やグレードがパーキングセンサー連動に対応している必要があります。

表示内容について

■ カメラ映像以外のとき



① 車両前方の注意表示

- : 左前方
- : 真ん中左前方
- : 真ん中右前方
- : 右前方

② 消去

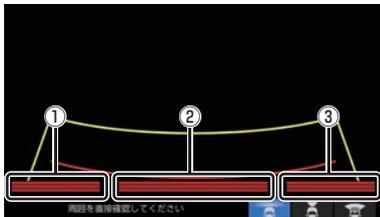
パーキングセンサー画面を消去します。

アドバイス

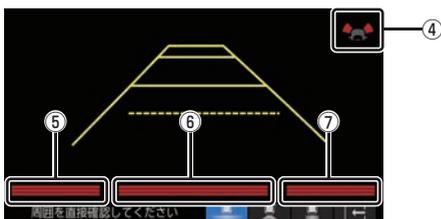
- [パーキングセンサーの設定]の「パーキングセンサー表示割り込み」で[しない]に設定すると、カメラ映像以外のときに表示されるイラストとメッセージを表示しないようにすることができます。
→「システム設定」(P311)

■ カメラ映像(リアカメラなど)のとき
障害物を検知すると、カメラ映像に注意表示
をします。

フロントカメラ映像画面



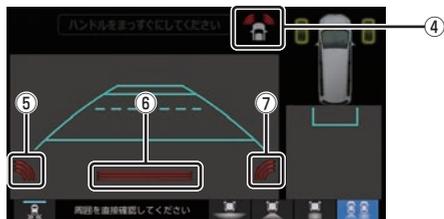
リアカメラ映像画面



リアカメラ映像画面(分割ビュー)



リアカメラdeあんしんプラス3に対応したリ
アカメラと専用ユニットが接続されている場合



- ① 左前方の注意表示
- ② 真ん中前方の注意表示
- ③ 右前方の注意表示
- ④ 車両前方の注意表示
- ⑤ 左後方の注意表示
- ⑥ 真ん中後方の注意表示
- ⑦ 右後方の注意表示
- ⑧ 車両後方の注意表示

 : 左前方
 : 右前方

 : 左後方
 : 真ん中左後方
 : 真ん中右後方
 : 右後方

■ 障害物を検知したときの表示について

カメラ映像以外のとき

障害物との距離	ブザー音の間隔	インジケータ			
		左前方	真ん中左前方	真ん中右前方	右前方
障害物なし	—	—	—	—	—
最遠方	長い	—	 :黄色1本	 :黄色1本	—
遠方	短い	 :橙色1本	 :橙色2本	 :橙色2本	 :橙色1本
中間	非常に短い	 :橙色2本	 :橙色3本	 :橙色3本	 :橙色2本
近接	連続	 :赤色3本	 :赤色4本	 :赤色4本	 :赤色3本

カメラ映像のとき

障害物との距離	ブザー音の間隔	インジケータ	
		左前方、右前方 左後方、右後方	真ん中左前方、真ん中右前方 真ん中左後方、真ん中右後方
障害物なし	—	—	—
最遠方	長い	—	黄色(点滅)
遠方	短い	橙色(点滅)	橙色(点滅)
中間	非常に短い		
近接	連続	赤色(点滅)	赤色(点滅)

※ パーキングセンサーの装着個数は機種によって異なります。

カメラについて



- **カメラの映像は、注意義務を免除または軽減するものではありません。**
カメラが装着されていない場合と同様に周囲の安全を自分の目で確認しながら運転してください。
- カメラが映し出す範囲には限界があります。ガイドラインは車幅や距離間隔を補うための目安です。実際の周りの状態を直接目で確認してご使用ください。
- カメラの映像は広角レンズを使用しているため、実際の距離と間隔が異なります。
- リアカメラの映像は鏡像です。(車両のバックミラーやサイドミラーで見たときと同じ左右を反転した映像です。)
- 夜間または暗所などの状態により、カメラの映像が見えない(見えにくい)ことや画質が低下する場合があります。
- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなる場合があります。
- カメラは、レンズの結露防止のため防滴密封構造となっています。カメラ本体のネジを緩めたり、分解したりすることは絶対にしないでください。防滴性能の劣化をまねき、故障などの原因となります。
- レンズ前面のカバーが汚れていると鮮明な映像が得られません。水滴、雪、泥などが付着したときは、水を含ませた柔らかい布などで拭き取ってください。ゴミなど付いた状態で乾いた布などで強くこするとレンズカバーに傷が付くことがあります。
- 高圧洗車をする場合は、カメラの周囲部に直接水をかけないでください。水が入り、カメラレンズに結露が発生、故障、火災、感電の原因となります。
- カメラ部は精密機械のため、強い衝撃を与えないでください。故障、破損して火災、感電の原因となります。

カメラのガイドライン表示について

- 必要なガイドラインはHonda販売店で設定されます。設定の変更などについては、Honda販売店にご相談ください。
- ガイドライン(P222,P225)の距離は、車種によって異なります。
- ガイドラインは、実際の車幅、距離間隔と異なる場合があります。
- 次のようなときは、ガイドラインと実際の路面上の距離、障害物との距離に誤差が生じます。
 - 勾配の急な坂道などが後方にあり、路面に対して車両が傾いているとき
 - 搭乗人数や積載量などにより、車両が傾いているとき
- ガイドラインは路面上の距離を示す目安となりますので、画面に立体物が映し出された場合は実際の距離感とは異なります。

エアコン情報割込表示

エアコン操作画面を表示する

エアコンを操作すると画面上部に設定内容、操作内容を表示します。画面表示は一定時間エアコン操作をしないと消えます。



車内PM2.5濃度を表示する

PM2.5センサーが接続されている場合、車内のPM2.5濃度を本機に表示できます。



お知らせ

- [設定]をタップすると空気清浄作動時の清浄化速度を設定できます。

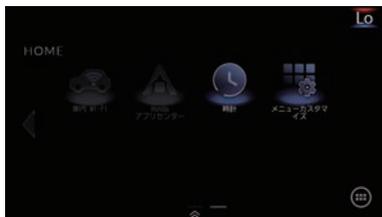
センター表示

画面上部にエアコンの操作内容と設定内容を表示します。



左右サイド表示

左側に助手席側、右側に運転席側の操作内容と設定内容を表示します。



お知らせ

- シートの温度設定情報も表示されます。
- エアコン操作画面表示中に画面をタップするとエアコン情報の表示を消すことができます。

LXM-237VFLi | LXM-237VFNI

後席会話サポート機能を使う

本機のマイクに向かって発話した声を後席スピーカーから出力させることができます。

後席の人の声を前席スピーカーから出力させることはできません。

後席会話サポート機能を使用中は、オーディオの音量がしぼられます。

後席会話サポートを開始する

1 “後席会話サポート”のアイコンにタップする



本機のマイクに向かって発話してください。後席の方がマイクの声聞き取りにくい場合は、音量を調整してください。

→「音量設定」(P321)

お知らせ

- 車内の環境によっては声にエコーがかかったような状態で聞こえる場合があります。

後席会話サポートを停止する

1 “後席会話サポート”のアイコンにタップする



後席会話サポートが停止します。

	後席会話サポート動作中
	後席会話サポート停止中

ドライブレコーダーを使う (DRH-204VD)

別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の接続が必要です。ドライブレコーダー本体の動作について詳しくは、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 録画データの確認や編集（P240～P243）はドライブレコーダーの録画が一時停止し、オーディオがOFFになります。[現在地]キーなどを押してドライブレコーダー画面を終了すると、録画を再開しオーディオがONになります。

録画の種類について

ドライブレコーダーの録画には、「常時録画」、「手動録画」、「駐車時録画」および「駐車時録画プラス」の4種類があります。また、静止画を撮影することができます。録画された動画/静止画はドライブレコーダーに挿入されたmicroSDカードに記録されます。

お知らせ

- 録画された動画は、標準/長時間モードともに約2分ずつを1ファイルに保存します。
- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量が少なくなると、動画ファイルを録画日の古い順に上書きします。（急加速/急減速を検知した記録がある場合は上書きされません。ただし、空き容量が少ない状態で急加速/急減速を新たに検知した場合は、古い順に上書きをする場合があります。）
- 「駐車時録画」および「駐車時録画プラス」は、車両のバッテリー状態および検知頻度に応じて、エンジン始動に支障がないように安全機能が働き、録画を停止する場合があります。

■ 常時録画

車のエンジンスイッチをアクセサリまたはONにしている間、ドライブレコーダーは常時録画を行います。

アドバイス

- ドライブレコーダーの動画および静止画再生中や、ドライブレコーダーの設定などをしているときは録画が停止します。録画中/録画停止中はステータスバーに表示されるアイコンで確認してください。

■ 手動録画

ナビゲーションを操作して録画を行います。手動録画した動画は上書きされません。

お知らせ

- 手動録画の録画時間は、手動録画を開始した約12秒前から20秒間です。手動録画が終了すると常時録画に戻ります。
- 上書き保存設定が「ON」のときは各録画で設定している録画可能件数になると古いファイルから上書きします。上書きしないように「OFF」にすることもできます。別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。

■ 駐車時録画

エンジンスイッチOFF後、降車時開始時間設定の設定時間後に最大約30分間録画します。

お知らせ

- 降車時開始時間設定については、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ：DRH-204VD）の取扱説明書をご覧ください。

■ 駐車時録画プラス

エンジンスイッチ OFF後、降車時開始時間設定の設定時間後に衝撃を検知すると、約1分間(検知して約4秒後から約1分間)録画します。

お知らせ

- 上書き保存設定が「ON」のときは各録画で設定している録画可能件数になると古いファイルから上書きします。上書きしないように「OFF」にすることもできます。別売のドライブレコーダー(ナビ連動タイプ:DRH-204VD)の取扱説明書をご覧ください。
- 降車時開始時間設定については、別売のドライブレコーダー(ナビ連動タイプ:DRH-204VD)の取扱説明書をご覧ください。

■ ドライブレコーダーアイコンの種類

ステータスバーに以下のアイコンが表示されます。



	常時録画中
	手動録画中
	録画停止中

■ 手動録画を開始する

■ オプションボタンからの操作

1 キーを長押しする

手動録画を開始します。

再度、 キーを長押しすると手動録画の録画時間が20秒延長されます。

■ ショートカットメニューからの操作

あらかじめショートカットメニューに[ドライブレコーダー動画録画]を登録しておく必要があります。

→「ショートカットメニュー」(P40)

1 現在地画面で **ショートカット** → **ドライブレコーダー動画録画** にタップする

手動録画を開始します。

再度タップすると手動録画の録画時間が20秒延長されます。

静止画を撮影する

■ オプションボタンからの操作

あらかじめ、オプションボタンに[ドライブレコーダー静止画撮影]を設定しておく必要があります。→「オプションボタンを設定する」(P40)

1 キーを押す

静止画を撮影します。

■ ショートカットメニューからの操作

あらかじめショートカットメニューに[ドライブレコーダー静止画撮影]を登録しておく必要があります。

→「ショートカットメニュー」(P40)

1 現在地画面で **ショートカット** → **ドライブレコーダー静止画撮影** にタップする

静止画を撮影します。

録画した動画 / 静止画を確認する

ドライブレコーダーが録画したデータを確認します。

1 **HOME** キーを押す

HOME 画面を表示します。

2 **ドライブレコーダー情報** にタップする



3 **再生** にタップする



4 確認したい“ファイルの種類”にタップする



5 リストから確認したい“録画ファイル”にタップする

6 **再生** にタップする



録画データの再生画面を表示します。

■ 録画ファイルリストについて



① ファイルの種類

動画リスト / 静止画リストを切り換えます。

② 保存フォルダ

保存フォルダに移動した動画リストを表示します。

③ 録画ファイルの年月日、時刻

録画した年月日、時刻を表示します。

④ 録画種別アイコン

録画の種類を表示します。

-  : 手動録画したファイル
-  : 急加速 / 急減速情報のあるファイル
-  : 高速道路での合流地点情報のあるファイル
-  : 駐車時録画プラスのファイル

⑤ ▲, ▼

リストを前に進めたり戻したりできます。

⑥ ↶

1つ前の画面に戻ります。

⑦ 録画件数

録画件数を表示します。

⑧ 全表示

すべての動画をリスト表示します。

⑨ 手動録画

表示中のリストを手動録画の動画のみにします。

⑩ 再生

選択している録画ファイルを再生します。

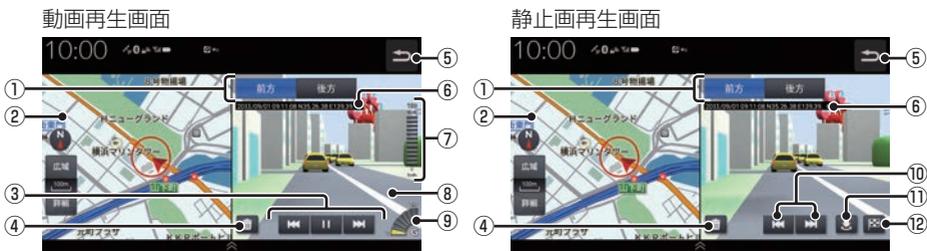
⑪ 保存

選択している動画ファイルを保存フォルダに移動します。

⑫ 全削除

リストに表示している録画ファイルをすべて消去します。

■ 録画データの再生画面について



① 前方、後方

別売の後方録画カメラ装着車の場合に表示します。

タップした方向の録画映像を表示します。

② 録画場所の地図

③ ⏮, ⏪, ⏩, ⏭

動画ファイルの早送り / 早戻し、一時停止 / 再生をします。

④ 🗑

再生中の録画ファイルを消去します。

⑤ 🏠

録画ファイルのリスト画面に戻ります。

⑥ 録画情報

録画時の日時、位置情報を表示します。

⑦ 録画時点の車の走行速度

⑧ 録画映像

タップすると全画面表示になります。

⑨ 録画時点の車の加速 / 減速レベル

録画時の加速 / 減速レベルを表示します。表示更新は約 1 秒間に 1 回のため実際の車の加速 / 減速レベルとは異なる場合があります。

⑩ ⏮, ⏭

前後の録画ファイルを再生します。

⑪ 📍

撮影場所を地点登録します。

⑫ 🎯

撮影場所を目的地に設定します。

お知らせ

- 表示される走行速度や加速 / 減速レベルは目安です。
- 情報が記録できなかった場合、映像が全画面で表示されたり、各情報（加速 / 減速レベルなど）や 📍、🎯 が非表示になったりすることがあります。

録画データを消去する

各リストの全消去、再生中ファイルの1件消去ができます。

■ 各リストのファイルをすべて消去する

1 消去したい“リスト”を表示する

[動画]、[静止画]、[保存フォルダ]のいずれかにタップします。

→「録画した動画/静止画を確認する」
(P240)

2 全削除 にタップする



3 はい にタップする

リストのファイルをすべて消去します。

アドバイス

- ファイルを全消去しているときに他の画面に変更した場合は消去を中断します。

■ ファイルを1件消去する

1 消去したい“ファイル”を再生する

→「録画した動画/静止画を確認する」
(P240)

2 罫 にタップする



3 はい にタップする

再生中のファイルを消去します。

保存フォルダへ移動する

録画した動画ファイルを「保存フォルダ」に移動します。

アドバイス

- 保存フォルダへ移動できるのは動画のみです。
- 保存フォルダへ移動した動画ファイルは自動削除されなくなります。
- 保存フォルダには最大20ファイルまで移動できます。
- 保存フォルダへの移動は本機で行ってください。

1 動画リストを表示する

→「録画した動画/静止画を確認する」
(P240)

2 移動したい動画ファイルを選択し、保存 にタップする



3 はい にタップする

選択したファイルが保存フォルダに移動します。

現在の映像を確認する

ドライブレコーダーが録画する映像を確認できます。

走行中は映像を表示しません。

1 HOME キーを押す

HOME 画面を表示します。

2 ドライブレコーダー情報 にタップする

3 カメラモニター にタップする

ドライブレコーダーのカメラ映像を表示します。

お知らせ

- 現在の映像を表示しているときは、カメラ映像の音声は出力されません。

ドライブレコーダーを設定する

ドライブレコーダーの設定はドライブレコーダーにmicroSDカードを挿入している状態で行ってください。

設定内容については「[ドライブレコーダーの設定](#)」(P324)を参照してください。

microSDカードをフォーマットする

ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードをフォーマットします。

1 HOME キーを押す

HOME画面を表示します。

2 **ドライブレコーダー情報** にタップする

3 **設定** にタップする

4 「SDカードのフォーマット」の

× にタップする

5 **はい** にタップする

▼
microSDカードのフォーマットを開始します。フォーマット中は車のエンジンスイッチをOFFにしないでください。

microSDカードを取り出す

ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードを取り出すために、以下の操作をしてください。

以下の操作を行わず、microSDカードを取り出すとファイルが壊れる場合があります。

1 **HOME** キーを押す

HOME画面を表示します。

2 **ドライブレコーダー情報** にタップする

3 **SDカード取り出し** にタップする

4 **はい** にタップする

▼
ドライブレコーダーからmicroSDカードを取り出すことができます。

ドライブレコーダーを使う (DRH-229ND)

別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-229ND) の接続が必要です。ドライブレコーダー本体の動作について詳しくは、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-229ND) の取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 録画データの確認や編集中 (P247 ~ P251) はドライブレコーダーの録画が一時的に停止し、オーディオがOFFになります。[現在地] キーなどを押してドライブレコーダー画面を終了すると、録画を再開しオーディオがONになります。

録画の種類について

ドライブレコーダーの録画には、「常時録画」、「手動録画」、「後方車両検知」、「駐車時録画」および「駐車時録画プラス」の5種類があります。また、静止画を撮影することができます。録画された動画/静止画はドライブレコーダーに挿入されたmicroSDカードに記録されます。

お知らせ

- 録画された動画は標準モードで約40秒、長時間モードで約50秒ずつを1ファイルに保存します。
- 録画を継続するため、ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードの空き容量が少なくなると、動画ファイルを録画日の古い順に上書きします。
- 「駐車時録画」および「駐車時録画プラス」は、車両のバッテリー状態および検知頻度に応じて、エンジン始動に支障がないように安全機能が働き、録画を停止する場合があります。

■ 常時録画

車のエンジンスイッチをアクセサリまたはONにしている間、ドライブレコーダーは常時録画を行います。

アドバイス

- ドライブレコーダーの動画および静止画再生中や、ドライブレコーダーの設定などをしていているときは録画が停止します。録画中/録画停止中はステータスバーに表示されるアイコンで確認してください。

■ 手動録画

ナビゲーションを操作して録画を行います。手動録画した動画は古い順に上書きします。詳細については別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-229ND) の取扱説明書をご覧ください。

■ 後方車両検知

常時録画または手動録画継続中に、ナビゲーションの「後方車両お知らせ機能」で後方車両を検知したときに録画を行います。
→「リアカメラの設定」(P316)

■ 駐車時録画

エンジンスイッチOFF後、降車時開始時間設定の設定時間後に最大約30分間録画します。

お知らせ

- 降車時開始時間設定については、別売のドライブレコーダー (ナビ連動タイプ: DRH-229ND) の取扱説明書をご覧ください。

■ 駐車時録画プラス

エンジンスイッチ OFF 後、降車時開始時間設定の設定時間後に衝撃を検知すると、約 1 分間（検知して約 4 秒後から約 1 分間）録画します。

お知らせ

- 降車時開始時間設定については、別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ:DRH-229ND）の取扱説明書をご覧ください。

ドライブレコーダーアイコンの種類

ステータスバーに以下のアイコンが表示されます。



	常時録画中
	手動録画中
	録画停止中

お知らせ

- ドライブレコーダーとの通信に時間がかかるため、アイコンの表示は実際のドライブレコーダーの状態とずれる場合があります。

手動録画を開始する

■ オプションボタンからの操作

1 キーを長押しする

▼
手動録画を開始します。

■ ショートカットメニューからの操作

あらかじめショートカットメニューに[ドライブレコーダー動画録画]を登録しておく必要があります。

→「ショートカットメニュー」(P40)

1 現在地画面で **ショートカット** → **ドライブレコーダー動画録画** に タップする

▼
手動録画を開始します。

静止画を撮影する

■ オプションボタンからの操作

あらかじめ、オプションボタンに[ドライブレコーダー静止画撮影]を設定しておく必要があります。→「オプションボタンを設定する」(P40)

1 キーを押す

静止画を撮影します。

■ ショートカットメニューからの操作

あらかじめショートカットメニューに[ドライブレコーダー静止画撮影]を登録しておく必要があります。

→「ショートカットメニュー」(P40)

1 現在地画面から **ショートカット** → **ドライブレコーダー静止画撮影** にタップする

静止画を撮影します。

録画した動画 / 静止画を確認する

ドライブレコーダーが録画したデータを確認します。

1 **HOME** キーを押す

HOME画面を表示します。

2 **ドライブレコーダー情報** にタップする



3 **再生** にタップする



4 確認したい“ファイルの種類”に タップする



5 リストから確認したい“録画ファイル”に タップする

6 **再生** にタップする



録画データの再生画面を表示します。

■ 録画ファイルリストについて



① ファイルの種類

動画リスト / 静止画リストを切り換えます。

② 保存フォルダ

保存フォルダに移動した動画リストを表示します。

③ 録画ファイルの年月日、時刻

録画した年月日、時刻を表示します。

④ 録画種別アイコン

録画の種類を表示します。

-  : 手動録画したファイル
-  : 急加速 / 急減速情報のあるファイル
-  : 高速道路での合流地点情報のあるファイル
-  : 駐車時録画 プラスのファイル
-  : 後方車両検知情報のあるファイル

⑤ ▲, ▼

リストを前に進めたり戻したりできます。

⑥ ◀

1つ前の画面に戻ります。

⑦ 録画件数

録画件数を表示します。

⑧ 全表示

すべての動画をリスト表示します。

⑨ 手動録画

表示中のリストを手動録画の動画のみにします。

⑩ 再生

選択している録画ファイルを再生します。

⑪ 保存

選択している動画ファイルを保存フォルダに移動します。

⑫ 全削除

リストに表示している録画ファイルをすべて消去します。

■ 録画データの再生画面について



① 前方，後方，車内

後方/車内録画カメラ装着車の場合に表示します。

タップした方向の録画映像を表示します。

② 録画場所の地図

③ 録画映像

タップすると全画面表示になります。

④ ⏮，▶，⏸，⏭

動画ファイルの早送り/早戻し、一時停止/再生をします。

⑤ 🗑

再生中の録画ファイルを消去します。

⑥ ↶

録画ファイルのリスト画面に戻ります。

⑦ 録画時点の車の走行速度

⑧ 録画情報

録画時の日時、位置情報を表示します。

⑨ 録画時点の車の加速/減速レベル

録画時の加速/減速レベルを表示します。表示更新は約1秒間に1回のため実際の車の加速/減速レベルとは異なる場合があります。

⑩ ⏮，⏭

前後の録画ファイルを再生します。

⑪ 📍

撮影場所を地点登録します。

⑫ 🎯

撮影場所を目的地に設定します。

お知らせ

- 表示される走行速度や加速/減速レベルは目安です。
- 情報が記録できなかった場合、映像が全画面で表示されたり、各情報(加速/減速レベルなど)や📍、🎯が非表示になったりすることがあります。

録画データを消去する

各リストの全消去、再生中ファイルの1件消去ができます。

■ 各リストのファイルをすべて消去する

1 消去したい“リスト”を表示する

[動画]、[静止画]、[保存フォルダ]のいずれかにタップします。

→「録画した動画/静止画を確認する」
(P247)

2 全削除 にタップする



3 はい にタップする

リストのファイルをすべて消去します。

アドバイス

- ファイルを全消去しているときに他の画面に変更した場合は消去を中断します。

■ ファイルを1件消去する

1 消去したい“ファイル”を再生する

→「録画した動画/静止画を確認する」
(P247)

2 罫 にタップする



3 はい にタップする

再生中のファイルを消去します。

アドバイス

- 後方/車内録画カメラ装着車の場合、ファイルを消去しても後方または車内の同時刻に記録された録画ファイルはドライブレコーダーのmicroSDカード内に残ります。(リストには表示されません。)

すべてのファイルを削除するには、ドライブレコーダーの設定画面からSDカードのフォーマットを行ってください。→「ナビ連動タイプ (DRH-229ND) の場合」(P326)

保存フォルダへ移動する

録画した動画ファイルを「保存フォルダ」に移動します。

アドバイス

- 保存フォルダへ移動できるのは動画のみです。
- 保存フォルダへ移動した動画ファイルは自動削除されなくなります。
- 保存フォルダには最大20ファイルまで移動できます。
- 保存フォルダへの移動は本機で行ってください。

1 動画リストを表示する

→「録画した動画/静止画を確認する」
(P247)

2 移動したい動画ファイルを選択し、「保存」にタップする



3 「はい」にタップする

選択したファイルが保存フォルダに移動します。

現在の映像を確認する

ドライブレコーダーが録画する映像を確認できます。

走行中は映像を表示しません。

1 HOME キーを押す

HOME画面を表示します。

2 「ドライブレコーダー情報」にタップする

3 「カメラモニター」にタップする

ドライブレコーダーのカメラ映像を表示します。

お知らせ

- 現在の映像を表示しているときは、カメラ映像の音声は出力されません。

ドライブレコーダーを設定する

ドライブレコーダーの設定はドライブレコーダーにmicroSDカードを挿入している状態で行ってください。

設定内容については「[ドライブレコーダーの設定](#)」(P324)を参照してください。

microSDカードをフォーマットする

ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードをフォーマットします。

1 HOME キーを押す

HOME画面を表示します。

2 「ドライブレコーダー情報」にタップする

3 「設定」にタップする

4 「SDカードのフォーマット」の「×」にタップする

5 「はい」にタップする

microSDカードのフォーマットを開始します。フォーマット中は車のエンジンスイッチをOFFにしないでください。

microSDカードを取り出す

ドライブレコーダーに挿入しているmicroSDカードを取り出すために、以下の操作をしてください。

以下の操作を行わず、microSDカードを取り出すとファイルが壊れる場合があります。

1 HOME キーを押す

HOME画面を表示します。

2 「ドライブレコーダー情報」にタップする

3 「SDカード取り出し」にタップする

4 「はい」にタップする

ドライブレコーダーからmicroSDカードを取り出すことができます。

リア席モニターを使う (デジタル接続モデル)

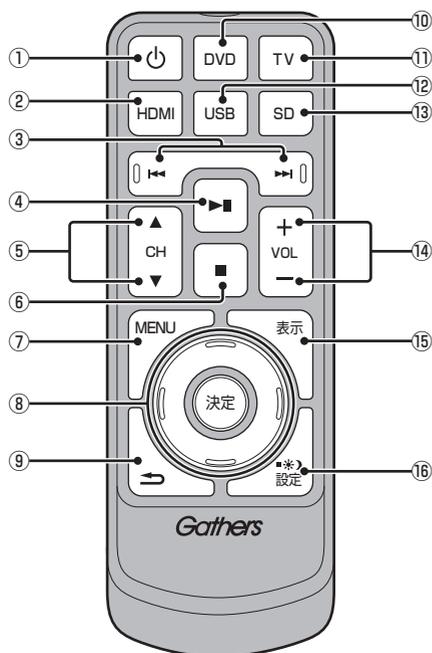
リア席モニターでは、専用の赤外線リモコンで本機のオーディオ操作をすることができます。

専用赤外線リモコンについて

リア席モニターを経由して操作を行いますので、リア席モニターの受光部に向けて操作をしてください。再生可能なAUDIOソースが本機に挿入または接続されていない場合は、操作が無効となります。

お知らせ

- リモコン操作の反応に時間がかかる場合があります。
- DVDビデオ再生時、メディアによっては左右に黒い帯が表示される場合があります。メディアによるものなので故障ではありません。



- ① **電源** キー
リア席モニターの電源をON/OFFします。
- ② **HDMI** キー
HDMI再生画面を表示します。
- ③ **◀▶** キー
チャプターやプリセットCH、ファイル、トラックの選択ができます。長押しすると、早送り/早戻しやシークができます。
- ④ **⏸** キー
一時停止/再生ができます。
- ⑤ **CHの ▲、▼** キー
チャプターやプリセットCH、ファイル、トラックの選択ができます。長押しすると、早送り/早戻しやシークができます。
- ⑥ **■** キー
DVDの停止ができます。
- ⑦ **MENU** キー
DVDのメニュー画面を表示します。
- ⑧ **▲、▼、◀、▶、決定** キー
DVDのメニュー画面を操作します。
- ⑨ **⌂** キー
リア席モニターの設定画面で1つ前の画面に戻ります。
- ⑩ **DVD** キー
DVD-Video/VRを再生します。
- ⑪ **TV** キー
TVを表示します。
- ⑫ **USB** キー
USBデバイスの動画を再生します。
- ⑬ **SD** キー
SDカードの動画を再生します。
- ⑭ **VOLの +、-** キー
オーディオ機能の音量を調節します。ただし、オーディオ音声のミュート中は、音量の調節ができません。
- ⑮ **表示** キー
TVのCH情報を表示します。
- ⑯ **設定** キー
リア席モニターの画面設定が行えます。詳細は、リア席モニターの取扱説明書をご確認ください。

リア席モニターに表示できる映像

各種AVソースのうち動画再生ソースの映像を表示できます。

- DVD
- TV
- 動画ファイル (SD/USB)
- HDMI

アドバイス

- ドライブレコーダーの映像、Apple CarPlay、Android Autoの映像は表示できません。
- リア席モニターは映像出力のみです。ソース選択や画面の操作を行うことはできません。

LXM-237VFLi | LXM-237VFNi

車両の取扱説明書を見る

車両の取扱説明書を本機で閲覧できます。

車両の取扱説明書を表示する

1 HOME キーを押す

HOME 画面を表示します。

2 取扱説明書 にタップする



車両の取扱説明書を表示します。

アドバイス

- 閲覧できるのは「車両取扱説明書」であり、本機の取扱説明書は閲覧できません。
- 車両取扱説明書はバージョンにより記載内容が異なる場合があります。

車両取扱説明書をインストール/更新する

テレマティクスユニットで通信できる場合、車両取扱説明書のインストールと更新が行えます。

お知らせ

- テレマティクスユニットで通信できる必要があります。→「テレマティクスユニットについて」(P257)
- 車両取扱説明書のインストールまたは更新が可能な場合、お知らせアイコンで通知します。

1 通知が配信されると・・・



画面上部に「お知らせアイコン」を表示します。

2 “お知らせアイコン” にタップする

取扱説明書をインストールまたは更新可能な通知を選択するとバージョン画面を表示します。

3 インストールまたは更新したい「項目」にタップする

4 更新 にタップする

車両取扱説明書のインストールまたは更新を開始します。

アドバイス

- バージョン画面で選択していない項目は通知が配信されません。

Honda Total Care

Honda Total Care とは

日々のドライブやメンテナンス、急な困りごとなど様々なカーライフシーンをサポートします。



■ Honda Total Care でできること

例)

- メッセージを確認する
- インターナビ情報を確認する
- 交通情報を確認する
- ウェザーを確認する
- My スポットを登録/表示する
- 駐車場セレクトを使う
- 立ち寄り履歴 100 から探す

詳しくは、Honda Total Careのホームページをご覧ください。
<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

LXM-237VFLi | LXM-237VFNi

Honda Total Care プレミアムとは

カーライフサポートサービス「Honda Total Care」を、Honda CONNECTの技術を活用してさらに進化させた、Honda CONNECT搭載車オーナー向けのサービスです。

■ Honda Total Careプレミアムのサービスのうち本機でできること

例)

- 自動地図更新サービス
- 車内Wi-Fi

ご利用には、Honda Total Careにご加入頂いた後、Honda Total Care プレミアムのお申込みが必要です。

→「Honda Total Careをご利用になる前に」
(P257)

詳しくはHonda Total Careプレミアムのホームページをご確認ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/>

LXM-237VFLi | LXM-237VFNI

Honda Total Care を ご利用になる前に

Honda Total Careの各種サービスをご利用になるには、会員登録(無料)が必要です。

会員登録の流れ

お客さま

Honda Total Care の会員申込
(申し込み専用のタブレット端末申し込み
または登録申込書)

Honda 販売店

申し込みの内容をもとに
インターナビ情報センターへ登録

インターナビ情報センター

「登録完了のご案内」を発行

Honda 販売店

本機のセットアップ

サービスをご利用いただけます。

会員登録(無料)の手続きについて

会員登録はHonda販売店(Honda Cars店、ホンダカーズ・ユーセレクト(U-Select)店)で承ります。

登録後、インターナビ情報センターから「登録完了のご案内」を発行します。必ず、「登録完了のご案内」をHonda販売店からお受け取りください。

本機のセットアップについて

Honda販売店にて、Honda Total Careをご利用できるように本機のセットアップをさせていただきます。

お知らせ

- 中古などで本製品を入手された方も、最寄りのHonda販売店(Honda Cars店、ホンダカーズ・ユーセレクト(U-Select)店)で会員登録手続きを承ります。Honda Total Careの基本会員の入金、会費などは不要です。
- Honda Total Careのサービスを受けるには、お客さまの個人情報の登録が必要となります。そのため、本製品を譲渡する場合は、個人情報を消去する必要があります。個人情報の消去は、Honda販売店へご依頼ください。

データ通信について

本機でHonda Total Careのサービスを利用するには、インターナビ情報センターへデータ通信を行う必要があります。

■ テレマティクスユニットについて

本車両には通信システムを組み合わせることで情報サービスを提供するテレマティクスユニットが搭載されています。本機でHonda Total CareおよびHonda Total Careプレミアムのサービスを利用するにあたり、テレマティクスユニット(TCU)に接続してデータ通信を行います。

Honda Total Care を ご利用になる前に

Honda Total Care の各種サービスをご利用になるには、会員登録（無料）と本機のセットアップが必要です。

会員登録の流れ

お客さま

Honda Total Care の会員申込
(申し込み専用のタブレット端末申し込み
または登録申込書)



Honda 販売店

申し込みの内容をもとに
インターナビ情報センターへ登録



インターナビ情報センター

「登録完了のご案内」を発行



Honda 販売店

本機のセットアップ
・リンクアップフリーの接続設定



サービスをご利用いただけます。

会員登録（無料）の手続きについて

会員登録はHonda販売店（Honda Cars 店、ホンダカーズ・ユーセレクト（U-Select）店）で承ります。

Honda Total Care の会員登録時に必要事項を記入してください。

登録後、インターナビ情報センターから「登録完了のご案内」を発行します。必ず、「登録完了のご案内」をHonda販売店からお受け取りください。

本機のセットアップについて

Honda販売店にて、Honda Total Care をご利用できるように本機のセットアップをさせていただきます。

お知らせ

- ・中古などで本製品を入手された方も、最寄りのHonda販売店（Honda Cars 店、ホンダカーズ・ユーセレクト（U-Select）店）で会員登録手続きを承ります。Honda Total Care の基本会員の入会金、会費などは不要です。
- ・Honda Total Care のサービスを受けるには、お客さまの個人情報の登録が必要となります。そのため、本製品を譲渡する場合は、個人情報を消去する必要があります。個人情報の消去は、Honda販売店へご依頼ください。

データ通信について

本機でHonda Total Careのサービスを利用するには、インターナビ情報センターへデータ通信を行う必要があります。

■ リンクアップフリー

リンクアップフリーとは、本機とHonda Total Care 情報センターとの間で行うデータ通信を無料で提供するサービスです。

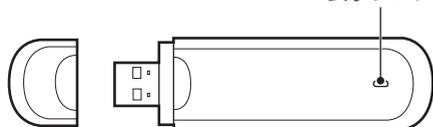
- ・リンクアップフリーを接続してお使いいただくには、車検時にHonda販売店で更新手続きをしていただく必要があります。Honda販売店以外で車検を受けられた場合は、別途更新手数料がかかります。詳しくは、Honda販売店にお問い合わせください。
- ・リンクアップフリーは、Hondaが指定する通信事業者のデータ通信サービスを利用し、Hondaがお客さまにインターナビシステムのデータ通信を所定の条件下で無料提供するものです。本サービスの提供期間や通信品質については、Hondaはその責任を負うものではありません。

■ インターナビ・データ通信USB

リンクアップフリーを利用するには「インターナビ・データ通信USB (リンクアップフリーの専用通信機器)」を本機のインターナビUSBコードと接続し、正しく設定されている必要があります。

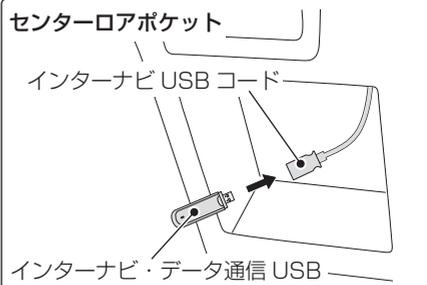
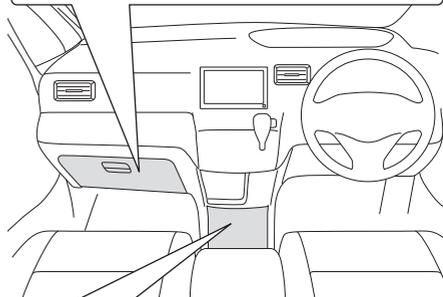
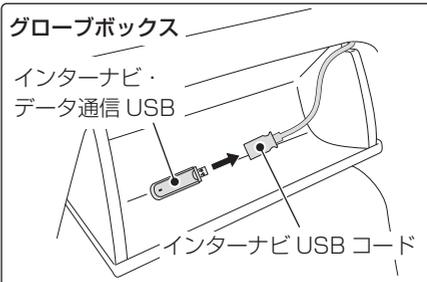
接続先のインターナビUSBコードは、車種により接続箇所が異なります。グローブボックスまたはセンターロアポケットなどにあります。

表示ランプ



インターナビ・データ通信USB※1

※1 インターナビ・データ通信USBの形状は車種により異なります。



表示ランプについて

ランプの状態	電波の状態
青点灯	電波強、通信中
緑点灯	電波弱、通信中
赤点灯	USIMエラー
黄点灯	電波サーチ
青点滅	電波強、待ち受け
緑点滅	電波弱、待ち受け
赤点滅	圏外
消灯	非装着、非供給

次のページにつづく

お知らせ

- 通信の特性上、高速での移動中や基地局からの距離、電波をさえぎるものなどにより通信ができない場合があります。
- 接続する際は、必ずインターナビUSBコードに接続してください。オーディオのUSB接続ケーブルに接続しても、リンクアップフリーの機能をご利用いただけません。

注意

- インターナビ・データ通信USBを他の車両、ナビゲーションシステム、その他の電子機器に接続してもデータ通信を行うことができません。接続した結果、インターナビ・データ通信USBや接続した機器に不具合が生じても、補償の対象となりません。
- インターナビUSBコードに他のUSB機器を接続しないでください。故障の原因となります。
- 車内高温時の故障や盗難を避けるため、インターナビ・データ通信USBを車内に放置しないでください。

本機をセットアップする

セットアップはHonda販売店にて行います。

1 インターナビ通信設定画面の手順に従ってセットアップを行う

→「インターナビの通信設定をする」
(P310)

Honda Total Care 画面について

交通情報や天気情報など、各サービスを確認することができます。

1 現在地画面で Honda Total Care に タップする



Honda Total Care 画面を表示します。

アドバイス

- HOME 画面 (P37) の [Honda Total Care] にタップすることでも Honda Total Care 画面を表示できます。



① Myスポット

Myスポットに登録した地点一覧を表示します。

→「Myスポットを表示する」(P267)

② 交通情報

交通情報センターが提供する交通情報を確認することができます。

→「交通情報を確認する」(P265)

③ メッセージセンター

Hondaからのお知らせなどを確認することができます。

→「メッセージを確認する」(P264)

④ ウェザー

気象情報を確認することができます。

→「ウェザーを確認する」(P271)

⑤ Myコース

Myコースに登録したルートを表示します。

→「Myコースのルートを設定する」(P268)

⑥ ⓘ

地図データの更新や製品に関する重要な情報を受信すると表示します。

⑦ 駐車場セレクト

条件を設定して駐車場を探すことができます。

→「駐車場セレクトを使う」(P269)

⑧ Honda Total Care プレミアム^{※1}

Honda Total Care プレミアムの申込/解約をすることができます。

→「Honda Total Care プレミアムとは」(P256)

⑨ 立ち寄り履歴 100

過去立ち寄った場所を表示します。

→「立ち寄り履歴 100から探す」(P270)

※1 [LXM-237VFLi]、[LXM-237VFNi] のみの機能です。

アドバイス

- 各種サービス情報は、インターナビの提供サービスに伴い、変更される場合があります。

インターネットナビ情報を確認する

インターネットナビの各種サービスを確認することができます。

インターネットナビ情報サービスを表示する

1 現在地画面で

Honda Total Care に
タップする



Honda Total Care 画面を表示します。

2 確認したい“サービス”にタップする

選択したサービスの確認ができます。

会員サイトとスマートフォンアプリについて

会員サイト以外にも、スマートフォン向けアプリもあります。燃費履歴やメンテナンス時期などの情報サービスを無料で利用できます。

お知らせ

- インターネットに接続できる環境が必要です。
- 利用時の通信費はお客さまのご負担となります。
- ホームページの内容は予告なく変更されることがあります。

■ Honda Total Care 会員の方

Honda Total Care 会員サイト (PC)

Honda Total Care のホームページからログインすることで利用できます。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

スマートフォンアプリ

2つのアプリから利用できます。

Honda Total Care 会員サイト (アプリ)



給油記録や燃費履歴、車の消耗品の交換時期などを確認することができます。

internavi POCKET (一部有料)



出発推奨時刻や到着予想時刻などドライブ前のルートを確認できるナビアプリケーションです。詳しくは、Honda Total Care のホームページをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

お知らせ

- はじめてログインする場合は、ログインID/パスワードに、仮IDと仮パスワードを入力してログインしてください。「仮ID」は「車台番号」を入力、「仮パスワード」は「Honda Total Care 会員番号の下6桁」となっております。Honda Total Care 会員番号は会員申込時にお渡しする会員申込書に記載されています。

メッセージを確認する

地図データの更新や製品に関する重要な情報などを確認します。

1 現在地画面で

Honda Total Care に
タップする

2 **メッセージセンター** にタップする



3 確認したい“リスト”にタップする



お知らせの内容を表示します。

アドバイス

- [未読のみ表示]にタップすると未読メッセージをリストの先頭に並べます。
- [未読読み上げ]にタップすると未読メッセージを音声で読み上げます。
- HOME画面 (P37) の [Honda Total Care] にタップすることでも Honda Total Care 画面を表示できます。

交通情報を確認する

交通情報センターが提供する交通情報を確認することができます。

フローティングカー情報について

全国の会員から取得した走行経路、所要時間などの走行データをフローティングカー情報といいます。インターナビ情報センターは、これらの走行データ（フローティングカー情報）およびVICS情報を統合して交通情報として提供しています。

- ・フローティングカー情報は、30分以内に同じ道路を走行したデータがある場合はその情報を提供します。無い場合は、過去の同時間帯のデータを統計処理した情報を提供します。
- ・フローティングカー情報は、すべての道路を対象とするものではありません。
- ・提供いただいたフローティングカー情報は、提供いただいたお客さまを特定できない形式で処理/保存します。

表示内容について

■ 交通情報の表示

下記内容が地図上に表示されます。

渋滞情報	渋滞・混雑の状況を点線で表示確認できます。
汎用道路情報	道路の情報を表示します。

■ 渋滞情報の表示

赤色(点線)	渋滞
橙色(点線)	混雑
黄色(点線)	規制
青色(点線)	順調

アドバイス

- ・縮尺が10m～1kmのときに表示します。
- ・渋滞情報は表示する/しないを設定できます。→「VICSの設定」(P285)

■ 汎用道路情報の表示

緑色(点線)	通行可能
灰色(点線)	経路計算対象外
ピンク色(点線)	インターナビおすすめ情報

アドバイス

- ・縮尺が10m～1kmのときに表示します。

■ 防災情報の表示

防災情報

取得した交通情報に防災情報が含まれている場合、画面に表示します。



アドバイス

- 再度、表示させたい場合は現在地画面で [Honda Total Care] → [ウェザー] → [警報・注意報] のタブにタップしてください。
- 防災情報によっては、地図上に警告区域を示す表示が出る場合があります。

情報を取得する

現在地周辺または任意の地点の交通情報を取得することができます。

アドバイス

- ここでは現在地画面からの操作を説明しますが、スクロール画面 (P56) から同じ操作となります。

1 現在地画面で

Honda Total Care に
タップする

2 **交通情報** にタップする



インターナビ情報センターに接続し、選んだ地点周辺の情報を受信します。

アドバイス

- ルートを設定している場合は、現在地およびルート沿い、目的地周辺の交通情報も取得します。

My スポットを利用する

My スポットに登録する

本機に登録している地点をMy スポットに登録することができます。

- 1 現在地画面で **メニュー** にタップする
- 2 **登録地点編集** にタップする
登録地点一覧を表示します。
- 3 My スポットに登録したい登録地点をタップする
- 4 **internavi My スポットへ送る** に
タップする



My スポットへの登録が完了します。

My スポットを表示する

- 1 現在地画面で **Honda Total Care** にタップする
 - 2 **My スポット** にタップする
My スポット一覧を表示します。
 - 3 My スポットのリストにタップする
-
- 4 **地点表示** にタップする

選択したMy スポットを中心とした地図を表示します。

My コースのルートを設定する

会員サイトで作成したMy コースを本機でルート案内することができます。

- 1 現在地画面で **Honda Total Care** に
タップする
- 2 **My コース** にタップする
- 3 リストから設定したい“コース”
にタップする



- 4 **案内開始** にタップする

▼
ルート設定が完了します。

お知らせ

- My コースのルートは、本機でルート計算しなおすため、会員サイトで探索したルートと本機で案内するルートが異なる場合があります。

駐車場セレクトを使う

条件を設定して駐車場を探すことができます。

お知らせ

- ここでは現在地画面からの操作を説明しますが、スクロール画面 (P56) から同じ操作となります。目的地を設定している場合は、目的地周辺の駐車場を探します。

1 現在地画面で **Honda Total Care** にタップする

2 **駐車場セレクト** にタップする



現在地周辺の駐車場を表示します。

アドバイス

- 駐車場の探索条件を設定することができます。
→「**駐車場セレクト**」(P283)
- 一部の駐車場で表示が実際の情報と異なるものもあります。

立ち寄り履歴 100 から探す

立ち寄り履歴から地点を検索します。

1 現在画面で **Honda Total Care** にタップする

2 **立ち寄り履歴 100** にタップする
過去にエンジンスイッチをOFFした地点の一覧を表示します。

3 “表示したい場所” をタップする



選んだ地点を表示します。
表示された地点は目的地設定やMyスポット登録ができます。

アドバイス

- 立ち寄り履歴 100 を利用するには、あらかじめ [記録開始] にタップして、エンジンスイッチをOFFにした場所を記録するよう設定する必要があります。

ウェザーを確認する

気象情報を取得して確認することができます。

画面内容について

アドバイス

- ・ [現在地] キーを押す、または地図スクロール (P67) すると約 10 秒間気象アイコンを表示します。
- ・ あらかじめ「ナビ詳細設定」で「地図上に状態を表示」を [する] に設定しておく必要があります。→「ナビ詳細設定」(P280)



① 受信時の天気

受信した時間の天気を表示します。

② 予報の天気

予報時刻の天気を表示します。

③ 降水確率 (予報)

予報時刻の降水確率を表示します。

④ 気温 (予報)

予報時刻の気温を表示します。

アドバイス

- ・ 予報時刻は受信した 3 時間後の時刻です。
- ・ ルート設定時は目的地の天気を表示します。
- ・ 取得できない場合や、取得場所に気象情報がない場合は表示されません。
- ・ 3D ビューマップ (P61) 表示中は、気象情報に応じて空が変化します。
- ・ 週間天気予報は表示されません。
- ・ 情報の自動更新、更新間隔は「ナビ詳細設定」(P280) で変更できます。

地図上の天気表示

地図内に降雨、降雪、津波などの情報があればエリア内で各マークを表示します。また、気象警戒エリアに入ると、音声とテロップで案内します。



アドバイス

- ・ あらかじめ「ナビ詳細設定」で「地図上に状態を表示」、「天気・防災・渋滞割込み表示」、「天気音声案内」を [する] に設定しておく必要があります。→「ナビ詳細設定」(P280)
- ・ 地図上に表示される降雨、降雪、津波は、25km 以下スケールのときに表示します。

降雨

降水量によって表示が変わります。

降水量	地図スケール	
	1km 以下	2km ~ 20km
1 ~ 4mm	■	■
5 ~ 29mm	■	■
30mm ~	■	■

降雪

降雪量によって表示が変わります。

降雪量	地図スケール	
	1km 以下	2km ~ 20km
1 ~ 2mm	■	■
3 ~ 4mm	■	■
5mm ~	■	■

津波

規模によって表示が変わります。

津波注意報	津波警報	大津波警報
■	■	■

ウェザー情報を確認する

お知らせ

- ここでは現在地画面からの操作を説明しますが、スクロール画面(P56)からも同じ操作となります。

1 現在地画面で

Honda Total Care に
タップする

2 ウェザー にタップする

▼
ウェザー情報を表示します。

天気情報の割込み表示について

取得した気象情報に台風情報や警報・注意報があると詳細情報を表示します。



アドバイス

- あらかじめ「ナビ詳細設定」で「地図上に状態を表示」、「天気・防災・渋滞割込み表示」を[する]に設定しておく必要があります。→「ナビ詳細設定」(P280)
- 交通情報の簡易図形を受信した場合は、気象情報の前に表示します。

LXU-237NBi

マルチインフォメーションディスプレイの天気表示

今日および明日の天気情報をメーター内マルチインフォメーションディスプレイに表示します。

※ 車両の装備やグレードが気象情報表示に対応している必要があります。



アドバイス

- 気象情報を取得する必要があります。
→「ウェザー情報を確認する」(P272)
- 仕様およびデザインは、車両のグレードによって異なります。また、改良のため予告なく変更することがあります。

緊急時のサポートについて

LXM-237VFLi | LXM-237VFNi

緊急サポートセンター

事故や故障などのトラブル時は、Honda Total Care 緊急サポートセンターへご連絡ください。

詳しくは、Honda Total Care のホームページをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

LXM-237VFLi | LXM-237VFNi

Honda JAF ロードサービスについて

Honda JAF ロードサービスにご加入いただくと、会員本人だけでなく契約車両であればどなたでも、Honda JAF ロードサービスならではの手厚いサービスをお受けいただけます。

詳しくは、Honda Total Care のホームページをご覧ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/>

LXU-237NBi

緊急サポートを表示する

不意のトラブルにあったときなど緊急サポートに電話をかけて必要な処置や手配を依頼することができます。

お知らせ

- Honda 販売店で緊急サポートの申し込みと、本機のセットアップを完了しておく必要があります。
- 緊急サポートへの連絡には通話料がかかります。

1 HOME キーを押す

2 緊急サポート にタップする

緊急サポートの連絡先やマップコードが表示されます。あらかじめ緊急サポートの電話番号を控えておくことをおすすめします。

3 発信 にタップする

▼
緊急サポートに電話がかかります。

アドバイス

- 表示されている現在地のマップコードを伝えてから用件をお伝えください。
- 緊急サポートへ連絡できるのは、お使いの携帯電話の通話可能区域内です。

LXM-237VFLi | LXM-237VFNi

車内Wi-Fiを使用する

テレマティクスユニット (TCU) 経由で車両自体がWi-Fiスポットとなり、お使いの通信機器をインターネットに接続できます。

ご利用にはHonda Total Care プレミアムのお申込みが必要です。詳しくはHonda Total Care プレミアムのホームページをご確認ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/>

1 **HOME** キーを押す

2 **車内Wi-Fi** にタップする

3 “車内Wi-Fiスイッチ”をタップして“ON”にする



車内Wi-Fiを使用できます。

アドバイス

- [ご購入画面へ]にタップすると、Wi-Fiプランの確認、購入ができます。
- [Wi-Fi設定]にタップすると、SSID (使用しているネットワーク) の名称と、通信機器をこのネットワークに接続する際のパスワード変更ができます。
- パスワードには半角英数字が利用できます。

Honda Total Care サービス更新

Honda Total Careで提供しているサービスは、内容が更新されることがあります。Honda Total Careサービスに更新がある場合、画面上部に表示されるお知らせアイコンから更新を行います。

- 1 現在地画面から  に
タップする



- 2  Honda Total Careサービスを更新できます
にタップする

- 3  更新 にタップする

- 4  確認 にタップする



次回エンジンスイッチをアクセサリーまたはONにしたとき、Honda Total Careが更新されます。

LXM-237VFLi | LXM-237VFNi

自動地図データ更新サービスについて

Honda Total Care プレミアムでは、最新地図データの配信サービスがあります。最新の地図データでルート案内を利用できます。ご利用には Honda Total Care プレミアムのお申込みが必要です。詳しくは Honda Total Care プレミアムのホームページをご確認ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/>

アドバイス

- 通信で取得した地図で「オンライン検索」を利用すると、目的地周辺の地図を自動で取得することができます。
- 自動地図更新サービス詳細については Honda Total Care プレミアム自動地図更新サービスのホームページをご確認ください。

<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/howto/mapupdate/01/>

会員サービスの解約時について

Honda Total Care プレミアムを解約されると、今まで配信された地図データは表示されなくなり、工場出荷時の地図データが表示されます。



① 自動地図データ更新アイコン

Honda Total Care プレミアムにご加入いただいていると表示します。

お知らせ

- 配信された地図情報が表示されているときは、画面に  (青色) が表示されます。
- 通信できない状況またはダウンロードされていない地図上では、 (灰色) が表示されます。このとき、本機にあらかじめ内蔵されている地図データのみ表示されます。

地図データ更新サービスについて

■ 無償地図更新サービス

Honda Total Careでは、本ナビゲーションをご購入の上、会員登録していただいた場合、本製品内の地図データを無償で3回「2022年度版」「2023年度版」「2024年度版」に更新するサービスを提供いたします。

- ・無償地図更新サービスはHonda販売店（Honda Cars店、ホンダカーズ・ユースレクト（U-Select）店）を通じて提供いたします。
- ・無償地図更新サービスは、2023年・2024年・2025年の各年1回ずつ提供いたします。
- ・無償地図更新サービスは、各年秋頃の提供を予定しております。なお、提供時期につきましては、Honda Total Care会員サイトでご確認ください。

※ 地図更新データの提供時期は予告なく変更となる場合があります。

お知らせ

- ・無償地図更新サービスは提供時期を過ぎますとサービスをお受けになれません。
- ・無償地図更新サービスはお受けにならなかった年があっても、サービスの権利を翌年以降に持ち越すことはできません。
- ・地図更新サービスをお受けになるには、
 - ≫ Honda Total Careの会員登録が有効であること
 - ≫ 更新の権利を確認するため、通信接続ができること
 が前提となります。ただし、ナビゲーションシステムからの通信接続ができない場合は、会員サイトまたはMyディーラーに登録されているHonda販売店で更新用のパスワードを発行することが可能です。

■ 有償地図更新サービス

有償の地図更新サービスをホンダアクセスから販売予定です。販売時期は2026年秋ごろ、および2027年秋ごろを予定しております。

※ 地図更新データの提供時期は予告なく変更となる場合があります。

アドバイス

- ・ **LXU-237NBI** の場合、有償のメディアを本体に差し込むとプログラム更新画面が表示されます。[更新する]にタップすると、バックグラウンドで地図更新を行います。詳しくは、Honda販売店までお問い合わせください。
- ・ バージョンアップ完了後、バージョンの確認を行ってください。
→「本機の情報を確認する」(P212)

■ 地図更新サービスに関するご注意

本サービスをご利用いただくには、Honda Total Careに会員登録していただいていることが原則となります。未登録の方や、中古車で本製品を装着した車両を購入された方は必ずHonda販売店にて会員登録の手続きを行ってください。

本機をホンダアクセスの指定する車種以外に取り付けた場合は、Honda Total Careのサービスをお受けいただけなくなりますので、ご注意ください。

本機の設定

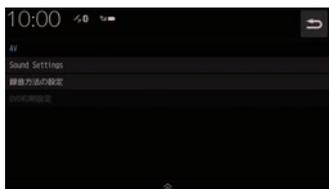
設定を変更する

本機の設定を変更します。

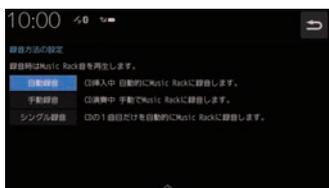
- 1 **HOME** キーを押す
HOME画面を表示します。
- 2 **設定/情報** にタップする
- 3 変更したい“種別”にタップする



- 4 変更したい“項目”にタップする



- 5 設定を変更する



設定の変更が完了します。

■ 設定できる項目について

NAVI設定	ナビゲーション機能に関する各設定が行えます。 →「NAVI設定」(P279)
AV設定	AV機能に関する各設定が行えます。 →「AV設定」(P291)
情報設定	電話やETCに関する設定が行えます。 →「情報設定」(P300)
Bluetooth/ インターナビ設定	Bluetoothやインターナビに関する設定が行えます。 →「Bluetooth/インターナビ設定」(P303)
システム設定	セキュリティ、ハードキー動作、時計などの設定が行えます。 →「システム設定」(P311)
iPod利用設定	iPhoneをiPodとして接続するための説明画面を表示します。 →「iPod利用設定」(P323)
音量設定	案内音声や操作音量、電話の音量などの設定が行えます。 →「音量設定」(P321.)

NAVI 設定

ナビゲーション機能に関する各設定を変更します。

- 1 **HOME** キーを押す
HOME 画面を表示します。
- 2 **設定/情報** にタップする
- 3 **NAVI 設定** にタップする
- 4 変更したい“項目”にタップする



選んだ項目の設定画面を表示します。

■ 設定できる項目について

ナビ詳細設定	ナビ機能に関する設定が行えます。また、ナビのデータ削除やシステム初期化も行えます。→「ナビ詳細設定」(P280)
VICS 設定	VICSに関する設定が行えます。→「VICSの設定」(P285)
ショートカット設定	ショートカットメニュー (P40) の設定が行えます。→「ショートカットの設定」(P286)
ETC2.0 設定	別売のETC2.0車載器を接続すると、ETC2.0に関する設定が行えます。→「ETC2.0の設定」(P286)

ナビ詳細設定

ナビゲーション機能に関する設定の変更が行えます。項目にタップすると、各設定画面を表示します。



■ ルート

ナビ詳細設定画面から[ルート]にタップすると、ルート探索に関する設定の変更が行えます。

設定名	設定値	設定内容
優先するルートタイプ	スマート	時間、料金、ETC割引をバランス良く考慮したルート
	最速	とにかく最短時間で目的地まで到着できるルート
	無料道優先	一般道、無料の高速道路を優先した最短時間ルート
	らくらく	道幅が広めで右左折が少なく走り易い初心者向けルート
	省燃費	燃料消費量が最小でCO ₂ 排出量も削減できるルート
	ETC割引	ETC割引を積極的に利用、料金を割安にするルート
車種設定	軽	本機を装着している車種を選択してください。道路料金の計算などに必要な情報となります。
	普通	
季節規制考慮	する	ルート探索時に季節規制を考慮する/しないを設定できます。
	しない	
時間帯規制考慮	する	ルート探索時に時間帯規制を考慮する/しないを設定できます。
	しない	
フェリー航路考慮	する	ルート探索時にフェリー航路を使用する/しないを設定できます。
	しない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

「ナビ詳細設定」のつづき

設定名	設定値	設定内容
スマートIC考慮	する	スマートIC(P347)の考慮する/しないを設定できます。
	しない	
ETC料金計算	する	ETC料金の計算する/しないを設定できます。
	しない	
VICS情報考慮	する	VICS情報の考慮する/しないを設定できます。
	しない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

アドバイス

- 優先するルートタイプは最大5つまで設定することができます。その中からひとつを選択します。
- 表示されていないルートタイプは[他の探索条件を選ぶ]から選択することができます。

■ 案内

ナビ詳細設定画面から[案内]にタップすると、案内に関する設定の変更が行えます。

設定名	設定値	設定内容
行程ガイド表示	する	ルート案内中に行程ガイドの表示する/しないを設定できます。
	しない	
ハイウェイモード表示	する	ハイウェイモードの表示する/しないを設定できます。
	しない	
2画面AUDIO中の案内割込	する	2画面(地図+オーディオ)表示中、案内割込の表示する/しないを設定できます。
	しない	
直線誘導線	する	地図画面で目的地の方向を示す直線の表示する/しないを設定できます。
	しない	
高速道路逆走防止案内	する	高速道路逆走を検知したときに案内する/しないを設定できます。
	しない	
料金所の音声案内	する	料金所に近づいたときに音声案内する/しないを設定できます。
	しない	
合流案内	する	合流地点に近づいたときに案内する/しないを設定できます。
	しない	
ジャスト案内	する	案内地点に近づいたときに案内する/しないを設定できます。
	しない	
ナビ音声案内	する	ナビの音声案内する/しないを設定できます。
	しない	
internavi情報音声案内	する	internavi情報の音声案内する/しないを設定できます。
	しない	
ETCレーン案内	する	地図画面で表示するETCレーンの案内する/しないを設定できます。
	しない	
踏切案内	する	踏切の案内する/しないを設定できます。
	しない	
レーン警告案内	する	レーン警告の案内する/しないを設定できます。
	しない	
ゾーン30案内	する	制限速度30kmゾーンの表示する/しないを設定できます。
	しない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ 地図

ナビ詳細設定画面から[地図]にタップすると、地図の表示に関する設定の変更が行えます。

設定名	設定値	設定内容
アイコンサイズ	大	地図上に表示する施設マークなどのアイコンサイズを設定できます。
	中	
	小	
文字サイズ	大	地図上に表示する文字サイズを設定できます。
	中	
	小	
一方通行表示	する	一方通行の表示する / しないを設定できます。
	しない	
走行軌跡表示	する	地図に表示する走行軌跡について、表示する / しないを設定できます。
	しない	
検索時の地図縮尺	広域	目的地検索結果画面の地図縮尺を設定できます。
	中域	
	詳細	
地図色設定	パターン1	地図色を設定できます。
	パターン2	
	パターン3	
昼夜色設定	昼色固定	地図画面の色が常に明るい色になります。
	夜色固定	地図画面の色が常に暗い色になります。
	時間連動	地図画面の色が時間に連動して切り替わります。
	自動切替	地図画面の色を車両のILL（ヘッドランプおよびポジションランプ）点灯に連動して切り替わります。 ILL ON時：暗い色になります。 ILL OFF時：明るい色になります。
2画面表示 ^{*1}	地図	地図表示を2画面に変更し、右画面の表示を地図にします。
	AUDIO	地図表示を2画面に変更し、右画面の表示をAUDIOにします。
	しない	地図を1画面で表示します。
地点情報表示	住所名	地点情報（P53）に住所名を表示します。
	道路名	地点情報（P53）に道路名を表示します。
	しない	地点情報（P53）を表示しません。
通行実績情報 マップ表示	する	通行実績情報の表示する / しないを設定できます。
	しない	
自転車位置アイコン		[>]にタップして自転車位置アイコンを変更できます。
3D 地図角度変更		[>]にタップして3D 地図画面の描写角度を選択できます。
駐車場セレクト		[>]にタップして駐車場の選択条件を細かく設定できます。
施設マーク表示		[>]にタップして地図上に表示する施設マークの表示する / しないを設定できます。
現在地修正		[>]にタップして現在地（自車位置）を修正できます。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

※1 「地図」または「AUDIO」設定時に、行程ガイド表示設定「する」を選択した場合は2画面表示設定「しない」に自動で変更します。

■ 天気・防災

ナビ詳細設定画面から[天気]にタップすると、気象・防災情報に関する設定の変更が行えます。

設定名	設定値	設定内容
地図上に状態を表示	する	気象情報を地図上に表示する/しないを設定できます。
	しない	
情報の自動更新	する	気象情報を自動更新する/しないを設定できます。
	しない	
更新間隔	30分	気象情報を自動更新する間隔を設定できます。
	60分	
天気・防災・渋滞 割込表示	する	天気・防災・渋滞情報取得時、割込表示する/しないを設定できます。
	しない	
天気音声案内	する	気象情報に音声データがある場合、音声案内する/しないを設定 できます。
	しない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ データ

ナビ詳細設定画面から[データ]にタップすると、ナビデータの削除やシステムの初期化が行えます。

設定名	設定内容
走行軌跡削除	[×]にタップすると走行軌跡を削除できます。
登録地点削除	[×]にタップすると登録地点を削除できます。
目的地履歴削除	[>]にタップすると目的地履歴を一括または選択して削除できます。
自律学習データクリア	[×]にタップすると自律学習データを削除できます。
ユーザーデータ 取り込み・書き出し ^{※1}	[>]にタップするとSDカードからユーザーデータの取り込み またはSDカードへ書き出しができます。
ナビシステム初期化	[×]にタップするとナビシステムを初期化(工場出荷状態)に できます。

※1 SDカードとパスワードの入力が必要です。

VICSの設定

VICSに関する設定の変更が行えます。



■ FM選局

設定名	設定値	設定内容
FM選局	自動選局	FM VICS局を自動選局または手動で選局できます。

■ VICS表示設定

設定名	設定値	設定内容
渋滞線表示	する	地図に渋滞情報を表示します。
	しない	地図に渋滞情報を表示しません。
	点滅	地図に渋滞情報を点滅で表示します。
混雑線表示	する	地図に混雑情報を表示します。
	しない	地図に混雑情報を表示しません。
	点滅	地図に混雑情報を点滅で表示します。
順調線表示	する	地図に渋滞、混雑なし情報を表示します。
	しない	地図に渋滞、混雑なし情報を表示しません。
	点滅	地図に渋滞、混雑なし情報を点滅で表示します。
規制・事象表示	する	地図に規制・事象情報の表示する/しないを設定できます。
	しない	
駐車場情報表示	する	地図に駐車場情報の表示する/しないを設定できます。
	しない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

ショートカットの設定

ショートカットに表示する機能を変更できます。

→「ショートカットメニューをカスタマイズする」(P41)



ETC2.0の設定

別売のETC2.0車載器を接続すると、ETC2.0に関する設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
ETC2.0受信音	する	情報受信時に音を鳴らす／鳴らさないを設定できます。
	しない	
ETC2.0図形情報割込	する	図形情報の受信時に割り込み表示する／しないを設定できます。
	しない	
ETC2.0文字情報割込	する	文字情報の受信時に割り込み表示する／しないを設定できます。
	しない	
ETC2.0音声自動再生	する	受信した音声情報を自動再生する／しないを設定できます。
	しない	
ETC2.0アップリンク	する	走行情報 ^{※1} と路側機 ^{※2} へ自動的に送信する／しないを設定できます。
	しない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

※1 走行開始地点など、個人情報に関わる情報は送信されません。送信された情報は、道路交通情報の提供などに活用されます。

※2 路側機とは、情報を配信するため道路に設置された無線基地局のことです。

自車位置の補正

自車位置の確認やセンサー学習情報の消去、現在地の補正が行えます。

■ 自律学習データを消去する

車速センサー・ジャイロセンサーは自動学習によりレベルがあがります。タイヤを交換したときなどは車速の学習データを消去し、学習をやり直す必要があります。

1 **HOME** キーを押す

HOME画面を表示します。

2 **設定/情報** にタップする

3 **NAVI設定** にタップする

4 **ナビ詳細設定** にタップする

5 **データ** にタップする

6 「自律学習データクリア」の **X** にタップする



7 **OK** にタップする

自律学習データの消去が完了します。

注意

- 消去したデータの復旧はできません。

自車位置精度と自動補正について

- センサー学習情報を消去した場合は、見晴らしの良い場所をしばらく一定速度で走行し、交差点で右左折を行うことで車速やジャイロの自動学習を早めることができます。
- 人工衛星の受信状態の良いときに直線道を一定速度で走行すると車速自動補正が働き、交差点の右左折を繰り返すことでジャイロの自動補正が働きます。車速とジャイロの自動補正が働くことで、自車位置精度は徐々に向上していきます。

アドバイス

- 自車位置精度が安定するまで、場合によっては数時間の走行が必要な場合があります。見晴らしの良い高速道路のような場所を走行しますと自動補正が働きやすくなります。

■ 現在地を修正する

実際の車の位置と地図に表示されている自車の位置がずれていた場合などに、この操作を行い修正できます。

アドバイス

- 通常は人工衛星からの情報を元に自動修正しています。

1 HOME キーを押す

HOME画面を表示します。

2 設定/情報 にタップする

3 NAVI設定 にタップする

4 ナビ詳細設定 にタップする

5 地図 にタップする

6 「現在地修正」の > にタップする



7 地図スクロールして“実際の車の位置”に ▲ マークを合わせる



8 右に回転 または 左に回転 にタップして自車の向きを合わせる



9 現在地修正 にタップする

▼
現在地の修正が完了します。

NAVI情報

ナビゲーション情報の確認や各設定が行えます。

1 HOME キーを押す

HOME画面を表示します。

2 ナビメニュー にタップする

現在地画面の[メニュー]にタップしても表示できます。

3 情報 にタップする

4 確認したい“項目”にタップする



タップした項目の情報画面を表示します。

確認できる項目について

VICS	VICSメニューを表示します。 →「VICSメニュー」(P289)
測位情報	受信している衛星の状態を表示します。 →「測位情報」(P289)
図形情報	インターナビ図形情報を表示します。 →「インターナビ図形情報」(P289)
ドライブレコーダー情報	ドライブレコーダーの画面表示や設定が行えます。 →「ドライブレコーダー情報」(P290)
NaviCon 友達マップ	友達マップを表示します。 →「NaviCon友達マップ」(P290)
バージョン情報	ナビゲーションのソフトウェアバージョン、地図情報などを表示します。 →「バージョン情報」(P290)

VICSメニュー



文字情報	文字情報を表示します。 →「VICS情報のレベル」(P91)
図形情報	図形情報を表示します。 →「VICS情報のレベル」(P91)
緊急情報	緊急情報を表示します。 →「緊急情報の割り込み表示」(P98)
受信履歴	受信履歴を表示します。

測位情報

受信している衛星の状態を表示します。



インターナビ図形情報

インターナビの図形情報を表示します。

→「インターナビ情報を確認する」(P263)



■ ドライブレコーダー情報

ドライブレコーダー情報の確認と設定が行えます。



再生	ドライブレコーダーの動画/静止画を再生します。 →「録画した動画/静止画を確認する」(P240、P247)
カメラモニター	前方、後方、車内の映像を選択して表示します。
設定	ドライブレコーダーの設定が行えます。 →「ドライブレコーダーの設定」(P324)
SDカード取り出し	ドライブレコーダーのmicroSDカードを取り出します。 →「microSDカードを取り出す」(P244、P251)

■ バージョン情報

ナビゲーションのソフトウェアバージョン、地図情報などを表示します。



■ NaviCon 友達マップ

友達マップのON/OFFや全体表示ができます。

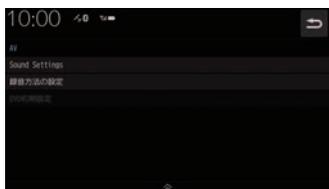
→「友達マップを表示する」(P78)



AV 設定

AV 機能に関する各設定を変更します。

- 1 **HOME** キーを押す
HOME 画面を表示します。
- 2 **設定/情報** にタップする
- 3 **AV 設定** にタップする
- 4 変更したい“項目”にタップする



選んだ項目の設定画面を表示します。

■ 設定できる項目について

Sound Settings	音質に関する設定の変更ができません。→「音質の設定を変更する (Sound Settings)」(P292)
録音方法の設定	CD の録音に関する設定の変更ができません。 →「音楽 CD の録音方法を変更する」(P295)
DVD 初期設定	DVD の初期設定の変更ができません。→「DVD ビデオの初期設定」(P296)

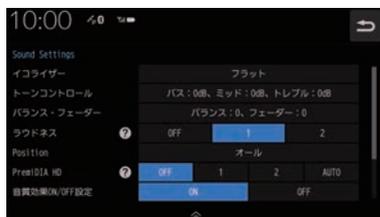
お知らせ

- **LXU-237NBI** の車種専用機種では、運転者に最適なサウンドセッティングを行っております。^{※1}
- 音量の前後バランスは、バランス・フェーダーで調整可能です。
調整方法は「音質の設定を変更する (Sound Settings)」(P292) を参照してください。
- ハイグレードスピーカーとの組み合わせで車種専用音響チューニング「tuned by DIATONE SOUND」を利用できます。
tuned by DIATONE SOUND では、広大で奥行きのある立体的なサウンドステージを車両前方に創出し情報量豊かで臨場感・開放感を感じるサウンドをお楽しみ頂けます。
- アイドリングストップ中は消費電流を抑えるため Sound Settings の機能が変更できなくなります。また、Sound Settings の変更もできません。
走行を開始し、しばらくすると元の Sound Settings の設定に戻ります。

※1 走行状況、再生音源、車両のスピーカー位置によっては後席の音量が小さく感じる場合があります。
N-BOX では、後席の前後位置、乗車人数やチャイルドシート設置有無によって、後席の音量が小さく感じる場合があります。

音質の設定を変更する (Sound Settings)

音質に関する設定の変更が行えます。

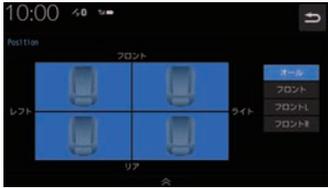


アドバイス

- ? にタップすると、設定内容を確認できます。

設定名	設定値	設定内容
イコライザー	ポップス	「ポップス」や「ジャズ」など各ジャンルの曲調に合わせた周波数の設定を選ぶことができます。また、20バンドの周波数に対しての調整が行えます。(→P294)
	ロック	
	ジャズ	
	R & B	
	フラット	
	カスタム1	イコライザー調整画面で登録したイコライザー設定を呼び出します。
	カスタム2	
調整	イコライザー調整画面に切り換わります。調整後、[カスタム1]または[カスタム2]に登録できます。	
トーンコントロール	バス： -12 ~ 0 ~ +12dB	低音域 (100Hz を中心に) や高音域 (10kHz を中心に) の音量を強調 / 減衰させることができます。 
	ミッド： -9 ~ 0 ~ +9dB	
	トレブル： -12 ~ 0 ~ +12dB	
バランス・フェーダー	バランス： 1 ~ 9 (左側) 0 1 ~ 9 (右側)	各スピーカーから出力する左右・前後のレベルをカーソルボタンまたは直接タップして調節できます。 
	フェーダー： 1 ~ 9 (フロント) 0 1 ~ 9 (リア)	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

設定名	設定値	設定内容
ラウドネス	OFF	小音量時に不足しがちな低音・高音を増幅できます。
	1	
	2	
Position	オール	最適な音を聴くシートを変更します。 
	フロント	
	フロントL	
	フロントR	
PremiDIA HD	OFF	音楽データの圧縮時に欠落した音声の高域情報を予測補完しオリジナル音声を持つ立体感、奥行き感を再現するための補正量を調節できます。
	1	
	2	
	AUTO	
音質効果 ON/OFF 設定	ON	音質調整を行う前と後を比較したいときに使用します。[OFF]にすると音質調整内容を一時的に無効にします。(調整した内容が消えることはありません。) このとき、一部の音質設定項目は選択できないようになります。「バランス・フェーダー」、「リア席モニターサウンド自動切替」は選択できます。
	OFF	
音質設定の初期化	音質設定を初期化する	Sound Settingsの設定内容をすべて工場出荷時の状態に戻します。オーディオ機能がOFFの状態(P105)で行ってください。
PremiDIA WIDE	OFF	すべての音源について、左右の広がりとお行きを付加します。
	1	
	2	
サラウンド	NORMAL	広いホールやステージ、ライブハウスにいるような音響効果を加えます。 NORMALはOFFの状態です。
	HALL	
	STAGE	
	LIVE	
音響パラメータ ON/OFF 設定 ^{※1}	ON	車種別専用パラメータを設定している場合に ON/OFF の設定ができます。ONにした場合、Sound Settings 画面や AV 画面の上部に「tuned by DIATONE SOUND」のロゴが表示されます。
	OFF	
リア席モニター サウンド自動切替	ON	リア席モニター装着状態の専用チューニングを設定しており、リア席モニター用の音質に自動で切り替えます。
	OFF	

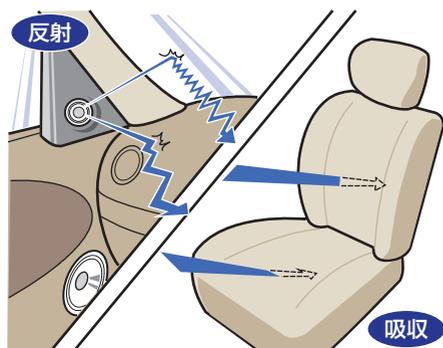
※ 「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

※ 1 車種別専用パラメータを設定していない場合は表示しません。

イコライザー設定

「ポップス」や「ジャズ」など各ジャンルの曲調に合わせた周波数の設定を選ぶことができます。また、音響特性の乱れやくせを調整します。

イコライザー調整について



ガラスやダッシュボード、シートなどの影響で車の中は、音の反射や吸収が複雑に入り交じり音響特性が乱れがちです。



そんな乱れた音響特性をイコライザー調整することで補正できます。その結果、本機やスピーカーが本来持っているクオリティーをさらに引き出すことができます。

■ ジャンルを選ぶ

1 Sound Settingsの画面で「イコライザー」の項目にタップする

2 好みの“ジャンル”にタップする



イコライザーの選択が完了します。

■ イコライザーを調整する

本調整はフロントスピーカーとリアスピーカーを同時に調整します。

1 Sound Settingsの画面で「イコライザー」の項目にタップする

2 調整のためのベースにしたい“ジャンル”にタップする

3 **調整** にタップする

4 カーソルボタンで各周波数のレベルを調整する



5 **カスタム 1 に登録** または、**カスタム 2 に登録** にタップする

[カスタム 1]または、[カスタム 2]に調整したイコライザー情報を登録します。

アドバイス

- 手順4で画面にタップすることでも直接変更できます。
- 手順5で[カスタム〇に登録]を行わず、**戻る**にタップした場合、変更内容は破棄されます。

音楽CDの録音方法を変更する

自動録音や手動録音などの録音方法を変更できます。

お知らせ

- 録音中にこの操作を行うと、現在の録音を停止します。

1 HOME キーを押す

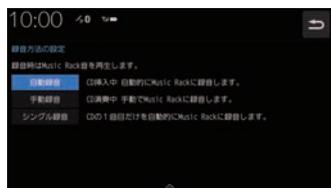
HOME 画面を表示します。

2 [設定/情報] にタップする

3 [AV設定] にタップする

4 [録音方法の設定] にタップする

5 変更したい“録音方法”にタップする



録音方法の変更が完了します。

アドバイス

- 音楽CDの再生情報画面で[録音設定]にタップしても、録音方法の変更が行えます。

■ 自動録音について

工場出荷時の設定で、音楽CDを本機に挿入し、[録音する]にタップすることで録音する設定です。

お知らせ

- 録音中に録音済みの曲を選ぶと、現在の録音は継続したまま選んだ曲の再生を開始します。
- 録音中に録音していない曲を選ぶと、現在の録音を停止し選んだ曲の録音と再生(追いかけて再生)を開始します。
- [録音しない]にタップした場合は、[REC●]→[開始する](P153)にタップすることで録音できます。

■ 手動録音について

再生中の音楽CDの曲を[REC●](P153)にタップすることで録音する設定です。

お知らせ

- 録音中に別の曲を選ぶと現在の録音を中止し、選んだ曲の再生を開始します。

■ シングル録音について

音楽CDを本機に挿入し、[録音する]にタップすることで1曲目だけを録音する設定です。

お知らせ

- [録音しない]にタップした場合、1曲目再生中に[REC●]→[開始する](P153)にタップすることで録音できます。
- 録音中に別の曲を選ぶと1曲目の録音を中止し、選んだ曲の再生を開始します。再度1曲目の録音を開始するには、1曲目再生中に[REC●]→[開始する](P153)にタップします。
- この設定のとき、1曲目以外の曲を再生中に[REC●](P153)にタップしても録音はできません。

DVD ビデオの初期設定

字幕や音声言語、視聴制限などの変更が行えます。



設定名	設定値	設定内容
メニュー言語		ディスクに記録されているメニュー画面の言語について、優先して表示させたい言語が設定できます。(工場出荷時は、 【日本語】)
音声言語		ディスクに記録されている音声について、優先してききたい言語の設定ができます。 (工場出荷時は、 【日本語】)
字幕言語		ディスクに記録されている字幕について、優先して表示させたい言語の設定ができます。 (工場出荷時は、 【日本語】)
アングルマーク表示	表示する	複数のアングルが収録されている場面を再生しているときにアングルマークを表示する/しないの設定ができます。
	表示しない	
音声圧縮	使用する	ダイナミックレンジ圧縮を使用する/しないを設定できます。 ダイナミックレンジ圧縮とは DVDビデオ再生時に小音量と大音量の音の幅を一定に制御(ダイナミックレンジコントロール)し、小さな音でも聴きやすくする機能です。音声圧縮の効果が得られるのは、ドルビーデジタル音声です。
	使用しない	
視聴制限		視聴制限のパスワードとレベルの設定ができます。→「 視聴制限のレベルを設定する 」(P297) (工場出荷時は、 【レベル8】)
初期化		DVDビデオの初期設定内容を工場出荷時の状態に戻します。ただし、視聴制限の設定内容は、工場出荷時の状態には戻りません。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ 視聴制限のレベルを設定する

成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場合に視聴制限をかけることができます。(パレンタルロック)

お知らせ

- 最初にご使用になるときはパスワードを設定してください。視聴制限はパスワードが設定されないと操作できません。
- ディスクのパッケージに視聴制限レベルが記載されていないディスクは、レベル設定しても視聴制限はかけられません。
- 視聴レベルはディスクに記憶されています。ディスクのパッケージなどをご確認ください。
- ディスクによっては、視聴制限されたシーンのみ飛ばして再生するものがあります。詳しくはディスクの説明書をご覧ください。
- ディスクによっては、視聴制限のレベルを変更すると再生できないものがあります。視聴制限のレベルを変更後、このようなディスクを再生した場合は、一旦ディスクを取り出して視聴制限のないディスクを挿入し、再生可能なレベルに変更してください。

1 DVDの初期設定画面を表示する (→P296)

2 「視聴制限」の [レベル〇] に タップする

3 任意の“4桁のパスワード”を入力し、 [決定] にタップする



4 確認のため再度、“4桁のパスワード” を入力し、[決定] にタップする

5 “レベル”の [1] ~ [8] に タップし、[決定] にタップする



レベル1	子供向けディスクのみ再生します。
レベル2～7	成人向けディスクの再生を禁止します。(子供向けや一般向けディスクを再生する)
レベル8	ディスクをすべて再生します。

視聴制限レベルの設定が完了します。

レベルを変更する

1 DVDの初期設定画面を表示する (→P296)

2 「視聴制限」の [レベル〇] に タップする

3 設定した“パスワード”を入力し、 [決定] にタップする

4 “レベル”の [1] ~ [8] に タップし、[決定] にタップする



視聴制限レベルの変更が完了します。

パスワードを変更する

- 1 DVDの初期設定画面を表示する
(→P296)
- 2 「視聴制限」の **レベル○** に
タップする
- 3 設定した“パスワード”を入力し、
決定 にタップする
- 4 **視聴制限パスワードを変更する** に
タップする
- 5 “現在のパスワード”を入力し、
決定 にタップする
- 6 “新しいパスワード”を入力し、
決定 にタップする
- 7 確認のため再度、“パスワード”を
入力し、**決定** にタップする

パスワードの変更が完了します。

お知らせ

- パスワードを忘れたときは、いったんパスワードをクリアし、必要に応じて設定し直してください。
- クリアするには、パスワード入力画面(文字未入力の状態)で[消去]に5回連続でタップします。

優先させる言語を変更する

ディスクに記録されている言語(メニュー言語、音声言語、字幕言語)について、優先させたい言語の設定を行います。

- 1 **HOME** キーを押す
HOME画面を表示します。
- 2 **設定/情報** → **AV設定** に
タップする
- 3 **DVD初期設定** にタップする
- 4 変更したい **○○語** にタップする



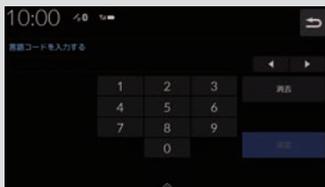
- 5 変更したい“言語”にタップする



優先させる言語の変更が完了します。

アドバイス

- [その他]にタップすると手順5の画面にない言語を設定できます。



「言語コード一覧表」(P299)のコードを入力し、[決定]にタップします。

言語コード一覧表

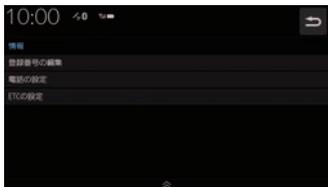
下記のコードは本機でのみ有効です。

コード	言語	コード	言語	コード	言語
6565	アフアル語	7375	イヌビア語	8372	セルボクroatia語
6566	アブバジア語	7383	アイスランド語	8373	シンハラ語
6570	アフリカーンス語	7384	イタリア語	8375	スロバキア語
6577	アムハラ語	7465	日本語	8376	スロベニア語
6582	アラビア語	7487	ジャワ語	8377	サモア語
6583	アッサム語	7565	グルジア語	8378	ショナ語
6589	アイマラ語	7575	カザフ語	8379	ソマリア語
6590	アゼルバイジャン語	7576	グリーンランド語	8381	アルバニア語
6665	バキシル語	7577	カンボジア語	8382	セルビア語
6669	白ロシア語	7578	カナダ語	8383	シスワティ語
6671	ブルガリア語	7579	韓国語	8384	セストゥ語
6672	ビハリー語	7583	カシミール語	8385	スندا語
6673	ビスラマ語	7585	クルド語	8386	スウェーデン語
6678	ベンガル語	7589	キルギス語	8387	スワヒリ語
6679	チベット語	7665	ラテン語	8465	タミル語
6682	ブルトン語	7678	リンガラ語	8469	テルグ語
6765	カタロニア語	7679	ラオス語	8471	タジク語
6779	コルシカ語	7684	リトアニア語	8472	タイ語
6783	チェコ語	7686	ラトビア語	8473	ティグリニャ語
6789	ウエルシュ語	7771	マダガスカル語	8475	トゥルクメン語
6865	デンマーク語	7773	マオリ語	8476	タガログ語
6869	ドイツ語	7775	マケドニア語	8478	セツワナ語
6890	ブータン語	7776	マラヤーラム語	8479	トンガ語
6976	ギリシア語	7778	モンゴル語	8482	トルコ語
6978	英語	7779	モルダビア語	8483	ツォンガ語
6979	エスペラント語	7782	マラータ語	8484	タタール語
6983	スペイン語	7783	マレー語	8487	トウィ語
6984	エストニア語	7784	マルタ語	8575	ウクライナ語
6985	バスク語	7789	ビルマ語	8582	ウルドゥー語
7065	ベルシャ語	7865	ナウル語	8590	ウズベク語
7073	フィンランド語	7869	ネパール語	8673	ベトナム語
7074	フィジー語	7876	オランダ語	8679	ヴォラピュック語
7079	フェロー語	7879	ノルウェー語	8779	ウオロフ語
7082	フランス語	7967	オキタン語	8872	コーサ語
7089	フリジア語	7977	オロモ語	8973	イディッシュ語
7165	アイルランド語	7982	オリヤー語	8979	ヨルバ語
7168	スコットランドゲール語	8065	パンジャブ語	9072	中国語
7176	ガルシア語	8076	ポーランド語	9085	ズルー語
7178	グアラニー語	8083	パシュトー語		
7185	グジャラード語	8084	ポルトガル語		
7265	ハウサ語	8185	ケチュア語		
7269	ヘブライ語	8277	レトロアンス語		
7273	ヒンディー語	8278	キルンディ語		
7282	クroatia語	8279	ルーマニア語		
7285	ハンガリー語	8285	ロシア語		
7289	アルメニア語	8287	キヤーワンダ語		
7365	国際語	8365	サンスクリット語		
7368	インドネシア語	8368	シンド語		
7369	インターリング	8371	サンゴ語		

情報設定

電話やETC、カメラなどに関する設定が行えます。

- 1 HOME** キーを押す
HOME画面を表示します。
- 2 設定/情報** にタップする
- 3 情報設定** にタップする
- 4 変更したい“項目”** にタップする



選んだ項目の設定画面を表示します。

■ 設定できる項目について

登録番号の編集	登録番号の編集、消去が行えます。このボタンをタップした後の操作は、「よくかける電話番号を編集する」(P216)の手順3以降と同様に行います。
電話の設定	自動着信の設定が行えます。 →「電話の設定」(P301)
ETCの設定	別売のETC車載器またはETC2.0車載器を接続すると、ETCに関する設定が行えます。 →「ETCの設定」(P302)

電話の設定

自動着信の設定が行えます。



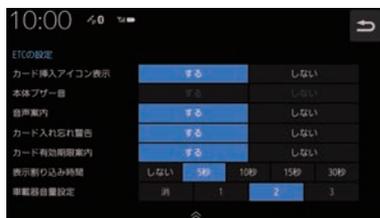
設定名	設定値	設定内容
自動着信設定 ^{※1}	自動着信する	[自動着信する]に設定すると、かかってきた電話を自動的に受けることができるようになります。
	自動着信しない	[自動着信する]にタップした後、自動着信するまでの応答時間(1～30秒)を設定する必要があります。 (工場出荷時は [5] 秒)
電話同期設定 ^{※2}	同期する	Bluetoothで接続されたとき、携帯電話の電話帳や履歴を同期する/しないを設定できます。
	同期しない	
履歴表示設定 ^{※2}	表示する	Bluetoothで接続されたとき、携帯電話の履歴を表示する/しないを設定できます。
	表示しない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

- ※1 自動着信するまでの応答時間は、本機で設定している時間より携帯電話側で設定している時間の方が短い場合は、携帯電話側の設定が優先されます。
- ※2 PBAP 対応の携帯電話を接続した場合は「電話同期設定」、PBAP 非対応の携帯電話を接続した場合は「履歴表示設定」を表示します。

ETCの設定

別売のETC車載器を接続すると、ETCに関する設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
カード挿入アイコン表示	する	ETCカード挿入アイコンの表示する/しないを設定できます。
	しない	
本体ブザー音 ^{※1}	する	ETCカードを挿入したときや、ETCゲート通過時などにETC車載器のブザーを鳴らす/鳴らさないを設定できます。
	しない	
音声案内	する	支払料金などETC車載器からの情報を案内する/しないを設定できます。
	しない	
カード入れ忘れ警告	する	ETCカードが挿入されていない場合、音声とメッセージ画面でお知らせする/しないを設定できます。
	しない	
カード有効期限案内	する	ETCカードの有効期限が2ヶ月以下の場合、音声とメッセージ画面でお知らせする/しないを設定できます。
	しない	
表示割り込み時間	しない	ETC関連のお知らせ表示時間を設定できます。 [しない]に設定すると、割り込み表示しません。
	5～30秒	
車載器音量設定 ^{※2}	消、1、2、3	ETC車載器の音量を設定できます。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

※1 接続しているETC車載器がディーラーオプションの場合のみ設定可能です。

※2 音量設定に対応したETC2.0車載器の場合のみ設定可能です。

※3 [消]に設定しても、優先度の高い音声は[2]で出力されます。

Bluetooth/ インターナビ設定

インターナビやBluetoothに関する設定が行えます。

Bluetoothの設定

市販されているBluetooth機器をBluetooth機能を使って本機に接続できます。

Bluetooth (ブルートゥース) とは

Bluetoothは近距離 (数メートル以内) での機器接続に特化した無線通信規格です。電波を使用しているため指向性を持ちません。その特性により遮蔽物があっても通信可能となり、たとえば胸ポケットやカバンの中に携帯電話を入れたままで接続するような使い方が可能になります。

お知らせ

- 本機は Ver.4.20 + EDR に対応しています。

対応プロファイル

Bluetooth Audio	A2DP (v1.3以下) AVRCP (v1.6以下)
ハンズフリー	HFP (v1.6以下)
電話帳転送	PBAP (v1.2以下)
シリアル通信	SPP (v1.2以下)

お知らせ

- 本機はBluetoothレシーバーを内蔵しています。
- ご利用のBluetooth機器の取扱説明書に従って操作してください。
- 接続中にBluetooth機器での操作 (受話操作など) を行うと正しく動作しない場合があります。
- 登録に失敗することがあります。再度、登録してください。

お知らせ

- 本機とBluetooth機器の距離、車内の状況、遮蔽物の種類によっては通信速度が落ちる場合や登録できない場合があります。この場合本機にできるだけ近い位置にBluetooth機器を置いてください。
- Bluetooth対応機器であっても特性や仕様により正常に動作しない場合があります。
- 最新の接続確認結果については、弊社ホームページをご覧ください。
- Bluetooth機器は、最大6台まで登録できます。
- Bluetooth Audioで使用するプロファイルは、AUDIOソースがBluetooth Audioのときのみ接続されます。
- Apple CarPlay、Android Autoを利用中は、下記のBluetooth機能が制限されます。
 - Bluetooth機器の登録、設定変更ができません。
 - ハンズフリー接続中にApple CarPlayを利用すると、ハンズフリー (HFP) 接続は解除されます。
 - ハンズフリー接続中にAndroid Autoを利用すると、接続中のAndroid Auto端末とハンズフリー (HFP) 接続され、他の機器のハンズフリー (HFP) 接続は解除されます。
 - Bluetoothで接続をしたiPhoneまたはAndroid端末でApple CarPlayまたはAndroid Autoを利用すると、Bluetooth Audioは解除されます。

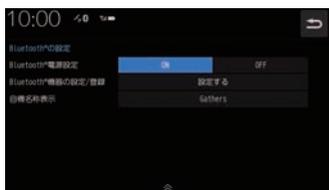
アドバイス

- Bluetooth機器を登録する方法は2通りあります。[カーナビから検索]にタップした場合は、「接続可能なBluetooth機器を検索して登録する」(P304)をご覧ください。[Bluetooth機器から検索]にタップした場合は、「Bluetooth機器から検索して登録する」(P305)をご覧ください。

■ 設定画面の表示

Bluetoothの設定画面を表示します。

- 1 **HOME** キーを押す
HOME画面を表示します。
- 2 **設定/情報** にタップする
- 3 **Bluetooth®/インターナビ設定** に
タップする
- 4 **Bluetooth® の設定** にタップする



Bluetoothの設定画面を表示します。

■ 接続可能なBluetooth機器を検索して登録する

本機側から接続可能なBluetooth機器を検索して、Bluetooth機器を本機に登録します。

アドバイス

- Bluetooth機器によっては、あらかじめBluetooth機器を検索可能な状態に設定しておく必要があります。設定方法については、Bluetooth機器の取扱説明書をご確認ください。

- 1 接続したいBluetooth機器のBluetooth機能をONにする
- 2 Bluetoothの設定画面 (P304) を表示中、**ON** にタップする
本機のBluetooth機能が使用可能な状態になります。
- 3 「Bluetooth機器の設定/登録」の **設定する** にタップする
- 4 **カーナビから検索** にタップする



本機に接続可能なBluetooth機器が表示されます。

デバイス名称が不明の場合は、

”Bluetooth Device”が表示されます。

また、登録後のデバイス名称は変更することができます。

→「Bluetooth機器を選択する/名称を変更する」(P306)

- 5 接続したい“機器名”にタップする

6 **登録する** にタップする

以降の操作は、お使いのBluetooth機器によって異なります。

7 **パスキーの確認を行う**

Bluetooth機器に表示されているパスキーと本機の画面に表示されているパスキーが同じであれば[はい]にタップします。

※パスキーがもし違う場合は、Bluetooth機器側の操作をやり直してください。

接続が完了すると、画面上部にBluetoothと電波強度のアイコンが表示されます。

アドバイス

- 登録後、機器の名称を変更できます。
- 登録が完了すると次回以降自動で接続します。自動接続したくない場合は、Bluetoothの設定画面(P304)の「Bluetooth電源設定」を[OFF]にしてください。

■ Bluetooth機器から検索して登録する

Bluetooth機器側から本機を検索して、Bluetooth機器を本機に登録します。

1 接続したいBluetooth機器のBluetooth機能をONにする

2 Bluetoothの設定画面(P304)を表示中、**ON** にタップする

本機のBluetooth機能が使用可能な状態になります。

3 「Bluetooth機器の設定/登録」の**設定する** にタップする4 **Bluetooth®機器から検索** にタップする

5 Bluetooth機器から本機を選択する



以降の操作は、「接続可能なBluetooth機器を検索して登録する」(P304)の手順7以降と同様に行います。

状態アイコンについて

登録済	本機に登録されているBluetooth機器を示します。
接続済	本機に登録されているBluetooth機器が接続されている状態を示します。

アドバイス

- 登録が完了すると次回以降自動で接続します。自動接続したくない場合は、Bluetoothの設定画面(P304)の「Bluetooth電源設定」を[OFF]にしてください。

■ Bluetooth機器を選択する / 名称を変更する

複数台のBluetooth機器を登録した場合、接続するBluetooth機器を選択する必要があります。(以降は本機能で設定したBluetooth機器を車内に持ち込むだけで接続できるようになります。)

1 Bluetoothの設定画面 (P304) を表示中、**ON** にタップする

2 「Bluetooth機器の設定 / 登録」の **設定する** にタップする

3 接続したい“機器名”にタップする



4 **電話機接続** または **オーディオ接続** にタップする “機種名”の名称を変更する場合は「機器名称」の横の“機種名”のボタンにタップする

接続したいBluetooth機器を電話用に使用する場合は[電話機接続]に、Bluetooth Audio用に使用する場合はAUDIOメニューから[BTA]を選択し、AudioをONの状態にしてから[オーディオ接続]を選択します。

5 **決定** にタップする

Bluetooth機器の選択が完了します。

アドバイス

- 本機の起動時に、前回接続していたBluetooth機器がない場合は他の登録済み機器に対する自動接続を行います。この接続処理中は画面上でのBluetooth機器選択ができません。
- 電話、Bluetooth Audio両方に対応したBluetooth機器の場合は、選択を1台にできます。
- Bluetooth Audio機能が使用できる機器名の横に以下のアイコンを表示します。

	接続中を示します。
	非接続中を示します。

- 電話機能が使用できる機器名の横に以下のアイコンを表示します。

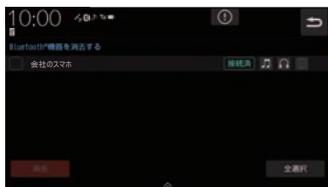
	接続中を示します。
	非接続中を示します。

- シリアル通信機能が使用できる機器名の横に以下のアイコンを表示します。

	接続中を示します。
	非接続中を示します。

■ Bluetooth機器を消去する
登録されているBluetooth機器を消去します。

- 1 「Bluetooth機器の設定 / 登録」の **設定する** にタップする
- 2 **消去** にタップする
- 3 消去したい機器名の“チェックボックス”にタップし、選択する



アドバイス

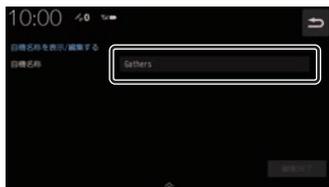
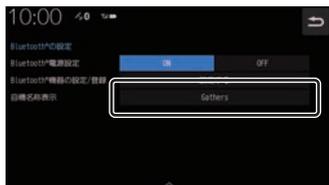
- [全選択]にタップすると、すべての機器名を選択できます。
- [全解除]にタップすると、選択状態をすべて解除できます。
- チェックボックス以外のリスト部分にタップすると、1件だけ消去することができます。

- 4 **消去** にタップする
- 5 **消去する** にタップする

▼
選択した機器の消去が完了します。

■ 本機の名称を変更する
本機の機器名を変更できます。

- 1 Bluetoothの設定画面 (P304) を表示する
- 2 「自機名称表示」の“名称”にタップする
- 3 「自機名称」の“名称”にタップする



- 4 任意の“機器名称”を入力し、**入力完了** → **確定** にタップする



→「文字入力のしかた」(P32)

アドバイス

- 機器名称は全角半角合わせて20文字まで入力できます。

- 5 **編集完了** にタップする

▼
機器名称の変更が完了します。

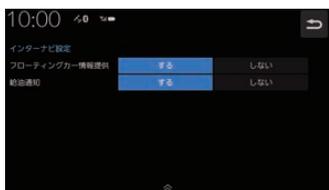
インターナビの設定

インターナビ機能に関する各設定を変更します。

■ 設定画面の表示

インターナビの設定画面を表示します。

- 1 **HOME** キーを押す
HOME画面を表示します。
- 2 **設定/情報** にタップする
- 3 **Bluetooth®/インターナビ設定** に
タップする
- 4 **インターナビの設定** にタップする



インターナビの設定画面を表示します。

■ 設定できる項目について



設定名	設定値	設定内容
フローティングカー 情報提供	する	フローティングカー情報の送信および取得のする/しないを設定できます。
	しない	
給油通知 ^{*1}	する	給油通知のする/しないを設定できます。
	しない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

※1 LXM-237VFLi、LXM-237VFNi のみの機能です。

■ インターナビの通信設定をする

インターナビ通信を行うための通信機器を設定します。

1 インターナビの設定画面を表示する (→P308)**2 インターナビ通信設定にタップする****3 リストから“通信機器”を選択し、**決定**にタップする**

▼
インターネットナビ通信設定が完了します。

システム設定

セキュリティの設定や別売カメラの設定などが行えます。

- HOME** キーを押す
HOME画面を表示します。
- 設定/情報** にタップする
- システム設定** にタップする
- 変更したい“項目”にタップする



選んだ項目の設定画面を表示します。

■ 設定できる項目について

セキュリティの設定	盗難時などに第三者が使用できないようパスワードロックの設定が行えます。 →「 セキュリティの設定 」(P312) また、セキュリティインジケータを点滅させることができます。
ハードキー動作の設定	オプションボタンとステアリングリモコンの動作設定が行えます。 →「 ハードキー動作の設定 」(P313)
時計の設定	時計表示の設定が行えます。 →「 時計の設定 」(P315)
起動画面変更	本システム起動時のオープニング画面の設定が行えます。 →「 オープニング画面を変更する 」(P21)
リアカメラの設定	リアカメラに関する設定が行えます。 →「 リアカメラの設定 」(P316)
フロントカメラの設定	フロントカメラに関する設定が行えます。 →「 フロントカメラの設定 」(P318)
マルチビューカメラの設定	マルチビューカメラに関する設定が行えます。 →「 マルチビューカメラの設定 」(P319)
パーキングセンサーの設定	パーキングセンサー割り込み表示する/しないの設定が行えます。 →「 パーキングセンサー表示設定 」(P317)
システム情報	認証情報、バージョン情報、ライセンス情報などを表示します。
ユーザーセットアップ	最初に設定しておきたい下記の設定メニューを順番に表示します。 「 自宅登録 」、「 Bluetoothの設定 」、「 地図表示/文字サイズ設定 」、「 音量設定 」、「 オプションボタン動作の設定 」、「 パネルOPEN/CLOSEの操作方法 」
メモリ初期化	本機の各設定を工場出荷時の状態に戻します。 →「 メモリ初期化 」(P320)
販売店ダイアグ	販売店専用のダイアグメニューです。 販売店以外での設定変更は行わないでください。

セキュリティの設定

盗難時などに第三者が使用できないようパスワードロックの設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
セキュリティ設定	使用する	セキュリティコードの入力を使用する/しないを設定できます。車両点検などバッテリーを外した後に起動すると表示されます。→「セキュリティコード入力画面」(P20)
	使用しない	
セキュリティインジケータ	使用する	本機の電源をOFFにしたときに、  を点滅させるかさせないかの設定ができます。→「モニターパネルについて」(P15)
	使用しない	本機能を有効にするには、「セキュリティ設定」を[使用する]にしておく必要があります。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

ハードキー動作の設定

オプションボタンとステアリングリモコンの動作設定が行えます。



設定名	設定内容
オプションボタン動作の設定	キーによく使う機能を1つ選んで設定できます。 →「オプションボタンを設定する」(P40)
ステアリングリモコン動作の設定	車両のステアリングリモコンについて、各ボタンの機能それぞれを設定できます。 →「ステアリングリモコン動作の設定」(P313)

■ ステアリングリモコン動作の設定

1 **HOME** キーを押し、**設定/情報** にタップする

2 **システム設定** →
ハードキー動作の設定 にタップする

3 **ステアリングリモコン動作の設定** に
タップする

ステアリングリモコン設定画面を表示します。

4 **確認** にタップする

5 設定するステアリングリモコン
キーを長押しする



6 候補一覧から“設定したい機能”
にタップする



7 **完了** にタップする

ステアリングリモコンの設定が完了します。

アドバイス

- ステアリングリモコンキーを押すと、押したキーに該当する項目が青く表示されます。押しても青く表示されない項目は設定できません。
- 本機の画面表示は、実際のステアリングリモコンキーの数やボタンのイラストと異なる場合があります。

各ボタンに設定できる機能

ボタンによって設定できる機能が限られる場合があります。また、ボタンに設定した機能が動作するために、Bluetooth 接続など後席会話サポート機能を使う準備が必要な場合があります。

POWER ON/OFF	オーディオ機能のON/OFFをします。
VOL +	オーディオ機能の音量を調節できます。
VOL -	
CH +	次の曲/ファイルにスキップします。長押しすると次のフォルダーの曲を再生します。
CH -	前の曲/ファイルにスキップします。長押しすると前のフォルダーの曲を再生します。
SOURCE +	再生中のAUDIOソースを別のソースに切り換えます。
SOURCE -	[SOURCE -]は[SOURCE+]と逆の順序でソースを切り換えます。
ミュート	オーディオ音量を消音/消音解除します。
現在地	現在地の地図を表示します。Apple CarPlay/Android Auto/ Navi アプリの地図を表示します。
拡大	地図を拡大します。
縮小	地図を縮小します。
案内開始/中止	現在地の地図画面のとき、ルート案内の開始/中止をします。
自宅へ戻る	現在地の地図画面のとき、自宅を目的地にしてルート探索をします。
リダイヤル	リダイヤル発信確認画面を表示します。[はい]にタップして前回電話をかけた番号にリダイヤルします。
音声認識	Apple CarPlayのSiriまたはAndroid AutoのGoogleアシスタントを起動します。
オンフック	ハンズフリー、Apple CarPlayまたはAndroid Autoで通話中の電話を切りめます。上記以外で  の操作が可能な画面では、1つ前の画面に戻ります。

オフフック	ハンズフリー電話の場合： "よくかける電話番号" (P218) から電話発信します。長押しするとリダイヤル発信確認画面を表示します。[はい]にタップして前回電話をかけた番号にリダイヤルします。 Apple CarPlayの電話の場合： 着信中のとき電話に出ます。 Android Autoの電話の場合： 着信中のとき電話に出ます。
昼夜切換	画面の明るさを昼用/夜用に切り換えます。
画面消し	画面を消し黒画面にします。
N/A 画面切換	地図画面/Apple CarPlay画面/Android Auto画面/オーディオ画面を切り換えます。 ※場合によっては切り換わらない場合があります。
オプションボタンと同機能	オプションボタンの設定 (P40) で設定した機能を動作させます。
フロントカメラ切換	フロントカメラを接続している場合、接続しているカメラの映像に切り換えます。
マルチビューカメラ切換	マルチビューカメラを接続している場合、マルチビューカメラの映像に切り換えます。
ドライブレコーダー録画	ドライブレコーダーの手動録画を開始/延長します。 (ナビ連動タイプ:DRH-204VDの場合)
ドライブレコーダー録画	ドライブレコーダーの手動録画を開始します。 (ナビ連動タイプ:DRH-229NDの場合)
ドライブレコーダー静止画撮影	ドライブレコーダーで静止画撮影をします。
後席会話開始/停止	後席会話サポート機能の開始/停止をします。
割り当てなし	どの機能も設定しない場合は[割り当てなし]を選んでください。

時計の設定

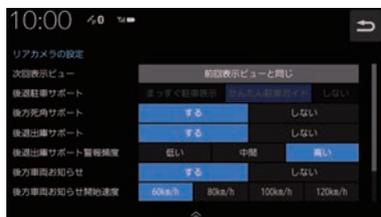


設定名	設定値	設定内容
時計表示	する	時計の表示する / しないを設定できます。
	しない	
時報	鳴らす	時報を鳴らす / 鳴らさないを設定できます。
	鳴らさない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

リアカメラの設定

リアカメラの種類によって、設定項目が変わります。



設定名	設定値	設定内容
次回表示ビュー		次回表示したときに表示されるビューを設定できます。 →「リアカメラの次回表示ビューを設定する」(P317)
後退駐車サポート	まっすぐ駐車表示	後退駐車サポート機能を使う/使わないを設定できます。使うときは、最初に表示するダブルビューの種類を設定します。 →「後退駐車サポート」(P230)
	かんたん駐車ガイド	
後方死角サポート	する	後方死角サポート機能を使う/使わないを設定できます。 →「後方死角サポート」(P231)
	しない	
後退出庫サポート	する	後退出庫サポート機能を使う/使わないを設定できます。 →「後退出庫サポート」(P229)
	しない	
後退出庫サポート警報頻度	低い	後退駐車サポート機能の警報頻度を設定できます。
	中間	
	高い	
後方車両お知らせ	する	後方車両お知らせ機能を使う/使わないを設定できます。設定すると車両後方から別の車両が近づいてきたときに音声でお知らせします。
	しない	
後方車両お知らせ開始速度	60km/h	後方車両お知らせ機能のお知らせ開始速度を設定できます。
	80km/h	
	100km/h	
	120km/h	
後方車両お知らせ検知範囲	広い	後方車両お知らせ機能の検知範囲を設定できます。
	標準	
	狭い	
ガイドライン表示	する	リアカメラに表示するガイドラインの表示する/しないを設定できます。
	しない	
ダイナミックガイドライン表示	する	リアカメラに表示するダイナミックガイドラインの表示する/しないを設定できます。 車両の装備やグレードがダイナミックガイドライン機能に対応している必要があります。
	しない	
パーキングセンサー表示	ノーマルビュー	パーキングセンサー画面が表示されたときに表示されるカメラ映像を「ノーマルビュー」または「分割ビュー」に設定できます。 →「パーキングセンサー表示設定」(P317)
	分割ビュー	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ リアカメラの次回表示ビューを設定する

お知らせ

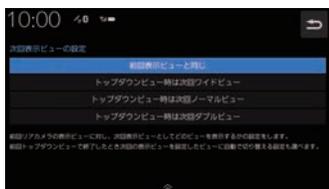
- 前回のリアカメラ映像（ラスト画面）がトップダウンビューの場合に設定したビューで表示します。ただし、車両の切り返しなど本機の電源を切らずに、かつ10km/hを超えた走行をしていない場合は、設定したビューに切り換わりません。

1 **HOME** キーを押し、**設定/情報** にタップする

2 **システム設定** →
リアカメラの設定 にタップする

3 **次回表示ビュー** にタップする

4 次回表示したい“ビュー”にタップする



次回表示ビューの設定が完了します。

■ ガイドラインを表示する

リアカメラに表示するガイドラインを表示します。

1 **HOME** キーを押し、**設定/情報** にタップする

2 **システム設定** →
リアカメラの設定 にタップする

3 「ガイドライン表示」または「ダイナミックガイドライン表示」の**する** にタップする



リアカメラ映像にガイドラインを表示します。

■ パーキングセンサー表示設定

カメラ映像以外の画面を表示しているときに障害物を検知した場合、パーキングセンサー画面を割り込み表示する/しないを設定できます。

1 **HOME** キーを押し、**設定/情報** にタップする

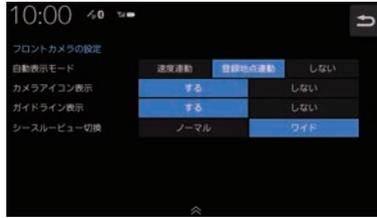
2 **システム設定** →
パーキングセンサーの設定 にタップする

3 「パーキングセンサー表示割り込み」の**する** または **しない** にタップする



パーキングセンサーの表示設定が完了します。

フロントカメラの設定



設定名	設定値	設定内容
自動表示モード	速度連動	車が低速走行になったとき、自動的にカメラ映像を表示します。
	登録地連動	車が登録地点に近づいたとき、自動的にカメラ映像を表示します。
	しない	自動表示しません。
カメラアイコン表示	する	カメラアイコンの表示する/しないを設定できます。 アイコンが緑色：一定値以下の速度でカメラを自動表示します。 アイコンが灰色：カメラを自動表示しません。
	しない	
ガイドライン表示	する	フロントカメラに表示するガイドラインの表示する/しないを設定できます。
	しない	
シースルービュー切換 ^{*1}	ノーマル	ノーマルビュー/ワイドビューを設定できます。
	ワイド	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

※1 シースルービューに対応していないフロントカメラを接続している場合は表示されません。

■ ガイドラインを表示する

フロントカメラにガイドラインを表示します。

- 1 **HOME** キーを押し、**設定/情報** にタップする
- 2 **システム設定** → **フロントカメラの設定** にタップする
- 3 「ガイドライン表示」の **する** にタップする



フロントカメラ映像にガイドラインを表示します。

マルチビューカメラの設定



設定名	設定値	設定内容
目安ガイド線表示	表示する	目安ガイド線の表示する/しないを設定できます。
	表示しない	
予測ガイド線表示	表示する	予測ガイド線の表示する/しないを設定できます。
	表示しない	
後退から前進時のカメラ自動表示	する	セレクトレバーをリバースからリバース以外に入れたときに、マルチビューカメラの映像を継続して表示する/しないを設定できます。
	しない	
障害物検知時のカメラ自動表示	する	障害物を検知したとき、自動的にカメラ映像を表示する/しないを設定できます。
	しない	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

お知らせ

- マルチビューカメラシステムの操作方法などについては、車両の取扱説明書をご覧ください。

メモリ初期化

本機の名設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。

また、登録した自宅や登録地などを一括で消すことができます。

注意

- 故障の原因となりますので初期化中は、エンジンスイッチをOFFにしないでください。
- 初期化中はメモリーカードを抜き差ししないでください。
- メモリ初期化に失敗した場合は、エンジンスイッチを“OFF”→“ON”してシステムを再起動してください。

お知らせ

- メモリ初期化は、CDやDVDの再生中およびMusic Rackへの録音中に操作できません。

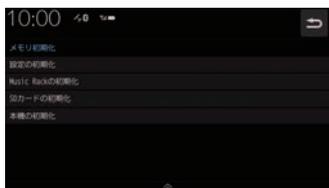
1 HOME キーを押す

HOME画面を表示します。

2 設定/情報 → システム設定 にタップする

3 メモリ初期化 にタップする

4 いずれかにタップする



5 初期化する にタップする

6 再度、初期化する にタップする



選んだ項目の初期化が完了します。

初期化の種類

設定の初期化	本機の名設定を工場出荷時の状態に戻すことができます。この操作では、登録した自宅や登録地は消えません。
Music Rackの初期化	Music Rackに関するデータをすべて消去します。Music Rackで録音した曲や、取得したタイトル情報を消去します。
SDカードの初期化	SDカードの音楽ファイルやMusic Rackを本機で再生するために必要なフォーマットを行います。また、SDカードの音楽ファイルやMusic Rackで録音した曲を含むSDカード内にあるすべてのデータを消去します。
本機の初期化	すべての設定、記録データを消去して工場出荷時の状態に戻すことができます。また、登録した自宅や登録地などを一括で消すことができます。

音量設定

案内音量や操作音量の設定が行えます。

- 1 **HOME** キーを押し、**設定/情報** にタップする
- 2 **音量設定** にタップする
- 3 設定したい“項目”にタップする



タップした項目の音量設定画面を表示します。

設定できる項目について



項目	設定名	設定値	設定内容
システム	案内音声	0 ~ 6 ~ 11	[-] / [+] にタップして音声案内の音量を設定できます。数字が大きくなるほど音量が大きくなり、[0] で無音になります。
	操作音量	消	操作音量の設定が行えます。
		1 ~ 2 ~ 3	数字が大きくなるほど音量が大きくなり、[消] で無音になります。
車速連動音量設定	ON	車の速度に応じて音量を自動的に調節する / しないを設定できます。	
	OFF		
電話	着信音量	1 ~ 6 ~ 11	[-] / [+] にタップして着信音量を設定できます。
	送話音量	1 ~ 6 ~ 11	[-] / [+] にタップして送話音量を設定できます。
	受話音量	1 ~ 6 ~ 11	[-] / [+] にタップして受話音量を設定できます。
	車速連動音量設定	ON	車の速度に応じて音量を自動的に調節する / しないを設定できます。
OFF			
リアカメラ	運転支援警報音	消	操作音量の設定が行えます。
		1 ~ 2 ~ 3	数字が大きくなるほど音量が大きくなり、[消] で無音になります。
	後方車両お知らせ音量	0 ~ 6 ~ 11	後方車両お知らせ音量を設定できます。数字が大きくなるほど音量が大きくなり、[0] で無音になります。
オーディオ	Audio 音声	0 ~ 10 ~ 40	[-] / [+] にタップして Audio 音声の音量を設定できます。
	車速連動音量設定	OFF	車の速度に応じて音量を自動的に調節する / しないを設定できます。
		1	
		2	
		3	
後席会話	音量	1 ~ 4 ~ 8	[-] / [+] にタップして後席会話音量を設定できます。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

iPod 利用設定

- 1 **HOME** キーを押す
- 2 **設定/情報** にタップする
- 3 **iPod利用設定** にタップする



iPod 利用設定画面を表示します。

お知らせ

- iPhone を iPod として利用したい場合、iPhone 側で Apple CarPlay で動作しないように設定してください。

ドライブレコーダーの設定

ドライブレコーダーに関する設定が行えます。

- 1 **HOME** キーを押す
- 2 **ドライブレコーダー情報** にタップする
- 3 **設定** にタップする



ドライブレコーダーの設定画面を表示します。

■ ナビ連動タイプ (DRH-204VD) の場合



設定名	設定値	設定内容
画質	標準	録画画質を設定できます。
	長時間	
プザー音量	OFF	ドライブレコーダーのプザー音の音量を設定できます。
	1	
	2	
	3	
音声録音	する	ドライブレコーダー本体での音声録音をする/しないを設定できます。
	しない	
駐車時録画	する	エンジンスイッチをOFF後、一定時間録画し続けるかを設定できます。
	しない	
駐車時録画プラス	する	「駐車時録画」の設定が[する]の場合は駐車時録画終了後、設定が[しない]の場合はエンジンスイッチをOFF後に衝撃検知で録画を開始する/しないを設定できます。
	しない	
感度設定 (常時録画)	1	ドライブレコーダーの衝撃検知(Gセンサー)の感度を設定できます。感度を高く(数値を高く)設定するほど敏感になり小さな加速でも、急加速だと判断されやすくなります。
	2	
	3	
	4	
	5	
感度設定 (駐車時録画プラス)	1	ドライブレコーダーの衝撃検知(Gセンサー)の感度を設定できます。感度を高く(数値を高く)設定するほど敏感になり小さな加速でも、急加速だと判断されやすくなります。
	2	
	3	
	4	
	5	
SDカードのフォーマット	フォーマットする	ドライブレコーダーに挿入しているSDカードをフォーマットします。
設定初期化	初期化する	ドライブレコーダーの設定内容を工場出荷時の状態に戻します。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ ナビ連動タイプ (DRH-229ND) の場合



設定名	設定値	設定内容
画質	標準	録画画質を設定できます。
	長時間	
動作ブザー音量	OFF	ドライブレコーダー本体の急加速・急減速やエラー時に鳴る動作ブザー音の音量を設定できます。
	1	
	2	
	3	
操作ブザー音量	OFF	ドライブレコーダー本体のボタン操作時に鳴る操作ブザー音の音量を設定できます。
	1	
	2	
	3	
音声録音	する	ドライブレコーダー本体での音声録音をする/しないを設定できます。
	しない	
車内録画 ^{*1}	する	ドライブレコーダー本体での車内録画する/しないを設定できます。
	しない	
駐車時録画	する	エンジンスイッチをOFF後、一定時間録画し続けるかを設定できます。
	しない	
駐車時録画プラス	する	[駐車時録画]の設定が[する]の場合は駐車時録画終了後、設定が[しない]の場合はエンジンスイッチをOFF後に衝撃検知で録画を開始する/しないを設定できます。
	しない	
駐車時録画プラス案内	する	駐車時録画があった場合の案内する/しないを設定できます。
	しない	
感度設定 (常時録画/駐車場録画)	1	ドライブレコーダーの衝撃検知(Gセンサー)の感度を設定できます。感度を高く(数値を高く)設定するほど敏感になり小さな加速でも、急加速だと判断されやすくなります。
	2	
	3	
	4	
	5	
感度設定 (駐車時録画プラス)	1	ドライブレコーダー本体の急加速・急減速の検知感度を設定できます。感度を高く(数値を高く)設定するほど敏感になり小さな加速でも、急加速だと判断されやすくなります。
	2	
	3	
	4	
	5	

設定名	設定値	設定内容
降車時開始時間設定	OFF	降車時の駐車時録画および駐車時録画プラスを開始する時間を設定できます。
	30秒後	
	1分後	
	3分後	
乗車前停止時間設定	OFF	乗車時の駐車時録画および駐車時録画プラスを終了する時間を設定できます。
	30秒前	
	1分前	
	3分前	
SDカードのフォーマット	フォーマットする	ドライブレコーダーに挿入しているSDカードをフォーマットします。
設定初期化	初期化する	ドライブレコーダーの設定内容を工場出荷時の状態に戻します。

※ 「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

※ 1 後方/車内録画カメラ装着車のみ。

テレビの設定

テレビ機能に関する各種設定が行えます。

- 1 AUDIOメニューを表示する
(→P104)
- 2 **TV** にタップする
- 3 画面にタップする
テレビの操作画面を表示します。
- 4 **設定** にタップする
- 5 設定したい“項目”にタップする



- 6 設定したい“内容”にタップする



- 7 “設定”にタップする



設定内容を変更します。

■ 設定項目について

視聴設定	字幕や音声の設定が行えます。 →「視聴設定」(P329)
情報確認	チャンネル一覧や各種情報を確認できます。 →「情報を確認する」(P193)
受信機設定	自動ワンセグ切り換えの設定の他、表示に関する設定が行えます。 →「受信機設定」(P330)
スキャン設定	CH スキャンのやり直しやアンテナモードの変更を行います。 →「スキャン設定」(P332)

視聴設定

字幕や音声に関する設定が行えます。

■ 字幕音声設定

字幕放送や複数の音声放送がある場合に設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
字幕設定	字幕なし	字幕の非表示や言語の選択が行えます。
	第一言語	
	第二言語	
二重音声設定	主音声	出力される音声の選択が行えます。
	副音声	
	主/副	

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ 信号切換

信号切換可能な場合、副映像 / 副音声の設定が行えます。



受信機設定

受信に関する各種設定が行えます。

■ 自動選局

電波が弱くなったとき、自動でワンセグに切り換えることや自動で系列局を探す設定が行えます。



設定名	設定値	設定内容
自動ワンセグ切替	ON	受信電波の強弱に応じてフルセグとワンセグを自動で切り換えます。
	OFF	フルセグとワンセグを自動で切り換えません。手動で切り換えます。→「フルセグとワンセグを切り換える」(P194)
自動系列局サーチ	ON	受信ができなくなったとき、自動で系列局を探すことができます。
	OFF	自動で系列局を探しません。手動で行います。→「系列局を探す」(P188)
緊急放送自動切替	ON	緊急放送を受信すると自動で緊急放送の画面に切り換わります。
	OFF	緊急放送を受信しても、画面の切り換えは行いません。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ イベントリレー

視聴中の番組の放送時間が延長し、途中から別のチャンネルで放送された場合に自動でチャンネルを切り換えることができます。



設定名	設定値	設定内容
イベントリレー	ON	自動でチャンネルを切り換えます。
	OFF	自動でチャンネルを切り換えません。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

■ 表示設定

ショートバナーの設定ができます。時刻を表示させたい場合は、ショートバナーを[表示する]に設定してください。



設定名	設定値	設定内容
ショートバナー 常時表示	表示する	常時画面の上部にショートバナー（チャンネル番号や放送局名、時刻などの情報）を表示します。
	表示しない	ショートバナーを表示しません。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

スキャン設定

CH スキャンのやり直しやアンテナモードの変更を行います。

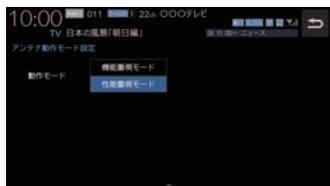
■ CHスキャン

CH スキャンのやり直しや更新を行います。

詳しくは「[お好みの放送局を登録する](#)」(P119)をご覧ください。

■ アンテナモード設定

アンテナ 4 本装着時のアンテナ動作を設定します。



設定名	設定値	設定内容
動作モード	機能重視モード	アンテナ 3 本でテレビ放送を受信し、1 本は常にサーチを行います。
	性能重視モード	アンテナ 4 本すべてでテレビ放送を受信します。

※「設定値」の太字は工場出荷時の状態を示します。

その他の設定

モニターの画質や画面表示に関する設定が行えます。

画質を調整する

各画面の画質を調整できます。
また、画面の明るさを昼用/夜用に切り換えることができます。

お知らせ

- リアカメラの映像を調整する場合は、セクターレバーをリパースに入れるため、パーキングブレーキを引くなど車の停止を確認してから調整を行ってください。

1 調整したい画面を表示させて、

キーを長押しする

画質調整のメニューを表示します。
調整する画面によっては、調整項目が異なります。

お知らせ

- 各カメラ映像と AUDIO ソースの各映像画面については、画面ごとに個別で調整できます。一部、調整結果が互いに連動する画面があります。
- 明るさ調整は車のライトが ON のときと OFF のときで別々に設定できます。
- 走行中は調整できません。

■ RGB 画面の調整

メニュー画面やナビ画面などの明るさ、コントラストなどを調整します。

設定名	設定内容
明るさ	明るさの調整を行います。 [+]にタップすると明るくなり、[-]にタップすると、暗くなります。ロングタップ (P29) すると、連続で調整できます。
コントラスト	コントラスト (メリハリ) の調整を行います。[+]にタップするとコントラストが強くなり、[-]にタップすると、弱くなります。ロングタップ (P29) すると、連続で調整できます。
黒の濃さ	黒の濃さの調整を行います。 [灰]にタップすると黒の濃さが弱くなり、[黒]にタップすると濃くなります。ロングタップ (P29) すると、連続で調整できます。
初期化	調整した画質を工場出荷時の状態に戻します。
OK	調整を完了し、1つ前の画面に戻ります。
昼夜切換	タップするたびに画面の明るさを昼用/夜用に切り換えます。
画面消	画面を消します。

■ 映像画面の調整

テレビ画面やDVD画面、動画再生画面などの明るさや色合いなどを調整します。

設定名	設定内容
明るさ	明るさの調整を行います。 [+]にタップすると明るくなり、[-]にタップすると、暗くなります。ロングタップ (P29) すると、連続で調整できます。
コントラスト	コントラスト(メリハリ)の調整を行います。 [+]にタップするとコントラストが強くなり、 [-]にタップすると、弱くなります。ロングタップ (P29) すると、連続で調整できます。
黒の濃さ	黒の濃さの調整を行います。 [灰]にタップすると黒の濃さが弱くなり、[黒]にタップすると濃くなります。ロングタップ (P29) すると、連続で調整できます。
色合い	色合いの調整を行います。 [緑]にタップすると緑っぽくなり、[赤]にタップすると赤っぽくなります。ロングタップ (P29) すると、連続で調整できます。
色の濃さ	色の濃さの調整を行います。 [+]にタップすると色が濃くなり、 [-]にタップすると薄くなります。ロングタップ (P29) すると、連続で調整できます。
初期化	調整した画質を工場出荷時の状態に戻します。
OK	調整を完了し、1つ前の画面に戻ります。
昼夜切換	タップするたびに画面の明るさを昼用/夜用に切り換えます。
画面消	画面を消します。

画面の表示を消す

画面の表示を消します。音声はそのまま聞くことができます。

1  キーを長押しする

2  にタップする



画面の表示を消します。

再度表示するときは、画面にタップするか [HOME] または [現在地]、[AUDIO] のいずれかのキーを押します。

お知らせ

- リアカメラやマルチビューカメラが接続されている場合、車のセレクトレバーをリバースに入れると、画面消し(黒画面)中でも、カメラ映像に自動で切り換わります。セレクトレバーをリバース以外に入れると、画面消し状態(黒画面)に戻ります。
- リアカメラやマルチビューカメラ映像を表示している場合は、[画面消]にタップしても画面表示を消すことはできません。

Other

困ったときは、用語解説、用語索引などの参考情報を記載しています。

困ったときは

画面にメッセージが表示されたときや「故障かな?」と思ったときに確認してください。

こんなメッセージがでたら

本機では、状況に合わせて画面にメッセージを表示します。

■ ナビゲーション機能

メッセージ	原因	処置
サーバーの接続に失敗しました。サーバーとの通信に異常が発生しました。インターネットサービスはしばらく利用できません。	サーバー側の異常を検出した。	しばらくたってから、再接続してください。
internaviルートの取得に失敗しました。	フェリーを利用するルートを計算した。	フェリーを利用しない目的地を設定してください。
	LXM-237VFLi LXM-237VFNi テレマティクスユニット (TCU) が圏外である。	テレマティクスユニット (TCU) が圏外でないエリアで探索を実行してください。
	LXU-237NBi リンクアップフリー (LUF) が圏外である。	リンクアップフリー (LUF) が圏外でないエリアで探索を実行してください。
	ルートが長すぎる。	短いルートを設定してください。
ルート計算できませんでした。	目的地または経由地の近くに計算可能な道路が無い。	目的地または経由地の位置を変更してください。
	ルートが長すぎる。	短いルートを設定してください。
地図データにエラーが見つかりました。お近くの販売店までお問い合わせをお願いします。	地図データの入っているストレージを読み込めない。 地図データが壊れている。	お近くのHonda販売店にご相談ください。
ナビの動作に必要な空き容量が不足しています。ナビが正常に動作しない可能性があります。	システムのストレージ容量に空きがない。	本システムの初期化を実行してください。 →「メモリ初期化」(P.320) それでも復帰しない場合は、お近くのHonda販売店にご相談ください。
アプリケーションの初期化ができませんでした。お近くの販売店までお問い合わせをお願いします。	システムのストレージにデータを書き込むことができない。	お近くのHonda販売店にご相談ください。

■ オーディオ機能

メッセージ	原因	処置
メカエラーのため再生できません。	何らかの原因でドライブに異常が発生した。	ディスクに異常がないことを確認して再度挿入してください。それでも問題が解決しない場合は販売店にご相談ください。
	ディスクに傷やそりがある。	傷やそりがあるディスクを挿入しないでください。
再生できません。 ディスクを確認してください。	再生できないディスクを挿入している。	再生できるディスクを挿入してください。 →「再生できるディスクの種類について」(P106)
	ディスクを裏面にして挿入している。	レーベル面を上にして挿入してください。
	ディスクの表面が結露している。	しばらくしてから再度、挿入してください。
	ディスクが汚れている。	ディスクをクリーニングしてください。
このUSBメモリは再生できません。	認証に失敗した。	USBデバイスを接続しなおしてください。
再生できませんでした。	対応していない音楽ファイルを再生した。	再生できる音楽ファイルを確認してください。
	著作権保護のファイルを再生した。	著作権保護付きのファイルは再生できません。著作権保護が付いていないものにしてください。
	音楽ファイルが破損している。	正しい音楽ファイルを入れてください。
リージョンコードが違います。 ディスクを確認してください。	本機のリージョン番号と異なるDVDビデオを挿入した。	リージョンコード [2] を含むDVDビデオに交換してください。
このディスクの映像方式 (PAL) には対応していません。	PAL方式で記録されたDVDビデオを使用している。	NTSC方式で記録されたDVDビデオを使用してください。
このディスクは再生できません。	DVD-VRの読み込みに失敗した。	ディスクを取り出し、再度挿入してください。数回試して正常に動作しない場合は、ディスクに何らかの異常がある可能性があります。
このSDカードは使用できません。	SDカードの読み込みに失敗した。	SDカードを挿入しなおしてください。
	本機に対応していないSDカードを挿入した。	本機に対応しているSDカードを挿入してください。 →「SDカードの曲を聴く」(P143)
SDカードに書き込みできません。 SDカードを確認してください。	SDカードが「Lock」状態になっており、書き込みできない。	SDカードを取り出し、「Lock」を解除してください。
SDカードの空き容量が不足しています。これ以上録音できません。	SDカードの容量がいっぱいになったため、Music Rackに録音できなくなった。	不要な曲またはプレイリストを消去して、再度録音してください。 →「プレイリストを消去する」(P159)
録音できませんでした。	何らかの原因で録音できない。	別の音楽CDに交換してください。
		別のSDカードに交換してください。
CD録音中のため、SD内のビデオは再生できません。	Music Rackに録音中。	録音が終わってからSDカードの動画をご覧ください。

■ テレビ機能

メッセージ	原因	処置
放送局が登録されていません。ホームCHスキャンを実行してください	ホームCHに放送局が登録されていない。	ホームCHスキャンを実行して放送局を登録してください。 →「ホームCHスキャンを行う」(P190)
放送局が登録されていません。ドライブCHスキャンを実行してください	ドライブCHに放送局が登録されていない。	ドライブCHスキャンを実行して放送局を登録してください。 →「ドライブCHスキャンを行う」(P191)
受信制御データが設定されていません。 しばらくお待ちください(最大で30秒かかる場合があります。) コードEC21	放送局から受信するための情報が取得できていない。	初期設定をした後に、はじめて選んだ放送局は映像表示するまでにしばらく時間がかかります。 受信するための情報が取得できるまでしばらくお待ちください。

■ ETC機能

別売のETC車載器またはETC2.0車載器を本機に接続したときに表示するメッセージについて説明します。

メッセージ	原因	処置
ETC車載器が未接続のため設定できません。	ETC車載器が接続されていない。 ETC車載器が故障している。	Honda販売店にご相談ください。
ETCカード未挿入のため表示できません。	ETCカードが正しく挿入されていない。 (裏表が逆、前後が逆)	ETCカードをETC車載器に正しく挿入してください。
ETCカードを確認しました。ETCカードの有効期限は20XX年XX月です。	ETCカードの有効期限が近づいている。	ETCカードの有効期限が切れる2か月前から案内します。 有効期限が過ぎる前に新しいETCカードを挿入してください。

■ カメラ機能

メッセージ	原因	処置
パワーシステム起動後に使用してください。	パワーシステムが起動していない。	エンジンスイッチをONにしてご使用ください。
汚れ検出機能動作中リアカメラdeあんしんプラスが使用できません。	・後方死角サポート ・後方車両お知らせ のいずれかで汚れを検出した場合	Honda販売店にご相談ください。
カメラエーミングを実施してください。	後退出庫サポートのエーミングが未実施の場合	Honda販売店にご相談ください。

■ ドライブレコーダー機能

別売のドライブレコーダー（ナビ連動タイプ）を本機に接続したとき、ドライブレコーダーの状態によって表示するメッセージについて説明します。

メッセージ	原因	処置
ドライブレコーダーにSDカードが挿入されていません。SDカードを挿入してください。	ドライブレコーダー本体にmicroSDカードが正しく挿入されていない、または未挿入。	microSDカードを正しく挿入してください。
保存フォルダーへ移動できませんでした。 ドライブレコーダーのSDカード内の不要な動画を削除してください。	ドライブレコーダーに挿入されているmicroSDカードの容量がいっぱいになっている。	保存フォルダー内の不要な動画を削除してください。保存フォルダー内には20ファイルまで移動できます。 →「録画データを消去する」(P243)(P250)
SDカードのフォーマットができませんでした。 ドライブレコーダーのSDカードを確認してください。	何らかの異常があった。	再度、フォーマットしてください。それでもフォーマットができない場合は、販売店にご相談ください。
ドライブレコーダーが動作できません。	何らかの異常があった。	Honda販売店にご相談ください。
ドライブレコーダーのSDカードの交換時期になりました。新しいSDカードへの交換をお勧めします。	microSDカードの書き換え寿命が近づいている。	microSDカードには寿命があります。新しい付属のmicroSDカードに交換してください。
このファイルは対応していないファイルのため、再生できません。	再生するファイルが、本ドライブレコーダーで撮影したファイルではない。	本ドライブレコーダーで対応していないファイルがあるため、非対応のファイルを削除してください。またはフォーマットしてからお使いください。
ドライブレコーダーのSDカードが取り出されました。ファイルが壊れる可能性がありますのでSDカードを抜く場合は取出しボタンを押してから取出してください。	[SDカード取り出し]ボタンを押さずに、microSDカードを取り出した。	ファイルが壊れる可能性があるため、 「microSDカードを取り出す」(P244)(P251)の操作を行ってから取り出してください。
ドライブレコーダーに非対応のSDカードが挿入されています。必ず付属のSDカードをご使用ください。	ドライブレコーダー付属以外のmicroSDカードを挿入した。	必ずドライブレコーダー付属のmicroSDカードをご使用ください。 または、Honda販売店で本ドライブレコーダー専用のmicroSDカードをお買い求めください。

■ インターナビ機能

メッセージ	原因	処置
回線接続できませんでした。	通信に何らかの異常があった。	しばらく経ってから再度、接続してください。
	通信中に通信圏外へ移動した。	通信圏内へ移動してください。

■ 通信

メッセージ	原因	処置
接続できませんでした 通信機器または通信設定をご確認ください	通信状態によりサーバーと通信できない。もしくは、internavi 通信設定の接続先に誤りがある。	しばらく経ってから再操作してください。改善しない場合は、接続設定を確認してください。
コンテンツの取得に失敗しました	サーバーからデータを受信できなかった。	しばらく経ってから再接続してください。
認証に失敗しました	サーバーとの接続認証に失敗した。	日付及び時刻設定が正しいことを確認してください。(正しい時刻に設定してください。) 日付及び時刻設定が正しい場合は、お近くのHonda 販売店にご相談ください。
回線接続が行われておりません 通信機器または通信設定をご確認ください	通信状態によりサーバーと通信できない。もしくは、internavi 通信設定の接続先に誤りがある。	しばらく経ってから再操作してください。改善しない場合は、接続設定を確認してください。
認証できませんでした	サーバーとの接続認証に失敗した。	日付および時刻設定が正しいことを確認してください。(正しい時刻に設定してください。) 日付及び時刻設定が正しい場合は、お近くのHonda 販売店にご相談ください。
情報を取得できません	サーバーからデータを受信できなかった。	しばらく経ってから再接続してください。
情報がありません	サーバーとの接続認証に失敗した。	お近くのHonda 販売店にご相談ください。

■ 車内 Wi-Fi

メッセージ	原因	処置
Wi-Fi 設定を変更できません。しばらく経ってからお試しください	Wi-Fi 設定を変更できなかった。	<ul style="list-style-type: none"> Wi-Fi 購入プランを購入されているか確認してください。 画面右上のWi-Fi 設定がONになっているか確認してください。 少し時間を空けて試してください。 それでも解消されない場合はHonda Total Care コールセンターへお問い合わせください。
サーバーとの通信に失敗しました	サーバー接続できなかった。	少し時間を空けて試してください。 それでも解消されない場合はHonda Total Care コールセンターへお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、以下の内容をチェックしてください。

問題が解決しないときは、「保証とアフターサービス」(P361)をお読みになり修理を依頼してください。

■ 共通

症状	原因	処置
操作できない。	走行中は、安全のため一部の操作が制限されます。	走行中は運転者の操作はなるべく控え、安全な場所に車を停めて操作してください。 なお、道路交通法により運転者が走行中に画面を注視することは禁止されています。
モニターが下がらない。	モニター上部を手で押し下げ、モニターを閉めてください。 (モニターが上がった状態のまま走行しないでください。) Honda 販売店にご相談ください。	
操作音が鳴らない。	操作音が[消]になっている。	[音量設定]の「操作音量」を[1～3]に設定してください。 →「音量設定」(P321)
音量が勝手に変化する。	本機の音量調整は、案内音声、着信音量、受話音量、オーディオ音声で分かれており、出力音によって音量が変わる可能性があります。 音量設定を確認してください。 →「音量設定」(P321)	
画面が表示されない。	画面消し状態になっている。	安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけて画面消し解除(P334)の操作をしてください。
	車のバッテリー電圧が低下している。	バッテリーを充電または交換してください。
	本機内部が高温になっている。	温度が下がるまでしばらくお待ちください。
画面がフリーズする。	規格外のディスクを使用した場合、再生途中でフリーズする場合があります。	ディスクの種類を確認してください。 →「再生できるディスクの種類について」(P106)
モニターの画面が暗い。	モニターの明るさ調整が適切でない。	モニターの明るさの調整をしてください。 →「画質を調整する」(P333)
	車のライトがONになっている。	工場出荷時は車のライトをONに設定すると画面が暗くなる仕様です。[表示の設定]で「昼夜色」を[昼固定]に設定すると、常時明るい設定になります。 →「地図」(P283)
	昼夜切換により画面の明るさが「夜用」になっている。	昼夜切換を「昼用」に切り換えるか、ILL 操作により昼夜切換モードを解除してください。 →「オプションボタンを設定する」(P40) →「ステアリングリモコン動作の設定」(P313) →「画質を調整する」(P333)
画面に残像が残る。	DVD メニュー画面や点滅の激しい映像を表示し続けると、画面に残像が残る場合がありますが時間の経過によって残像は消えます。故障ではありません。	

「共通」のつづき

症状	原因	処置
テレビ画面から地図画面に勝手に切り換わる。	停車中にテレビを視聴していた場合、走行開始すると地図画面に切り換わります。再度停車するとテレビ画面に戻ります。故障ではありません。ただし、走行中に画面を切り換えるなどの操作をした場合は、停車時にテレビ画面に戻りません。	
通話相手に自分の声が聞こえない。	ミュート設定になっている。	ミュート設定を OFF にしてください。 (通話画面の右下にミュート設定ボタンがあります) → 「音量を調整する」(P220)
電話帳が同期されない。	電話帳同期に対応していない携帯電話	携帯電話により電話帳が同期できない機種があります。 動作確認済みの機種は弊社のホームページに掲載しています。
	ナビの電話帳同期設定が「同期しない」になっている。	電話帳同期設定が「同期する」になっているか確認してください。 携帯電話の機種によっては、携帯側での設定が必要な機種がございます。(P214)
着信音が鳴らない。	着信音量の設定が小さくなっている。	着信音の設定を確認してください。 → 「音量設定」(P321) また、着信中にボリューム操作をすることで着信音量の調整ができます。
電話帳の表示が携帯電話と異なる。	携帯電話から送られてくる情報によっては情報が正しく表示されない場合があります。 電話帳画面の [同期しない] → [同期する] と切り換えると正しく表示される場合があります。→ 「電話帳や履歴を同期する」(P214)	
Bluetooth 機器の登録ができない。	機器によっては登録できない場合があります。 動作確認済みの機種は弊社のホームページに掲載しています。	
CarPlay/Android Auto が起動しない。	①接続する端末が CarPlay/Android Auto に対応しているか確認してください。 ②接続する対応端末の CarPlay/Android Auto 接続設定が有効になっているかを確認してください。 ③接続ケーブルを交換して、再度お試しください。充電にのみ対応したケーブルの場合、CarPlay/Android Auto はご利用できませんので、データ転送に対応したケーブルに交換してください。 ④接続ケーブルの抜き差しや対応端末の再起動をして、再度お試しください。	
HDMI でスマートフォンとの接続のしかたが分からない。	別売の HDMI 接続コードが必要です。車両によっては標準装備または別売の HDMI 接続ジャックに接続します。なお、HDMI 端子はスマートフォンの外部モニターとして使用できるものであり、ナビ画面でのタッチパネル操作はできません。	
本機の近くにある車両スイッチなどの操作音がリアスピーカーから出力される。	後席会話サポート機能により、操作音がリアスピーカーから出力されている。	音量を下げる、または機能を停止してください。

■ ナビゲーション機能

症状	原因	処置
自車マークの表示位置が正しく表示されない。	人工衛星からでている電波信号に問題がある。	GPS受信状態でしばらく走行してください。
	フェリーなどで移動した。	
	駐車場などの方向転換用ターンテーブルにて方向転換した。	
	車速の学習のレベルが低い。	
GPSが受信できない。	取り付け直後で自車位置計算に時間がかかる。	見晴らしのいい場所で最大20分位待ってください。
	GPSアンテナ付近のウィンドガラスに鏡面タイプのフィルムやカーボン含有の遮光フィルムを貼っている。	GPSアンテナを移設、またはフィルムをはがしてください。
	他のアンテナが近くにある。	GPSアンテナまたは他のアンテナを移設してください。
	GPSアンテナ上にものをのせている。	GPSアンテナ上にあるものを取り除いてください。
	GPSアンテナを上下逆に設置している。	取付要領書を確認し、正しく設置してください。
	GPSアンテナを周囲が板金で覆われた場所に設置している。	周囲が板金で覆われていない場所にGPSアンテナを設置してください。
	GPSアンテナのコネクターを本機に接続していない。または、正しく接続されていない。	取付要領書を確認し、正しく接続してください。
	走行中、一部の地図が表示されない。	詳細な地図を表示しているときに速い速度で移動すると、一部の地図が表示できない場合があります。 地図の縮尺を広域に変更することで、改善する場合があります。
渋滞線/アイコン類が表示されない。	自車移動や縮尺変更、地図向き変更などで改善する場合があります。	
道路の表示が途切れる。	地図の縮尺を広域にしていくと国道や高速道路など主要道路以外の道路データを間引くため、道路の表示が途切れることがあります。 必要に応じて地図の縮尺を詳細にさせていただくことで改善します。	
メニューの操作ができない。	安全のため、走行中はメニュー操作ができない場合がある。	安全なところに停車しパーキングブレーキを引いて操作してください。
	エンジンスイッチをアクセサリまたはONにした直後は、データ読み込みのため、地図画面表示後すぐに使えない機能がある。	読み込み完了までしばらくお待ちください。

「ナビゲーション機能」のつづき

症状	原因	処置
音声による案内がない。	ナビ音量が「消」になっている。 音声案内が出力されているときに[-]キーを押したことで案内音量が小さくなっている。 (P23)(P24)	システムの「案内音量」を[1]～[11]に設定してください。 →「音量設定」(P321) 音声案内中に本機の[-]キー/[+]キーまたはステアリングリモコンの[-]キー/[+]キー(P31)で設定してください。 アイドリングストップ中は消費電流を抑えるために、音量の設定値にかかわらず、音量の大きさを自動で制限して、大きな音が出なくなります。(P23)
ルート探索を繰り返す。	Music Rackに録音中は探索が遅くなるため、ルート探索完了時にはすでに案内点を過ぎている場合があります。 録音を停止することで改善する場合があります。	
突然ルートが変わる。	「ルート自動更新」を[使用する]にしていると、最適なルートが見つかった段階で案内を開始するため、直前でルートが変わる場合があります。 →「ルート自動更新」(P98)	
VICS情報が受信できない。	VICS情報がまだ受信できていない。 本機にラジオアンテナ(車両側のAM/FM用アンテナプラグ)が正しく接続されていない。	見晴らしのいい場所で、しばらくお待ちください。 取付要領書を確認し、正しく接続してください。
ETC2.0の機能で、受信していない情報が表示される。	一定の条件を満たした情報のみ自動的に表示します。 手動で表示するとすべての情報を表示できますので、自動表示されていない情報が表示される場合があります。	
料金表示が実際と異なる。	各種割引表示には対応しておりません。 また、ルートによっては料金が異なる場合があります。	

■ オーディオ機能

症状	原因	処置
オーディオの音がでない/ 音が小さい。	音量が最小になっている。 バランス/フェーダーが片寄っている。 「Audio OFF」になっている。 音量レベルが自動的に調整されている。	音量を調節してください。 音声案内が出力されているときに-キーを押したことで案内音量が小さくなっている。 (P23)(P24) バランス/フェーダーを調整してください。 →「音質の設定を変更する(Sound Settings)」(P292) 「Audio ON」にしてください。 →「オーディオ機能がOFFのとき」(P105) アイドリングストップ中は消費電流を抑えるためオーディオの音量レベルの上限が変わります。 →「音量を調節する」(P23)

次のページにつづく

「オーディオ機能」のつづき

症状	原因	処置
ラジオの受信感が悪い。	アンテナが格納されている。	アンテナを立ててください。
ディスク再生ができない。	ディスクが裏向きに挿入されている。	レーベル面を上にして挿入してください。
	ディスクが結露している。	しばらくたってから挿入してください。
	ディスクが汚れている。	ディスクをクリーニングしてください。
	ディスクに傷が付いている。	傷のないディスクをご使用してください。
	再生できないディスクを使用している。	ディスクの種類を確認してください。 →「再生できるディスクの種類について」(P106)
作成したディスクが再生できない。	ディスク作成時の設定がディスクアットワンスになっているか確認してください。ディスクアットワンス以外の場合は再生できないまたは音飛びする場合があります。	
USB デバイスを認識しない。	USB デバイスによっては再生できない場合があります。USB デバイスを一度取り外し、異物噛み込みや端子の汚れなどが無いことを確認の上、再度接続してください。それでも認識しない場合は本機でご使用に出来ないUSB デバイスです。	
再生できないファイルがある。	ファイルによっては再生できないものがあります。対応ファイルフォーマットを確認してください。	
音楽再生が途中で途切れる。	CDの挿入後「録音する」をタップするとSDカードに録音しながらの再生(追いかけて再生)が始まります。このように同時に録音と再生を行っている場合、音楽再生が途中で数秒間途切れることがあります。録音をしていなければ音楽再生が途切れることはありません。	
SDカードが再生できない	再生できないSDカードを使用している。	SDカードの種類を確認してください。 →「SDカードについて」(P24)
録音できない。	何らかの原因でSDカードにアクセスできない可能性がありますので、SDカードを取り出し、再度挿入してください。または、SDカードに記録されているデータが破損している可能性があります。データが破損していると、録音や再生、編集ができません。この場合、データの復旧ができないためSDカードを本機で初期化してください。	
Music Rackの再生ができない。		
Music Rackの編集ができない。		
AVRCPのバージョンに対応しているがデバイス側の操作ができない。	機器によっては操作できない機能があります。	
Bluetooth Audio再生時、正しい情報が表示されない。	機器によっては表示するための情報を取得できないものがあります。	
iPodが正しく動作しない。	認証に失敗した。	iPodを接続しなおしてください。
	認識できない未対応フォーマットのiPodが接続されている。	本機に対応しているiPod(P10)を使用してください。
	iPodのソフトウェアバージョンが正しくない。	対応するソフトウェアバージョンを使用してください。
	バッテリーの残量が少ない状態で接続すると、iPod起動時に正しく動作しない場合があります。	
曲が送り続けられる。	SDカードが読めなくなった。	SDカードを一度抜き取り、再度挿入してください。

■ カメラ機能

症状	原因	処置
リアカメラガイド線表示されない。	ガイドライン表示設定が「しない」になっている。	ガイドライン表示設定を「する」にしてください。

■ テレビ機能

症状	原因	処置
受信できない。	アンテナケーブルの接続不良。	取付要領書に従い正しく配線してください。
TV放送が映らない。 映像が乱れる。	TV放送の放送エリア内ではない。	TV放送は、ある程度受信エリアが限られます。また受信障害のある環境では、放送エリア内でも受信できない場合もあります。
	専用アンテナを使用していない。	専用アンテナをご使用ください。
	TVアンテナの周辺に電子機器を置いている。	受信を妨げる可能性がありますので、電子機器を外してください。 →「受信について」(P179)
番組表が表示されない。	番組表が取得できていない。	本機を起動後、最初に番組表を表示するときは、番組データ受信に時間がかかることがあります。 地上デジタルTV放送の場合、視聴していない放送局は番組表に情報が表示されません。 番組データ取得 (P186) をすると、番組情報を取得します。
放送局のロゴマークが表示されない。	ロゴマークが取得できていない。	TV放送の各放送局を一定時間受信していると、放送局のロゴマークが表示されます。
字幕や文字スーパーがでない。	「字幕設定」が「字幕なし」に設定されている。	「字幕音声設定」の「字幕設定」で「第1言語」または「第2言語」に設定してください。 →「字幕音声設定」(P329)
	見ている番組が字幕や文字スーパーがない番組である。	字幕や文字スーパーのある番組を見てください。字幕や文字スーパーのある番組はロングバナーにアイコンが表示されます。 →「記号について」(P185)
番組内容が変更される。	ワンセグとフルセグで番組内容が異なる放送を受信している。	「自動ワンセグ切換」をOFFに設定してください。 →「フルセグとワンセグを切り換える」(P194)

■ リア席モニター機能

症状	原因	処置
リア席モニターが黒画面となって映像が表示されない。	ナビが起動処理中となっている。	故障ではありませんので、映像が表示されるまでお待ちください。
	対応していないAVソースとなっている。	対応しているAVソースでお楽しみください。

車両のバッテリー交換を行ったら

車両のバッテリーを交換すると一部メモリーが消去されます。

例：時刻表示（衛星を受信後、正しい時刻が表示されます。）

お知らせ

- セキュリティの設定を[使用する]にしている場合、起動後パスワードを入力するまで使用できません。→「セキュリティコード入力画面」(P20)

用語解説

ナビ関連用語

ナビに関する用語を説明します。

細街路

道幅の狭い一部の道路。縮尺100m以下の地図で表示できます。

走行すると表示されなくなりますが故障ではありません。

市街地地図 (→P67)

縮尺10/25/50mで表示されるビルや家の形まではっきりと見える地図です。

自転車

本機を装着しているお客さまのお車のことです。

ジャイロセンサー

車の進行方向を調べる部品です。

車速センサー

車の走行距離を調べる部品です。

スマートIC

スマートIC (スマートインターチェンジ) は、ETC車載器またはETC2.0車載器装着車に限定したインターチェンジで、高速道路の本線・サービスエリア・パーキングエリアなどに設置されたインターチェンジです。

走行軌跡

地図には、自車が走ってきた道に印 (点線) がつきます。この印 (点線) を走行軌跡と言います。現在地より過去100kmの軌跡が保存され、100kmを超えると古い軌跡から消去されます。

測位

人工衛星からの電波を受信して、その情報を元に自車の位置を割り出すことを言います。

マップマッチング

実際に走行している道路から外れた位置に自転車位置マークが表示されるなど、地図上で誤差が生じることがあります。マップマッチングは、走行軌跡と地図をコンピューターで照合してずれを補正し、自動的に自転車位置マークを道路上に表示させる機能です。

ランドマーク

お店や施設を地図上で見やすくするために絵で表した目印です。

Apple CarPlay (→P43)

本機とApple CarPlay対応のiPhoneを接続することで、本機のディスプレイから直接iPhone操作できるようになります。行き方を調べる。電話をかける。メッセージを送受信する。音楽を聴く。などの操作ができます。

Android Auto (→P45)

本機とAndroid Auto対応の機器を接続することで、本機のディスプレイから直接Androidを操作できるようになります。行き方を調べる。電話をかける。メッセージを送受信する。音楽を聴く。などの操作ができます。

ETC2.0 (→P210)

ETC2.0は従来のETCの機能であるノンストップ自動料金収受システムに加え、渋滞回避や安全運転支援サービスなどの総称です。

GNSS (→P49)

GNSSは、Global Navigation Satellite System (全地球測位システム)の略称です。米国が開発運用している衛星「GPS」の他に、ロシアの「GLONASS (グロナス)」やヨーロッパの「GALILEO (ガリレオ)」、日本の「QZSS」など複数の衛星を用いて、全地球を測位することができる衛星システムのことです。

GPS (→P49)

GPSは、Global Positioning System (グローバル・ポジショニング・システム)の略称です。GPSは、米国が開発運用しているシステムで、高度約21,000kmの宇宙空間で、周回しているGPS衛星から地上に放射される電波を受信し、現在位置を知ることができるシステムです。

VICS (ビックス)

VICSは、Vehicle Information and Communication System (道路交通情報通信システム)の略称です。VICSレーダーセットを装着すると、事故や工事の情報、渋滞状況や主要路線の区間旅行時間、駐車場の空き情報を得ることができます。

リアル交差点案内図 (→P63)

ルート走行中、案内ポイントに近づいたときに音声と共に表示します。(データがある交差点のみ) 曲がる方向や目印となる施設、交差点までの距離を表示します。
交差点までの距離は、残距離バーでも表示します

オーディオ関連用語

オーディオに関する用語を説明します。

追いかけて再生

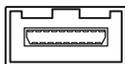
音楽CDを録音中にすでに録音済みの曲を頭から再生します。
その間も録音はつづけられます。

プレイリスト

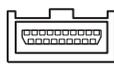
Music Rackに音楽CDの曲を録音すると、アルバムごとに格納される場所が自動的に作成されます。その場所のことをプレイリストと言います。

HDMI (Eタイプ) (→P202)

本機側



ケーブル側



HDMIの車載用タイプコネクタ。

本機は、HDMIのEタイプコネクタのため、家庭用で販売されているHDMIケーブルと接続できません。別売のHDMI接続コードをお買い求めください。

車両によっては、HDMI接続コードの代わりに標準装備または別売のHDMI接続ジャックに接続する場合があります。

ID3タグ (→P111)

MP3ファイルの終わりに、曲名/アーティスト名/アルバム名/製作年度/コメント/音楽ジャンルを128バイトの固定の長さにし、ファイルとして格納しています。

Music Rack (→P154)

挿入した音楽CDの曲を、SDカードに録音する機能です。

DVDビデオ関連用語

DVDビデオに関する用語を説明します。

言語コード (→P299)

DVDビデオを再生するときに設定する各言語のコード。

タイトル

DVDビデオにはいくつかの大きな区切りが設定されており、その1つの区切りをタイトルと呼びます。また、各タイトルに設定された番号をタイトル番号と呼びます。

チャプター

各タイトルにはさらにいくつかの区切りが設定されており、その1つの区切りをチャプターと呼びます。また、各チャプターに設定された番号をチャプター番号と呼びます。

続き再生

ビデオ再生中に停止などで再生を中断後、再度再生したときに同じ場面から再生を開始する機能です。レジューム再生とも呼びます。

※ 続き再生ができるときは  が点滅し、できないときは  が表示されます。

ドルビーデジタル

ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮技術。

マルチアングル

1つの場面のアングルを変えて見ることができる機能です。

※ マルチアングル対応のDVDビデオのパッケージには  が記載されています。

CPRM

記録型DVDディスクなどに使われている著作権保護技術のこと。

DTS Digital Surround

デジタルシアターシステムズ社の開発したデジタル音声圧縮の技術。DVD-VIDEOではオプション規格のため必ず収録されているとは限りません。

MPEG

画像(動画)圧縮の国際標準フォーマット。

NTSC

アナログテレビ放送システムが採用していたカラーテレビの方式の一つ。日本ではNTSC方式が採用されており、本機のDVDビデオの再生もNTSC方式専用となっています。他の方式(PAL方式、SECAM方式)で記録されたDVDビデオは再生できません。

(リニア)PCM

音楽CDなどに使用されている音楽記録方式。

テレビ関連用語

本書で説明するテレビ機能の用語について説明します。

エリアCH

位置情報を取得し、そのエリア内で見ることが出来る放送局を自動的に登録しています。必ずしも受信状態が良い放送局とは限りません。

ドライブCH

旅行先など（一時的に滞在する地域）で放送局を登録するためにあります。

フルセグ

家庭用の地上デジタルTV放送のことで、ハイビジョン放送（HDTV）をご覧いただけます。1つのチャンネルを13個のセグメントに分割し、そのうち12個のセグメントを使用しています。本書では「フルセグ」と表現しています。

放送モード

本書では、「フルセグ」と「ワンセグ」の総称を「放送モード」と表記しています。

ホームCH

お住まいの地域（長期的に滞在する地域）の放送局を登録するためにあります。

マルチ編成

1つのチャンネルで複数のテレビ番組を放送できるサービスです。

リモコン番号

放送局ごとに決められているリモコンのボタン用の番号です。本機では、画面に表示します。

ワンセグ

携帯電話やカーナビなどの移動端末向け地上デジタルTV放送のことです。1つのチャンネルを13個のセグメントに分割し、そのうち1つのセグメントを使用していることから、「1セグ＝ワンセグ」と呼ばれています。

CHモード

各用途に応じて、放送局を登録する「ホームCH」、「ドライブCH」、「エリアCH」の総称を本書では「CHモード」と表記しています。

EPG

Electronic Program Guideの略で、テレビに番組表を表示させるシステムのことです。

別売品 (システムアップ) について

お知らせ

- 各別売品は車両標準装備の場合があります。車両によって詳細仕様が異なる場合があります。
- 本機で使用できる別売品については、お買い上げのHonda販売店におたずねください。

別売品

- ETC車載器 (ナビ連動タイプ)
- フロントカメラ
- 地上デジタルテレビ放送用フィルムアンテナ
- リア席モニター
- USBメモリーデバイスコード
- HDMI接続コード
- ETC2.0車載器
- ドライブレコーダー (ナビ連動タイプ)
- リアカメラ de あんしんプラス3
- パーキングセンサー
- ハイグレードスピーカーシステム

ソフトウェアについて

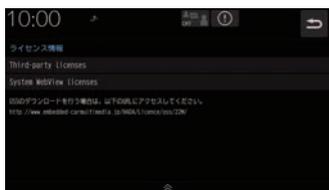
システムのオープンソースソフトウェアを確認する

1 HOME キーを押す

HOME画面を表示します。

2 設定/情報 → システム設定 →

システム情報 → ライセンス情報
にタップする



3 Third-party licenses もしくは System WebView licenses に タップする

オープンソースソフトウェアを確認することができます。

ナビのオープンソースソフトウェアを確認する

1 ナビメニューのバージョン情報 (P290) のOSSライセンスの

> にタップする

オープンソースソフトウェアを確認することができます。

地図記号について

※ 以下に説明する地図記号は本書作成時の情報にもとづいて記載しております。
本書に記載していない地図記号や表示されなくなった地図記号がある場合があります。

● 道路・その他

-  [青色] 高速道路 / 都市高速 / 有料道路
-  [緑色] 一般国道
-  [橙色] 主要地方道
-  [灰色] その他の道路

-  [水色] 水域
-  都道府県界
-  JR
-  私鉄

● 一般記号

- | | | |
|--|--|---|
|  一般国道 |  動物園 |  大学 |
|  主要地方道 |  水族館 |  警察署 |
|  インターチェンジ |  植物園 |  消防署 |
|  サービスエリア |  温泉 |  郵便局 |
|  パーキング |  美術館・博物館 |  自衛隊 |
|  ジャンクション |  神社 |  墓地 |
|  料金所 |  寺院他 |  工場 |
|  高速出入口 |  スキー場 |  信号機 |
|  スマートインターチェンジ |  キャンプ場 |  官公署 |
|  都道府県庁 |  ヨットハーバー・マリーナ |  図書館 |
|  市役所・区役所 |  小学校 |  バス停 |
|  公園 |  中学・高校 | |
|  遊園地 | | |

● 主な施設

- | | | | | |
|---|---|--|---|---|
|  東京タワー |  松江城 |  東京都庁 |  原爆ドーム |  新宿センタービル |
|  神宮球場 |  日本武道館 |  通天閣 |  JR東京駅 |  横浜ランドマークタワー |

地図ソフトについて

重要!!

本使用規定（「本規定」）は、お客様と株式会社ゼンリン（「株」ゼンリン）間の「本機」（「機器」）に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ（「本ソフト」）の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

使用規定

1. (株)ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書（「取説」）の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器1台に限り使用する権利を許諾します。
2. (株)ゼンリンは、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、(株)ゼンリンが定める時期、方法によりこれがないものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者（「メーカー」）の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
 - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
 - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
 - (1) 本ソフトの著作権は、(株)ゼンリンまたは(株)ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
 - (2) 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、(株)ゼンリンは何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、(株)ゼンリンは故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。（本ソフトにおける情報の収録は、(株)ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。）
 - (3) 本規定に違反したことにより(株)ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
 - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
 - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト（形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。）の全部または一部を使用させること。
 - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アSEMBLすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
 - (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段（コピープロテクション）が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
 - (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

【地図データについて】

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。

R 2JHs 293-B187号	R 2JHs 293-B162号
LXM-237VFi、LXM-237VFNi	LXU-237NBi

- この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。（承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日）
- 3次元地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ（標高）を使用しています。

R 2JHs 294-B18号	R 2JHs 294-B16号
LXM-237VFi、LXM-237VFNi	LXU-237NBi

- この地図の作成に当たっては、（一財）日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。（測量方法第44条に基づく成果使用承認12-0040）
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリンの住宅地図データに基づき作成しています。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なる場合や、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 自然災害等の影響により、表示される地図が現地と一部異なる場合があります。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。

地図ソフトについて

- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね 2021 年 6 月、国道、都道府県道についてはおおむね 2021 年 4 月までに収集された情報に基づき製作されていますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
 - ◆3D 交差点 …… ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。
 - ◆ジャンクションビュー …… ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
 - ◆方面看板 …… ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。(全国の主要交差点を表示)
 - ※3D 交差点、ジャンクションビュー、方面看板は、全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね 2021 年 1 月までに収集された情報に基づき製作されています。時間指定の一方通行規制は、推奨ルートの探索にあたっては、考慮されません。また、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。
- この地図データは、以下の著作物を改変して利用しています。
「区市町村の町丁別、罪種別及び手口別認知件数」、東京都・【その他の著作権者】、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示 4.0 国際 (<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)

【経路探索について】

- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。

【交通規制データについて】

- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報、(公財)日本道路交通情報センター(JARTIC)の交通規制情報を(株)ゼンリンおよびMAPMASTERが加工して作成したものを使用しています。
- 交通規制は、普通自動車に適用されるものが収録されています。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

【電話番号検索情報について】

- 本ソフトに使用している電話番号検索情報は、NTTのタウンページ電話帳2021年3月の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。また、お客様が電話番号や店舗名称等を用いて対象となる店舗の位置を検索した場合、該当する店舗の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。

【VICSリンクについて】

- VICSリンクデータベースの著作権は、(一財)日本デジタル道路地図協会、(公財)日本交通管理技術協会に帰属しています。VICSによる道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

■道路：2021年6月（高速・有料道路）/2021年4月（国道・都道府県道）

■交通規制*1：2021年5月 ■住所検索：2021年5月 ■電話番号検索：2021年3月

■郵便番号検索：2021年5月 ■ジャンル検索：2021年4月

■高速・有料道路料金*2：2021年6月 ■市街地図：2021年1月

※1：交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。

※2：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。また、増税などにより実際の金額とは異なる場合があります。地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります。また新規開通道路のパーキングエリア（PA）、サービスエリア（SA）の施設情報は表示されない場合があります。

2022年3月発行 製作／株式会社ゼンリン

©2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

©ジオ技術研究所

©2022 ZENRIN CO., LTD. Allrights reserved.

地図に関するお問い合わせ先
株式会社ゼンリン カスタマーサポートセンター
フリーダイヤル 0120-210-616
受付時間 9:30-17:30 月～土（祝日・弊社指定休日は除く）
※携帯・PHSからもご利用いただけます。
※IP電話等の一部電話機では、ご利用いただけない場合がございます。

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第 1 章 総則

(約款の適用)

第 1 条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター（以下「当センター」といいます。）は、放送法（昭和 25 年法律第 132 号）第 147 条の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款（以下「この約款」といいます。）を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第 2 条 当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第 3 条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

- (1) VICS サービス
当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
- (2) VICS サービス契約
当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約
- (3) 加入者
当センターと VICS サービス契約を締結した者
- (4) VICS デスクランプラー
FM 多重放送局からのスクランブル化（攪乱）された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第 2 章 サービスの種類等

(VICS サービスの種類)

第 4 条 VICS サービスには、次の種類があります。

- (1) 文字表示型サービス
文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (2) 簡易図形表示型サービス
簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
- (3) 地図重畳型サービス
車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)

第 5 条 当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

第 3 章 契約

(契約の単位)

第 6 条 当センターは、VICS デスクランプラー 1 台毎に 1 の VICS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第 7 条 VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域（全都道府県の区域で概ね NHK-FM 放送を受信することができる範囲内）とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況により VICS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第 8 条 VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機（VICS デスクランプラーが組み込まれた FM 受信機）を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができます。

(VICS サービスの種類の変更)

第 9 条 加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第 4 条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第 10 条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第 11 条 当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。

- (1) 加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
- (2) 加入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第 12 条

- (1) 当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。
- (2) 第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第 4 章 料金

(料金の支払い義務)

第 13 条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第 5 章 保守

(当センターの保守管理責任)

第 14 条 当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第 15 条

- (1) 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。
- (2) 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。
ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第 6 章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第 16 条 加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第 17 条

- (1) 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。
また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。
但し、当センターは、当該変更においても、変更後 3 年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
- (2) VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表視聴料金

視聴料金：330 円（税込み）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

仕様

ナビゲーションユニット		
受信周波数		1575.42MHz(GPS/QZSS) 1598.0625 ~ 1605.375MHz(GLONASS)
受信方式		パラレル27チャンネル
受信感度		-130dBm以下
測位更新時間		約1秒
メディア容量		64GB (フラッシュメモリー)
オーディオ		
アンプ部	最大出力	45W × 4
	適合スピーカーインピーダンス	4 Ω
イコライザー部	20バンドイコライザー	22/31.5/44/63/87/125/175/250/350/500/700/1k/1.4k/2k/2.8k/4k/5.6k/8k/11k/16kHz 調整幅レベル：±12dB (1dB/1step)
DVD プレーヤー部	対応ディスク	DVD-VIDEO、DVD-R/RW ^{*1} 、DVD+R/RW、CD-DA、 CD-R/RW (MP3、WMA、AAC、WAVフォーマット) ※1) VRモードに対応
	周波数特性	20 ~ 20,000Hz (CD-DA)
	S/N比	86dB
	全高調波ひずみ率	0.1%以下
FM/AM部	受信周波数範囲	FM：76.0 ~ 95.0MHz AM：522 ~ 1629kHz
	実用感度	FM：10dB μ V、AM:33dB μ V
	S/N比	FM：55dB(20kHz L.P.F.使用)、 AM：50dB(20kHz L.P.F.使用)
	ステレオセパレーション	FM：30dB (20kHz L.P.F.使用)
TV部	放送方式	地上デジタル放送方式 (日本) ワンセグ/フルセグ
	受信チャンネル	13 ~ 52ch
	アンテナ	専用アンテナ
Music Rack部	形式	AES128で暗号化されたAACフォーマット
	S/N比	86dB
	全高調波ひずみ率	0.1%以下
SDカード部	対応容量	最大2TB (推奨128GBまで) (SDXC規格対応/CPRM非対応)
	対応圧縮音声フォーマット	MP3、WMA、AAC、WAV、FLAC
	S/N比	86dB
	全高調波ひずみ	0.1%以下

GPS アンテナ		
方式	マイクロストリップ平面アンテナ	
モニター		
画面サイズ	LXM-237VFLi	: 253.44 × 142.56mm
	LXM-237VFNi	: 198.72 × 111.78mm
	LXU-237NBI	: 198.72 × 111.78mm
タッチパネル	静電容量式タッチパネル	
外部接続		
外部入力	HDMI 機器など (1 系統)	HDMI 規格による
リア席モニター出力	デジタル出力 1 系統	映像: 専用インターフェースによる
カメラ入力	アナログ 2 系統	映像: NTSC 1.0Vp-p
	デジタル 1 系統	映像: 専用インターフェースによる LXM-237VFLi LXM-237VFNi
ドライブレコーダー入力		音声: 2.0Vrms MAX (1kHz)
		映像: NTSC 1.0Vp-p
専用SDカード		
容量	8GB	
スピードクラス	Class10	
電源・寸法・質量		
使用電源	DC13.2V (マイナスアース)	
最大消費電流	MAX15A	
動作温度	-30℃ ~ +70℃	
外形寸法	LXM-237VFLi	: 約 幅 281 × 高さ 177 × 奥行き 190mm
	LXM-237VFNi	: 約 幅 259.8 × 高さ 168.5 × 奥行き 189.9mm
	LXU-237NBI	: 約 幅 231.6 × 高さ 201.4 × 奥行き 183.6mm
質量 (本体のみ)	LXM-237VFLi	: 約 3.3kg
	LXM-237VFNi	: 約 3.1kg
	LXU-237NBI	: 約 3.1kg

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- 使用電源が異常に低い場合や高い場合は内部回路保護のため、動作を停止または中断する場合があります。

保証とアフターサービス

■ 保証について

- 保証書に記載された「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

■ アフターサービスについて

- 本機が正常に動作しないとき …… まず、本機をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも本機が正常に動作しないとき …… 保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げのHonda販売店に修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理 …… 保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理 …… 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品 …… 製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明な点はお買い求めのHonda販売店へご相談ください。

用語索引

本用語索引では、使用したい機能をすばやく見つけるために、各機能のキーワードのみを記載しています。他のページにも下記の言葉が記載されている場合があります。

ア行

アイドリングストップ	23
明るさ	333,334
アフターサービス	361
アングル	139
案内音声	322
案内開始	81
イコライザー	294
一般道方面看板表示	63
緯度・経度	76
色合い	334
色の濃さ	334
インターナビ交通情報	91
インターナビの設定	308
ウェザー	271
映像	196
映像情報	183
エリア	182
エリアCH	350
追いかけて再生	348
オーディオ機能	104
オーディオをON/OFFする	105
お知らせメッセージ	36
オプションボタン	40
音楽CD	123
音楽ファイル	109,128
音質の設定 (Sound Setting)	292
音声	135,138,196,329
音声認識	314
音声の設定	328
音声モード	183
オンライン検索	74
音量設定	329
音量を調節する	16,23

カ行

カーソル	56
ガイドライン	317,318
各アイコン	35
画質調整	333
カスタマイズ	39,41
カメラ	222,225,235
カメラ設定	311,316,318,319
画面の表示を消す	334
規制情報	95
北基準	60
機能制限	22
緊急サポート	273
緊急情報	98
緊急放送自動切換	185
黒の濃さ	333,334
経由地	54,70,84
系列局	182,188
言語コード	299,349
現在地	53
現在地を修正する	288
交差点案内図	63
交差点名	54
後席会話サポート	237
高速出入口イラストマップ	64
高速道路逆走案内	66
高速道路情報	68
後退出庫サポート	229
後退駐車サポート	230
交通情報	122
行程ガイド	57
後方死角サポート	231
後方車両お知らせ機能	231
合流案内	65,282
ここを登録	53,88
ここを編集	53,89
小文字 / 大文字	32
コントラスト	333,334

サ行

細街路	347
再生できるディスクの種類	106

最速	80
シーク	121
ジェスチャー操作	18,19
市街地地図	67,347
自転車	347
自転車位置の補正	287
自転車基準	60
システム設定	278,311
施設名	68,75
自宅を登録する	88
視聴制限 (DVD)	142,297
視聴設定	328,329
自動系列局サーチ	330
自動録音	295
自動ワンセグ切換	195,330
字幕	138,329
字幕情報	183
字幕設定	329
ジャイロセンサー	347
車速センサー	347
車内PM2.5	236
車内Wi-Fi	274
ジャンル	76
住所	75
渋滞	211,265
周辺	76
縮尺	67
縮尺アイコン	53
受信機設定	328,330
受信強度	183
手動録音	295
準天頂衛星	35,49
仕様	359
商標	9
情報確認	328
情報設定	300
ショートカットメニュー	40
ショートバナー常時表示	331
初期化	293,296,320
シングル録音	295
数字入力	140
数字入力用キーボード	34
スクロール	56,67

ステアリングリモコン	31
ステアリングリモコンの設定	313
スマート	80
スマートIC	68,347
スマートフォンから探す	77
スライド	30
セキュリティコード	20
セキュリティの設定	312
前回の検索地点	76
全地球測位システム	347
ゾーン30	65
走行軌跡	283,347
走行軌跡削除	284
走行中の操作制限	137,184
操作音量	322
測位	50,347

タ行

タイトル	349
タイトル情報	124,126,164
立ち寄り履歴100	270
タップ	29
タブボタン	30
ダブルタップ	29
探索条件	81
探索方法	51
地図色	62
地図データ更新サービス	277
地図文字	62
地点メニュー	70
チャプター	349
駐車場情報	93,95
駐車場セレクト	269
昼夜切換	40
通過道路	85
続き再生	349
ディスクスロット	17
ディスクを取り出す	27
ディスプレイ	16
デバイスID(TV)	193
デモ走行	87
テレビ	179,180

電話	213
電話の設定	301
電話番号	34,215
電話をかける	217
電話を使う	213
到着予想時刻	54
登録地点	75
登録地点情報	89
登録地点の設定	88
登録地点を消去する	90
特殊文字	33
友達マップ	78
ドライブ	182
ドライブレコーダー	238,245,324
ドライブCH	350
ドライブCHスキャン	191,192
ドルビーデジタル	349

ナ行

ナビ画面	53
二重音声設定	329

ハ行

パーキングセンサー	232,311
バージョン情報	289
ハイウェイモード	68
バナー	183
半角/全角	32
番組内容	182,185
非測位	50
ピンチアウト	30
ピンチイン	30
フォルダーの構成	110,117
フォルダーを選ぶ	128,143,172
物理チャンネル番号	183
踏切案内	65
プリセットボタン	120
フリック	29
フリック入力画面	33
フルセグ	194,350
プレイリスト	155
フロントカメラ	222

フロントカメラの設定	318
分岐表示	64
変換文字候補リスト	32
放送モード	183,350
保証	361
ホーム	182
ホームCH	350
ホームCHスキャン	180,190
本機	15
本機の設定	278

マ行

マップコード	76
マップマッチング	49,347
マルチアングル	349
マルチインフォメーションディスプレイ	52,272
マルチタップ	29
マルチビューカメラ	227
マルチビューカメラの設定	319
マルチ編成	350
無料道優先	80
名称	75
名称入力用キーボード	34
メッセージ	335
メニューカスタマイズ	39
メモリ初期化	320
免責事項	6
目的地の設定	72
目的地履歴	75
文字入力	32
文字入力用キーボード	32
文字の種類	33
モニター Open	25

ヤ行

郵便番号	76
用語解説	347

ラ行

らくらく	80
ラジオ	119

リアカメラ	225,228,235
リアカメラの設定	316
リア席モニター	252
リアル交差点案内図	63
リスト表示	128,143,148,172,177
(リニア)PCM	349
リモコン番号	182,194,350
料金所案内図	64
ルート	280
ルート自動更新	98
ルート消去	53,83
ルート全体	82
ルート編集メニュー	82
レーン案内	65
録音する	152
録音方法を変更する	295
ロングタップ	29

ワ行

ワンセグ	194,350
------	---------

A

AAC	113
AM	120
Android Auto	45
Apple CarPlay	43
AUDIO	16,104
AUDIO再生情報	105
AUDIOメニュー	104
AV設定	278,291

B

Bluetooth Audio	197
Bluetoothの設定	303

C

CarPlay	43
CHモード	182,350
CPRM	349

D

DTS Digital Surround	349
DVD/CD	123,128,132
DVDビデオ	132
DVDビデオの初期設定	296

E

EPG	182,186,350
ETC	207,208
ETC車載器の情報	209
ETCの設定	302
ETCの履歴	209
ETC2.0	210,347
ETC2.0アップリンク	286
ETC2.0音声自動再生	286
ETC2.0受信音	286
ETC2.0図形情報割り込み	286
ETC2.0の設定	286
ETC2.0文字情報割り込み	286
ETC割引	80

F

FLAC	115
FM	120
FM多重放送	91

G

GNSS	49,347
Google アシスタント	45
GPS	49,348
Gracenote	10

H

HDMI出力機器	202
HDMI(Eタイプ)	202,348
HOMEメニュー	37
Honda Total Care	255
Honda Total Care プレミアム	256

I

ID3 タグ	348
iPod	168
iPod MENU	171

M

MP3	111
MPEG	349
Music Rack	348
Music Rack を聴く	154
My スポット	75
My コース	268

N

NaviCon	77
NAVI 設定	278,279
NTSC	349

P

PLAYLIST	155
----------------	-----

Q

QZSS	49
------------	----

R

RADIO	119
-------------	-----

S

SD/Music Rack	143
SD カード	24
SD カードスロット	25
SD カードの曲を聴く	143
SD カードの動画を見る	148
Siri	43
Sound Settings	292

T

TITLE	134,135
TV の設定	328

U

USB	167
USB デバイスの曲を聴く	172
USB デバイスの動画を見る	177

V

VICS	91,348
VICS アイコン	93
VICS 記号	95
VICS 局を選ぶ	100
VICS 情報	93
VICS センター	96
VICS 駐車場情報	93
VICS の設定	279,285
VICS メニュー	94
VOL	16,23

W

WMA	112
WAV	114

数字

2 画面地図	57
2 次元測位	50
2D マップ	61
3D ビューマップ	61
3 桁チャンネル番号	183
3 次元測位	50